

『馬可傳福音書』文語訳と口語訳の用字用語を比較するための基礎資料

第一章

0101 これ【神,a1 かみ】の【子 a1 こ】イエスキリストの【福音 a2 ふくいん】の【始 a1 はじめ】なり

0102 【預言者 a2 よげんしや】の〔録 e1 しる〕して【視 b1 見み】よ〔我 c1 われ〕なんぢの【面 b1 顔かほ一】の【前 a1 まへ】に〔我 c1 わが〕【使 a1 つかひ】を〔遣 c1 つかは〕さん〔彼 c1 かれ〕【なんぢ d1 汝】の〔前 c1 まへ〕に〔其,c1 その〕【道 a1 みち】を【設 a1 まう+く】べし

0103 【野 a1 の】に【呼 a1 よべ】る【人 a1 ひと】の【聲 a1 こゑ】あり〔云 c1 いは〕く【主 a2 しゆ】の【道 a1 みち】を【備 a1 そな】へ〔其,c1 その〕【經 b1 道みち】【すぢ d1 筋】を【直 a1 なほ一く】せよと〔有 c1 ある〕〔が如ごと (く) c3 やうに〕

0104 ヨハネ【野 a1 の】に〔於 e1 おい〕てバプテスマを〔施 c1 ほどこ〕し【罪 a1 つみ】の【赦 a1 ゆるし】を【得 a1 え】させんが〔爲 c1 ため〕に【悔くひ a1 くい】【改 a1 あらため】のバプテスマを【宣 a1 のべ】【傳 a1 った一へ】たり

0105 ユダヤの【全國くにぢゆう'b7 國中くにぢう】およびエルサレムの〔人々 c1 ひとびと〕かれに【來き一た(り) a1'き】て〔各々 c1 おのおの〕その【罪 a1 つみ】を【認いひあら(は) b5 白状はくじやう】しヨルダンといふ【河 a1 かは】にてバプテスマを〔受 c1 うく〕

0106 ヨハネは【駱駝 a2 らくだ】の〔毛衣 c1 けごろも〕を〔着 c1 き〕【腰 a1 こし】に【皮帶 a1 かはおび】をつかね【蝗蟲 a1 いなご】と【野蜜 a7 のみつ】を〔食くら c3 たべ〕【へり d3 て居を(りました)】

0107 かれ【宣 a1 のべ】〔傳 c1 ったへ〕けるは【我われ b3 私わたくし】より〔勝 c1 まさ〕れる【者もの b3 お方かた】わが〔後のち c3 あと〕に〔來きた(らん) c3 おいでになる〕【我われ b3 私わたくし】は〔屈かがみ c1 かがん〕て〔其,c1 その〕【履 a1 くつ】の〔紐 c1 ひも〕を〔解 c1 とく〕にも【足 a1 たら】ず

0108 【我われ,b3 私わたくし】は【水 a1 みづ】をもて〔爾曹なんぢら c3 あなたがた〕にバプテスマを〔施 c1 ほどこ〕ししが【彼かれ b3 そのお方かた】は【聖靈せいれい a6 きよきみたま】をもて〔爾曹なんぢら,c3 あなたがた〕にバプテスマを〔施 c1 ほどこ〕すべし

0109 〔當 c1 その〕〔時 c1 ころ〕イエス ガリラヤのナザレより〔來きた c3 おいでなさ〕りヨルダンにてヨハネよりバプテスマを【受 a1 うけ】

0110 〔頓 c1 やが〕て【水,a1 みづ】より〔上 c1 あが〕れるとき【天,a2 てん】〔開わか(れ) c3 ひらけ〕【靈'd1 聖靈みたま】【鴿 a1 はと】の〔如ごと (く) c3 やうに〕〔其,c1 その〕【上 a1 うへ】に〔降 a1 くだ〕るを【見み(たり) b5 御覽ごらん(なされました)】

0111 〔又,c1 また〕【天 a2 てん】より【聲 a1 こゑ】ありて〔云 e1 いふ〕【なんぢ d1 汝】は〔我 c1 わが〕【愛子 a2 あいし】わが【悦 b1 喜よろこ】ぶ〔所,c1 ところ〕の【者,a1 もの】なりと

○

0112 [斯かく (て) c3 それから] 【靈'd1 聖靈みたま】ただちにイエスを【野 a1 の】に [往 c1 ゆか] しむ

0113 かれ【四十,a2,しじふ】【日,a2 にち】【野 a1 の】に [在をり c3 おいでなされ] てサタンに【試 a1 ころみ】られ【獣 a1 けもの】と [共 c1 とも] にをれり【天,a2 てん】の【使 a1 つかひ】 [等 c1 たち] これに【事 a1 つかへ】ぬ

○

0114 ヨハネの【囚とらは a3 めしと (ら)】れ [し後のち c3 てから] イエス ガリラヤに [至いた c3 おこしなさ] り【神,a1 かみ】の【國 a1 くに】の【福音 a2 ふくいん】を [傳つたへ c3 のべ] 【いひける d3 仰おふせ (られますに)】は

0115 【期 a1 とき】は【満みて (り) a1 みち (た)】【神,a1 かみ】の【國,a1 くに】は【近ちかづ (けり) a1 ちかく (なつた)】【爾,b1 汝なんぢ】【曹,a1 ら】【悔くひ a1 くい】【改 a1 あらた】めて【福音,a2 ふくいん】を【信 a2 しん】ぜよ

○

0116 イエス ガリラヤの【湖 a1 みづうみ】の【邊ほとり a3 そば】を【歩あゆめ b3 お行あるき (なされ)】る [時,c1 とき] シモンと [其 c1 その] 【兄弟,a2 きやうだい】アンデレの【湖,a1 みづうみ】に【網 a1 あみ】【う (てる) d1 投うつ (てゐるの)】を【見み (る) b5 御覽ごらん (なれました <「さ」脱字か「なされ…」>)] 【彼等かれら b3 この二人ふたり】は【漁者すなどりびと a5 れうし】なり

0117 イエス【彼等かれら,b3 二人ふたり】に【曰いひ (けるは) b3 仰おふせ (られる)】【我 a1 われ】に【従 a1 したが】へ [我,c1 われ] 【爾 b1 汝なんぢ】【曹 a1 ら】を【人,a1 ひと】を【漁 a1 すなど】る [者 c1 もの] と【せん d3 して遣つかは (さう)】

0118 【彼等かれら b3 二人ふたり】ただちに [其,c1 その] 【網 a1 あみ】を [棄 c1 すて] て [之これ,c3 イエス] に [従 c1 したが] へり

0119 [此ここ c3 そこ] より【少 a1 すこし】【d3 先さき (へ)】【進 a1 すすみ】【行 e1 ゆき】ゼベタイの【子 a1 こ】ヤコブとその【兄弟 a2 きやうだい】ヨハネの【舟,a1 ふね】 [に在あり (て) c3 のなかで] 【網 a1 あみ】つくろふ【d3 て居をる (の)】を【見み b5 ご覽らん (なされ)】て

0120 [直ただち c3 すぐ] に【彼等かれら b3 二人ふたり】を【召 b1 呼よび】 [給たま (ひしかば) c3 なさると] [其,e1 その] 【父 a1 ちち】ゼベタイを【傭人やとひびと a7 やとひにん <和→混>】と [共とも c5 いつしよ] に【舟 a1 ふね】に [遺 a1 のこし] て [彼,e1 かれ] に [従 a1 したが] へり

○

0121 [彼等 e1 かれら] カペナウムに [至いた c3 まゐ] るイエス [即すなは (ち) ,c3 すぐに] 【安息日 a2 あんそくにち】に【會堂,a2 くわいだう】に [入いり c1'はいつ] て【教 a1 をしへ】

[を爲なし(しに) c3 なさる(と)]

0122 【人々,a1 ひとびと】その【教 a1 をしへ】を【駭 c1 おどろ】き【合 e1 あへ】り【蓋そは b3 何なぜ(といふに)】【學者,a2 がくしや】の【如ごとく c3 やう】ならず【權威 a2 けんみ】を【有もて,c3 ある】者,c1 もの【如ごとく(c),c3 やう(に)】【教 a1 をしへ】たまへ【ば也なり c3 からでござります】

0123 【其,c1 その】【會堂 a2 くわいだう】に【汚 b1 穢けがーれ】たる【鬼 a1 おに】に【憑 c1 つかれ】たる【人ひと,c3 もの】ありて

0124 【喊叫さけび'e1 叫さけん(で)】いひけるは【唉 c1 ああ】ナザレのイエスよ【我儕われら b3 私共わたくしども】は【爾なんぢ,c3 あなた】と【何 a1 なん】の【與 b1 關係かかは+り】【有あら(んや) c1 ありますか】【爾なんぢ c3 あなた】きたりて【我儕われら b3 私共わたくしども】を【滅 a1 ほろぼ】すか【我 e1 われ】なんぢは【誰たれ a1 だれ】なる【乎 c1 か】を【知しーる a1 し】【d3 つて居を(ります)】すなはち【神,c1 かみ】の【聖せい(なる) a6 きよき】【者 a1 もの】なり

0125 イエス【之,c1 これ】を【責 c1 せめ】て【曰いひ(ける) b3 仰おふせ(らるる)】は【“聲こゑ(を)發いだ(すこと)勿なか” b3 黙だま】れ【其處 c1 そこ】を【出 a1 いーで】よ

0126 【汚 a1 けがれ】たる【鬼 a1 おに】その【人,c1 ひと】を【拘攣 a1 ひきつけ】させ【大聲 a1 おほごゑ】に【叫 c1 さけ】びて【彼かれ b3 その人ひと】を【出いで(たり) a1'で+て】【d3 行い(きました)】

0127 【衆人'b1 人々ひとびと】みな【驚おどろ(き) a1 おどろ+い(て)】【相あひ b3 互たがひ(に)】【問とふ c3 たづね】て【曰,e1 いひ】けるは【是,c1 これ】【何 a1 なに】【事 c1 ごと】ぞや【是 c1 これ】【いか d1 如何】なる【新 a1 あたーら】しき【教 a1 をしへ】ぞや【汚 a1 けがれ】たる【鬼 a1 おに】さへ【權威 a2 けんみ】をもて【命めい(じけれ) 'd6 命令いひつけ(れ)】ば【從 a1 したーが】へり

0128 【“是ここ(に)於おい(て)” c3 そこで】イエスの【聲名'a1 名聲きこえ<逆順>】【偏 c1 あまね】くガリラヤの【四方 a2 しほう】に【播ひろーが b3 廣ひろ(ま)】りぬ

○

0129 【彼等 e1 かれら】やがて【會堂 a2 くわいだう】を【出いで a1'で+て】ヤコブ【及および c3 と】ヨハネと【共 c1 とも】にシモン アンデレの【家 a1 いへ】に【至いたり(しに) b3 行いく(と)】

0130 シモンの【岳母 a1 しうとめ】【熱ねつ(を) a2 ねつ※】【病やみ(て) a5 びやう(で)】※<※“熱ねつ(を)病やみ(て)”→熱病ねつびやう(で)>【臥ふし c3 ねて】みければ【或 a1 ある】【人 a1 ひと】ただちに【之これ,c3 そのこと】をイエスに【告つぐ c3 まをしあげると】

0131 イエス【往ゆき b1'行いつ】て【其,c1 その】【手 a1 て】をとり【彼 e1 かれ】を【起 c1 おこ】しければ【熱 a2 ねつ】たちまち【去さり c3 はなれ】ぬ【斯 e1 かく】て【其,e1 その】【婦 e1 をんな】【かれらに d3 皆みんな(の)】【供事つかへ(たり) b5 給仕きふじ(をいたし

ました)】

0132 【夕 a1 ゆふ】かた【日 a1 ひ】の[落 c1 いる]とき【人々,a1 ひとびと】すべての【“病やまひ(を)患わづら(へるもの)” b5 病人びやうにん】【鬼 a1 おに】に[憑 c1 つかれ]たる[者,c1 もの]をイエスに[携たづさ(へ) c3 つれて][來きた(る) c1'きました]

0133 その【邑 a1 まち※】【こぞりて d5 中ぢう※】〈※邑中まちぢう(のものが)〉【門 a2 もん】【d4 前ぜん】に[集 c1 あつま]れり

0134 イエス【各様 b1 様々さまざま】の【病 a1 やまひ】を【患 a1 わづら】へる【多 a1 おほく】の【人々,a1 ひとびと】を【醫 b1 癒いや】し[又,c1 また][多 c1 おほく]の【鬼,a1 おに】を【逐 a1 おひ】【出いた(し) a1'だ+し】【鬼 a1 おに】の[言 c1 ものい]ふ[事,c1 こと]を【許ゆる(さざりき) a1 お許ゆる+し(なさりませんでござりました)】[蓋そは c3 それは]【鬼,a1 おに】かれを[識しり c1 しつ]【たる d3 て居を(る)】に[因より(て) c3 から]なり

○

0135 【昧爽 a1 よあけまへ】にイエス[早 c1 はや]く[起 c1 おき]【人,a1 ひと】【なき d3 の居を(らぬ)】[所ところ,c1'とこ]に【ゆき d1'行いつ(て)】[其處 c1 そこ]にて【祈禱 e1 祈いのり】せり

0136 シモンおよび[彼,e1 かれ]と[共とも c5 いつしよ]に【在あり(し) b3 居をつ(た)】[者 c1 もの][等 c1 ども]その【跡 b1 後あと】を【慕したひ b3 尋たづね(て)】ゆき

0137 [彼かれ,c3 イエス]に[遇 b1 逢あひ※]【d3 申まを(し)〈※お逢あひ申まを(し)〉】て【曰いひ,b3 申まをし】けるは[衆人 e1 ひとびと]【みな d1 皆】[爾なんぢ c3 あなた]を【尋たづ(ぬ) a1 たづ+ね(てをります)】

0138 イエス[彼等 e1 かれら]に【曰いひ,b3 答こたへ】けるは[我 e1 われ]は【教 a1 をしへ】を[宣 c1 のべ][傳 c1 つたふ]る[爲,e1 ため]に[爾曹 e1 なんぢら]と[偕,e1 とも]に【附近 a1 もより】の【郷村 b1 村々むらむら】に【往ゆーか(ん) b1'行い(かう)】【我 a1 われ】これが[爲 c1 ため]に【來きーた(れば) a1'き(た)】[也なり c3 のである]

0139 イエス[遍 e1 あまね]くガリラヤの【國 a1 くに】【d2 中ぢう】を[經へ c3 あるき]めぐり[其,c1 その]【會堂 a2 くわいだう】にて【教 a1 をしへ】を[宣 c1 のべ][且かつ c3 また]【鬼 a1 おに】を[逐 c1 おひ][出いだ c1'だ]せり

○

0140 【癩病 a2 らいびやう】の【もの d1 者】【一人 a1 ひとり】かれに【來きーた(り) a1'き】て【跪 a1 ひざまづ]き【求 b1 願ねが]ひ[曰いひ,c3 まをし]けるは[爾なんぢ c3 あなた]もし【聖意こころ b5 御意ぎよい]に[適 c1 かなふ]ときは【我われ b3 私わたくし】を【潔 a1 きよ]く[爲なし c3 して]【d3 下くだ(さる)】【得う(べし) b3 ことが出來でき(ます)】

0141 イエス【憫あはれ(みて) b5 不便ふびん(に)】【d3 思召おぼしめし(て)】【手 a1 て】をのべ[彼かれ,c3 それ]に【按 a1 つけ]て[我 c1 わが]【意 a1 こころ】に[適 c1 かな]へ

り【潔 a1 きよく】なれと

0142 【言いふ (やいな) b3 仰おふせ (られました)】 [直ただち c3 すぐ] に【癩病 a2 らいびやう】はなれ [其,c1 その] 【人 a1 ひと】 【きよ (まれり) d1 潔きよ+く (なりました)】

0143-0144 イエス [嚴 c1 きびし] く [之,c1 これ] を【戒 b1 禁いまし】め [慎つつし (みて) c3 きつと] 【何 a1 なに】をも【人,a1 ひと】に [告つぐ (る) c3 はなし (ては)] [勿なか (れ) c3 ならぬ] [但 c1 ただ] 【ゆき d1'行いつ】て [己 c1 おの] が【身 a1 み】を【祭司 a2 さいし】

に [見 c1 み] せ [其,c1 その] 【潔 a1 きよめ】られし [爲 e1 ため] にモーセが [命めい (ぜ) c6 いひつけ] し [所,e1 ところ] の [物,c1 もの] を【獻 a1 ささげ】て [彼等 c1 かれら] に【證據 a2 しょうこ】をなせと [言いひ c1'いひつけ] て [去さら (しめ) c3 おやりなされ] たり

0145 [然され c3 けれ] ども [彼かれ c3 そのもの] 【いで d1'出で】て [先 e1 まづ] この [事,e1 こと] を【大おほい b5 方々はうばう】に [言 c1 いひ] つたへ [語 c1 かた] り【廣 b1 播ひろ】めければイエス【此 a1 この】【後 a1 のち】【あら d1 明】はに【城 b1 邑まち】に【入いり a1'はい (り)】がたく [獨 c1 ただ] 【人,a1 ひと】【なき d3 の居をら (ぬ)】 [所 c1 ところ] に [居み c3 おいで] [給たま (ひ) c3 なされ] しが【人々,a1 ひとびと】【四方 a2 しほう】より [彼かれ c3 そこ] に [來きた (れり) c3 まゐりました]

第二章

0201 【數日 a2 すじつ】の【後 a1 のち】イエス [復 c1 また] カペナウムに [來きたり c3 おいでなされ] しに

0202 [彼かれ c3 そ] の【室 b1 家いへ】に【居をる a1 をら (れる)】こと【聞きこ (えければ) a1 きこ (へると)】 [直ただち c3 すぐ] に [多,c1 おほく] の【人,a1 ひと】 [々,e1 びと] 【集つどひ a3 あつま (つて)】きたり【門 a1 かど】【d3 口ぐち】に【立 a1 たつ】べき【場處 a7 ばしよ】さへもなき [程ほど c3 やうに] なりきイエス【彼等かれら b3 その人々ひとびと】に【教 a1 をしへ】を【宣 a1 のーぶ】

0203 [此 c1 ここ] に【癩瘋 a2 ちゆうぶ】を [病やみ c1 やん] 【たる d3 で居を (る)】 [者,c1 もの] を【四人 a2 よにん】に【昇 a1 しか】せイエス【d3 のおん許もと】に [來きた (れる) c1' きた] [者,c1 もの] ありしが

0204 【群集ぐんじふ (により) b6 込合こみあつ】て【d3 側そば (へ)】【近ちか (づき) b3 寄附よりつか】 [難がた (かりければ) c3 れぬものゆゑ] [彼かれ c3 そ] の [居をる c3 おいでなざる] ところの【屋蓋 a1 やね】を [取除とりのぞき c3 はいで] 【癩瘋 a2 ちゆうぶ】の [人,c1 ひと] を【床 a1 とこ】のまま【縫 a1 つり】 [下 c1 おろ] せり

0205 イエス [其,c1 その] 【信仰 a2 しんかう】を【見み b5 御覽ごらん (なされ)】て [癩瘋 c2 ちゆうぶ] の [人,c1 ひと] に [曰いひ,c3 おふせられ] けるは【子 a1 こ】よ【爾 b1 汝なんぢ】の【罪,a1 つみ】 [赦 c1 ゆる] されたり

0206 【數人 a2 すにん】の【學者 a2 がくしや】ここに【坐ざ (し) a6 すは (つて)】【居 a1 を

- り】しが【心 a1 ころ】[中 c1 のうち] に [謂おもひ c3 まをし] けるは
- 0207 [斯 c1 この]【人 a1 ひと】は [何故なにゆゑ c3 なぜ] かく【悪口 a2 あくこう】を [言 c1 いふ] か【神,a1 かみ】【にあらずして d3 の外ほか (に)】【誰たれ (か) a1 だれ (が)】【罪 a1 つみ】を [赦 c1 ゆる] すことを【得え (ん) b3 出来でき (るものか)】
- 0208 イエス [直ただち c3 すぐ] に【彼等かれら,b3 その人々ひとびと】が【心 a1 ころ】[中 c1 のうち] に [斯かく c3 こ] の [如ごと (き) c3 やうな] [事,c1 こと] を【論 a2 ろん】ずるを【自みづか (ら) 'd5 御自分ごじぶん (の)】[其,e1 その]【心,a1 ころ】に【知 a1 しり】て [彼等 e1 かれら] に [曰いひ (ける) c3 おふせらるるに] は【爾 b1 汝なんぢ】【曹 a1 ら】なんぞ【心,a1 ころ】[中,c1 のうち] に [斯かか (る) c3 そのやうな] [事,c1 こと] を【論 a2 ろん】ずる [乎や c3 か]
- 0209 【癡癡 a2 ちゆうぶ】の [人,c1 ひと] に【爾,b1 汝なんぢ】の【罪 a1 つみ】は【赦 a1 ゆる】されたりと【言 a1 いふ】と【起 a1 おき】て【爾,b1 汝なんぢ】の【床 a1 ところ】を【取とり a1 と (つ)】て【行 a1 ゆけ】と [言 c1 いふ] と [孰いづ (れ) c3 どちらが]【易やすき a1 やす (い)】や
- 0210 【それ d3 今いま】【人,a1 ひと】の【子,a1 こ】【地 a2 ち】にて【罪 a1 つみ】を【赦 a1 ゆる】すの【權威 a2 けんゐ】あることを【爾 b1 汝なんぢ】【曹 a1 ら】に【知 a1 しーら】せんとして [遂 c1 つひ] に [癡癡 c2 ちゆうぶ] の【人,a1 ひと】に
- 0211 [我 c1 われ]【なんぢ d1 汝】に [告つぐ c3 いふ]【おき d1 起】て【床 a1 ところ】を【取とり a1 とつ (て)】【なんぢ d1 汝】の【家 a1 いへ】に【歸 a1 かへ】れと [曰いひ c3 おふせられ] ければ
- 0212 その【人,a1 ひと】ただちに [起 e1 おきて]【床 a1 ところ】をとり【衆人'b1 人々ひとびと】の【前 a1 まへ】に【いづ d1'出で (ました)】【衆人ひとびと b3 皆みな】【駭 b1 驚おどろ】き【神,a1 かみ】を [崇 c1 あが] めて [曰 c1 いひ] けるは [我儕 e1 われら]【いまだ d3 未ま (だ)】 [“斯かく (の) 如ごとき” c3 こんな] ことを【見 a1 み】しことなし
-
- 0213 イエスまた【海邊 a1 うみべ】に【往ゆき b3 お行いで (なされ)】しに [人々,e1 ひとびと] みな [彼 e1 かれ] に【來きたり b3 参まゐ (り)】ければ【是等これら b3 その人々ひとびと】を [教 c1 をし] ふ
- 0214 [此ここ (より) c3 それから]【進すすみ b3 先さき (へおいでなされ)】てアルパヨの【子 a1 こ】レビといふ [者 c1 もの] の【税吏 a1 みつぎとり】の【役所 a2 やくしよ】に【坐ざ (し) a6 すは (つて)】【居ゐ (ける) a3 をる (の)】を【見み b5 御覽ごらん (なされ)】て【我 a1 われ】に【従 a1 したが】へと [曰いひ c3 おふせられ] ければ【彼かれ b3 その者もの】【たち d1 立たつ】て [従 c1 したが] へり
-
- 0215 [斯かく (て) c3 それから] イエスその【家 a1 いへ】にて【食しよく'd4 食事しよくじ】

する [時 c1 とき] 【おほ d1 多】くの【税吏 a1 みつぎとり】【罪,a1 つみ】ある [人々ひとびと,c3 もの] イエス [及およ (び) c3 と] 【弟子 a2 でし】と [共とも c5 いつしよ] に【坐 a2 ぎ】【せり d3 に就つき (ました)】【是 b1 此これ】【等 a1 ら】の [者,c1 もの] 【許多'e1 多おほく】ありてイエスに【従 a1 したが】ひぬ

0216 【學者 a2 がくしや】とパリサイの【人,a1 ひと】かれが【税吏 a1 みつぎとり】および【罪 a1 つみ】ある [人ひと,c3 もの] と [共とも c5 いつしよ] に【食しよく'd4 食事しよくじ】するを【見 a1 み】て [其,c1 その] 【弟子 a2 でし】に [曰,c1 いひ] けるは【何なに'd3 如何いか (なる)】【ゆゑ d3 譯わけ (で)】【税吏 a1 みつぎとり】【罪,a1 つみ】ある [人ひと,c3 もの] と [共とも,c5 いつしよ] に【食 a1 くひ】【飲 a1 のみ】する [乎 c1 か]

0217 イエス【聞 a1 きき】て [彼等 e1 かれら] に [曰いひ,c3 おふせられ] けるは【康強 a1 すこやか】なる【者,a1 もの】は【醫者 a2 いしや】の【助 a1 たすけ】を【需もとめ (ず) a3 いら (ぬ)】【唯,e1 ただ】【病 a1 やまひ】ある [者,c1 もの]これを【需もとむ a3 いる】【わが d1 我】【來きーたり (し) a1'き (たの)】は【義ただしき a1 ただしい】【人 a1 ひと】を【召 b1 招まねーく】ため [に非あら (ず) c3 ではなく] 【罪 a1 つみ】ある【人 a1 ひと】を【招まねき a1 まねい】て【悔 a1 くい】【改 a1 あらたーめ】させんが【爲 c1 ため】なり

○

0218 ヨハネの【弟子 a2 でし】 [及および c3 と] パリサイの [人 c1 ひと] つねに【斷食 a2 だんじき】する [事 c1 こと] ありければ [彼等 e1 かれら] イエスに【來きーたり a1'き (て)】いひけるはヨハネの【弟子 a2 でし】とパリサイの【弟子 a2 でし】は【斷食 a2 だんじき】するに [爾なんぢ c3 あなた] の【弟子,a2 でし】は [何なに (ゆゑ) c3 なぜ] 【斷食 a2 だんじき】せざる [乎 c1 か]

0219 イエス【彼等かれら b3 その人々ひとびと】に [曰いひ,c3 おふせられ] けるは【新郎 a1 はなむこ】の【朋友 a1 ともだち】その【新郎 a1 はなむこ】と [共とも c5 いつしよ] に【を d1 居】る [間 c1 うち] に【斷食 a2 だんじき】することを【得う (べき) b3 出来でき (る)】 [乎 c1 か] かれら【新郎 a1 はなむこ】と [共とも c5 いつしよ] にをる [間 c1 うち] は【斷食 c2 だんじき】することを【得え (じ) b3 出来でき (ぬ)】

0220 【將來 a1 のち】かれら【新郎 a1 はなむこ】をとらるる【日 a1 ひ】【きたらん d1'來く (るであらう)】 [其,c1 その] 【日 a1 ひ】には【斷食 a2 だんじき】すべき [也なり,c3 であらう]

0221 【d3 誰だれ (も)】【新 a1 あたら】しき【布 a1 きれ】を【舊ふるーき a1 ふる (い)】【衣ころも a3 きもの】に【縫ぬひ a1 ぬい】つくる【者 a1 もの】【あらじ d3 無ない】 [若 c1 もし] 【然しか a3 さう】せば [其,e1 その] 【新 a1 あたら】に【補 a1 おぎな】へるもの【舊ふるき a1 ふるい (ところ)】を【綻 a1 ほころ】ばして [其,c1 その] 【破 a1 やぶれ】かへつて【惡あし a3 わる】くなるべし

0222 【亦 b1 又また】【d3 誰だれ (も)】【あたら d1 新】しき【酒 a1 さけ】を【舊 a1 ふる】き【革囊 a1 かはぶくろ】に【いる d1'入れ】る [者 c1 もの] あらじ【若 a1 も+し】 [然し

か c3 さう] せば【新あたらしき a1 あたら (しい)】【酒 a1 さけ】は【其,c1 その】【囊 c1 ふくろ】を【破はり a3 やぶ (り)】【裂さき c1 さい】て【酒 a1 さけ】もれいで【革囊 c1 かはぶくろ】も【亦,e1 また】【壊すた b3 破やぶ (れ)】るべし【新 a1 あたら】しき【酒 c1 さけ】は【新 c1 あたらしき】【革囊 c1 かはぶくろ】に【盛 b1 入い】るべきもの【也なり,c3 である】

○

0223 【儲 c1 さて】イエス【安息日 a2 あんそくにち】に【麥 a1 むぎ※】の【畠はたけ a1 ばたけ※】〈※麥畠むぎばたけ〉を【過 c1 とほり】しに【其,c1 その】【弟子 a2 でし】【あゆみ d3 歩ある (き)】つつ【麥 c1 むぎ】の【穂 a1 ほ】を【摘 a1 つみ】はじめければ

0224 パリサイの【人,a1 ひと】【彼かれ,c3 イエス】に【曰 c1 いひ】けるは【彼等かれら b3 この人々ひとびと】【安息日,a2 あんそくにち】に【爲 c1 す】まじき【事,c1 こと】をするは【何なに c3 どういふ】【故ゆゑ b3 譯わけ】ぞ

0225 イエス【答 c1 こたへ】けるはダビデ【及 c1 およ】び【従 a1 とも】に【在あり (し) c3 をつた】【者,c1 もの】の【乏 a1 ともし】くして【飢 a1 うゑ】しとき【行 c1 なし】たる【事,c1 こと】を【未 e1 いまだ】【讀 c1 よま】ざる【乎 c1 か】

0226 【即 e1 すなはち】【祭司 a2 さいし】の【長 a1 をさ】アビアタルのとき【神 a1 かみの】【殿 b1 家いへ】に【入いり c1 はいつ】て【唯 e1 ただ】【祭司,a2 さいし】の【外 a1 ほか】は【食 a1 くらふ】まじき【供物 a1 そなへもの】のパンを【食くらひ c3 くひ】かつ【従 c1 とも】に【在あり (し) c3 おつた】【者,c1 もの】にも【與 a1 あたへ】たり

0227 また【彼等 e1 かれら (に)】【曰いひ,c3 おふせられ】けるは【安息日 a2 あんそくにち】は【人,a1 ひと】の【爲 c1 ため】に【設まうけ a1 もうけ】られたる【者 c1 もの】にして【人,a1 ひと】は【安息日 a2 あんそくにち】の【爲,c1 ため】に【設まうけ a1 もう (け)】られたる【者,c1 もの】に【非あらず c3 ではない】

0228 【然 c1 され】ば【人 a1 ひと】の【子 a1 こ】は【安息日 a2 あんそくにち】にも【主 a2 しゆ】たる【也なり,c3 ものである】

第三章

0301 イエスまた【會堂 a2 くわいだう】に【入いり a1 はい (り)】しに【一手 a1 かたて】【枯 b1 拈なへ】たる【人ひと,c3 もの】ありけるが

0302 【衆人'b1 人々ひとびと】イエスを【訟うたへ a1 うつた (へ)】んとして【彼 e1 かれ】は【此 c1 この】【人,a1 ひと】を【安息日 a2 あんそくにち】に【醫 a1 いや】すや【否いな c3 どうか】と【窺 a1 うかが】【へり d3 つて居をり (ました)】

0303 イエス【手 a1 て】【枯 b1 拈なへ】たる【人ひと,c3 もの】に【曰いひ c3 おふせられ】けるは【中 a1 なか】に【立 a1 たて】よ

0304 また【衆人'b1 人々ひとびと】に【曰いひ,c3 おふせられ】けるは【安息日,a2 あんそくにち】には【善よき a1 よ (いこと)】を【行 c1 なす】と【悪あしき a3 わる (いこと)】を【行 c1

なす]と【生いけ(る) a1 いき(たもの)】を【救たすーく a1 たす(け)】ると【殺 a1 ころ】すと【孰いづれ c3 どちら】をか【爲 c1 なす】べき【彼等かれら,c3 ひとびと】【默然もくねん(たり) 'e6 黙だまつ(てをりました)】

0305 イエス【怒 a1 いかり】を【含ふくみ(て) c1 ふくんで】【環視 c1 みまは】し【彼等かれら c3 そのものども】が【心,a1 ころ】の【頑硬 a1 かたくな】なるを【憂 a1 うれ】へ【手,a1 て】【枯 b1 枯なへ】たる【人,a1 ひと】に【爾 c1 なんぢ】の【手,a1 て】を【伸 a1 のべ】よと【曰いひ c3 おふせられ】ければ【彼かれ c3 そのもの】その【手 a1 て】を【伸 a1 のば】ししに【即すなは(ち) c3 すぐに】【他 a1 ほか】の【手 a1 て】のごとく【愈 a1 いえ】たり

0306 パリサイの【人,a1 ひと】【いで d1'出で】て【如何いかに c3 どうか】してかイエスを【殺 a1 ころ】さんと【直ただち c3 すぐ】にヘロデの【黨 a1 ともがら】に【相謀あひはか(りぬ) 'b5 相談そうだん(いたしました)】

○

0307 イエスその【弟子,a2 でし】と【共,c1 とも】に【海邊 a1 うみべ】に【退 a1 しりーぞき】しに【多 c1 おほく】の【人,a1 ひと】【々,e1 びと】ガリラヤより【彼 e1 かれ】に【従 c1 したが】へり【又 c1 また】ユダヤ

0308 エルサレム イドマヤ ヨルダンの【外 c1 むかふ】またツロとシドンの【邊 c1 ほとり】より【多 a1 おほーく】の【人々,a1 ひとびと】イエスの【行なーし(し) b1 爲な(された)】【事,c1 こと】を【聞きき a1 きい】て【彼 e1 かれ】に【群 c1 むらが】り【來きーた(る) a1' き(ました)】

0309 イエス【人々,c1 ひとびと】の【群集ぐんじふ c7'おほぜい(漢→混)】【に因より c3 のために】て【擁 a1 おし】なやまさるる【事,e1 こと】なからん【爲ため c3 やう】に【小舟 a1 こぶね】を【我われ c3 わがため】に【備 c1 そなへ】おけと【其,e1 その】【弟子 a2 でし】に【曰いへ(り) c3 おふせられました】

0310 【是 c1 これ】イエス【數多 a1 あまた(慣用表記)】の【人々,c1 ひとびと】を【愈 a1 いや】ししに【因より c1 よつ】て【凡 c1 すべ】て【疾 b1 病やまひ】ある【人々ひとびと,c3 もの】【手 a1 て】にて【彼かれ c3 イエス】に【捫 a1 さはら】んとて【擁 c1 おし】【逼せまり(し) c3 よせた】が【故ゆゑ c3 から】なり

0311 また【汚 a1 けがれ】たる【鬼 a1 おに】かれを【見 a1 み】て【其,c1 その】【前 a1 まへ】に【俯伏 a1 ひれふし】さけびて【爾なんぢ c3 あなた】は【神,a1 かみ】の【子,a1 こ】なりと【曰いひ(し) c3 まをしたの】を

0312 イエス【彼等 a1 かれら】に【我 c1 われ】を【揚 a1 あらは】すこと【勿 c1 なか】れと【嚴 c1 きびし】く【戒 b1 禁いまし】めたり

○

0313 イエス【山 a1 やま】に【登のぼり c1 おのぼりなされ】て【其,c1 その】【意 b1 心ころ】に【適かな a1 かな+ふ(「ふ」衍字)】ふ【所,e1 ところ】の【者,c1 もの】を【召 c1 よび】し

かば [來きた c3 まゐ] りて [彼 e1 かれ] に [就 e1 つけ] り

0314 [“是ここ (に) 於おい (て)” c3 そこで] 【十二,a2,じふに】 【人,a2 にん】 を 【立 a1 たて】 て 【己おのれ b5 御自分ごじぶん】 と [偕 c1 とも] に [置,c1 おき] また 【教 a1 をしへ】 を 【宣 a1 のーべ】 [傳つたふ c1 ったへ] る [爲,c1 ため] に [遣 c1 つかは] し

0315 かつ 【病 a1 やまひ】 を 【醫 b1 愈いや】 し 【鬼 a1 おに】 を [逐出おひいだ c1'おひだ] すの 【權威けんみ'e6 権ちから】 を 【授さづ (く) a1 さづ+け (なされました)】

0316 [乃すなは (ち) c3 そうして] シモンをペテロと 【名 a1 なづ】 け

0317 ゼベダイの 【子 a1 こ】 ヤコブと [其,c1 その] 【兄弟きやうだい a2 きようだい】 ヨハネ この 【二人 a1 ふたり】 をボアネルゲと 【名 a1 なづ】 く [之,c1 これ] を 【譯 a1 とけ】 ば 【雷'd1 雷鳴かみなり】 の 【子 a1 こ】 なり

0318 [又 c1 また] アンデレ ピリポ バルトロマイ マタイ トマス アルバヨの 【子,a1 こ】 ヤコブ タツダイ カナンのシモン

0319 [又,c1 また] イスカリオテのユダ [此 c1 これ] はイエスを 【賣 a1 わた】 しし [者,c1 もの] なり

0320 [此等 c1 これら] の [者,c1 もの] 【家 a1 いへ】 に 【入いーり a1'はい (り)】 しに 【多 a1 おほく】 の 【人々,a1 ひとびと】 また [來きた (り) c1'きて] 【集 a1 あつま+り】 ければ 【食しよく'd4 食事しよくじ】 する 【暇いとま a3 ひま】 もなかりき

0321 その 【親屬 a2 しんぞく】 【きき d1 聞きい】 て 【彼かれ a3 あれ】 は 【狂きやう a6 狂ちが (つた) ※】 【氣 a2 き※】 (※狂氣きやうき (せり) → “氣き (が) 狂ちが (つた)” 逆順) と [言いひ c1 いつ] て [之,e1 これ] を 【拏とらーへ b1 捕とら (へ)】 んとて [來きた (る) c1'きました]

0322 [又,c1 また] エルサレムより 【下 a1 くだ】 れる 【學者 a2 がくしや】 [等 c1 たち] も [彼かれ,c3 あれ] はベルゼブルに [憑 c1 つか] れたり [且 e1 かつ] 【鬼,a1 おに】 の 【王 a1 かしら】 に [藉より c1 よつ] て 【鬼 a1 おに】 を [逐出 c1 おひいだ] すなりと [曰いへ (り) c3 まをしました]

0323 イエス [彼等かれら c3 そのひとびと] を 【召よ (び) b1 呼よ+ん (で)】 【譬 a1 たとへ】 を [以も c3 ひい] て [曰いひ,c3 おふせられ] けるはサタンは [何いか (で) c3 どうして] サタンを 【逐出おひいーだ (し) a1 おひい (だす)】 [得え (んや) c3 ことができるか]

0324 もし 【國 a1 くに】 おのれに 【“悻もとり (て) 分わかれ” 'b3 内分うちわれ (をして)】 【争 a1 あらそ】 はば [其,a1 その] 【國,a1 くに】 【立 a1 たつ】 【べからず d3 ことが出来でき (ぬ)】

0325 また 【家 a1 いへ】 おのれに 【“悻もとり (て) 分わかれ” 'b3 内分うちわれ (をして)】 【争 a1 あらそ】 はば [其,a1 その] 【家 a1 いへ】 【立 a1 たつ】 【べからず d3 ことが出来でき (ぬ)】

0326 [若 c1 もし] サタン [己 c1 おのれ] に 【悻 a1 もと+り】 【起たち b1 立たつ】 て [分,c1 わかれ] [争,c1 あらそ] はば [彼かれ c3 サタン] 【たつ d1 立】 【可べ (からず) b3 ことが出来でき (ずに)】 [反 e1 かへつ] て 【終 a1 をは】 るなるべし

0327 【誰たれ a1 だれ】にても【勇士つよきもの a1 つよいもの】の【家 a1 いへ】に【入り c1' はいつ】て【其,c1 その】【家具かぐ a4 どうぐ】を【奪 c1 うばは】んとせば【先 c1 まづ】【勇士つよきもの,a1 つよいもの】を【縛 a1 しば】らざれば【奪 c1 うば】ふこと【能あた (はじ) b3 出来でき (ぬ)】【縛しばーり a1 しば (つ)】て【後のち c3 から】その【家 a1 いへ】を【奪 c1 うば】ふべし

0328 われ【誠 c1 まこと】に【爾 b1 汝なんぢ】【曹 a1 ら】に【告つげ (ん) c3 いふ】【人,a1 ひと】の【凡 c1 すべて】の【罪 a1 つみ】を【洗瀆 a1 けが】す【所,c1 ところ】の【褻瀆けがし c3 けがれ】は【赦 a1 ゆるーさ】るべけれど

0329 【聖霊せいれい a6 きよきみたま】を【瀆 c1 けが】す【者,c1 もの】は【限かぎり (なく) b5 決けつ (して)】【赦 c1 ゆる】さる【可 e1 べ】からず【d3 屹度きつと (慣用表記)】【限 a1 かぎり】なき【刑罰 a2 けいばつ】に【干 a1 あづか】らん

0330 【斯 c1 かく】【いへ d3 仰おふ (せられ)】るは【人々,c1 ひとびと】イエスを【悪鬼 a2 あくき】に【憑 c1 つかれ】たりと【言いひ (し) b3 申まを (した)】【が故ゆゑ c3 から】なり

○

0331 その【兄弟 a2 きやうだい】と【母 a1 はは】と【來きーた (り) a1'き】て【戸外'e1 外そと】にたち【人,a1 ひと】を【遣 c1 つかは】してイエスを【呼 c1 よば】しむ

0332 【多 c1 おほく】の【人々,a1 ひとびと】イエス【を環めぐり (て) c3 のまはりに】【坐ぎ (し) c6 すはつて】【たりしが d3 居を (つて)】【彼 e1 かれ】に【曰いひ,c3 まをし】けるは【視み (よ) b5 御覽ごらん (なさい)】【爾,e1 なんぢ】の【母はは a3 お母かか (さん)】と【d4 御ご】【兄弟,a2 きやうだい】【戸外 c1 そと】に【在あり c3 たつ】て【爾なんぢ,c3 あなた】を【尋 c1 たづ】ぬ

0333 イエス【答 c1 こたへ】て【曰いひ,c3 おふせられ】けるは【我 c1 わが】【母 a1 はは】わが【兄弟,a2 きやうだい】は【誰たれ a1 だれ】ぞや

0334 【斯 e1 かく】て【側 c1 まはり】に【坐ぎ (する) a6 すは (つて)】【d3 居を (る)】【人々,c1 ひとびと】を【環視 c1 みまは】して【曰いひ c3 おふせられ】けるは【我 c1 わが】【母 a1 はは】わが【兄弟,a2 きやうだい】を【見 c1 み】よ

0335 それ【神 a1 かみ】の【旨 a1 むね】に【従,c1 したが】ふ【者,c1 もの】は【是これ c3 すなはち】わが【兄弟,a2 きやうだい】わが【姉妹しまい a2 + a6 あねいもと (左ルビを追加し左右両ルビ化)】わが【母 a1 はは】なり

第四章

0401 イエスまた【海濱 a1 うみべ】にて【教訓'e1 教をしへ】を【始 c1 はじめ】しに【多 c1 おほく】の【人々,a1 ひとびと】かれに【集 a1 あつーま】りければ【彼かれ,c3 イエス】【舟 a1 ふね】に【乗のり a1 のつ】て【坐ぎ (し) a6 お坐すは (りなされ)】【凡すべて c3 おほく】

の【人々 a1 ひとびと】は【海,a1 うみ】に〔沿 c1 そふ〕て【岸 a1 きし】に【立たて(り) a1 たち(ました)】

0402 かれ【譬 a1 たとへ】をもて〔多 c1 おほく〕の〔事 c1 こと〕を【彼等かれら b3 その人々ひとびと】に【教 a1 をし】ふ【教 a1 をしへ】て〔曰いひ,c3 おふせられ〕けるは

0403 【聽 a1 きーけ】よ【種 a1 たね】【播 a1 まく】もの【播まか(んとて) a1 まき(に)】【出いづ a1' で(て)】

0404 【播まけ(る) a1 まい(た)】とき〔或 c1 ある〕【種 a1 たね】は【路みち(の) 傍ほとり a3 路傍みちばた〈句→語〉】に〔遺 c1 おち〕しが【空 a1 そら】の【鳥 a1 とり】きたりて〔之,c1 これ〕を【食くら(へり) a3 くつ(た)】

0405 〔或 c1 ある〕【種 a1 たね】は【土 a1 つち】うすき【礪地 a7 いしぢ】に〔遺 c1 おち〕しが【土,a1 つち】〔深 c1 ふか〕からねば〔直ただち c3 すぐ〕に【萌 a1 はえ】【出いで a1' で】たれど

0406 【日,a1 ひ】【出いで(しか) a1' で(たれ)】ば【曝 a1 やーか】れ【根 a1 ね】なきが〔故ゆゑ c3 から〕に【枯 a1 かれ】たり

0407 〔或 c1 ある〕【種 a1 たね】は【棘 a1 いばら】の〔中 c1 なか〕に〔遺 c1 おち〕しが【棘 a1 いばら】そだちて〔之,c1 これ〕を【蔽ふさーぎ(ければ) a1 ふさ(いだから)】【實 a1 み】を〔結 c1 むす〕ばざりき

0408 また〔或 c1 ある〕【種 a1 たね】は【沃壤よきち a7 よいち】に〔遺 c1 おち〕しが〔其,c1 その〕【苗 a1 なへ】はえ【いで d1' 出で】て【蕃 a1 はびこ】り【實 a1 み】を〔結 c1 むすべ〕ること〔或 c1 あるひ〕は【三十 a2,さんじふ】【倍 a2 ばい】〔或,c1 あるひ〕は【六十 a2,ろくじふ】【倍 a2 ばい】あるひは【百 a2,ひやく】【倍 a2 ばい】せり

0409 また〔彼等 e1 かれら〕に〔曰いひ,c3 おふせられ〕けるは【耳 a1 みみ】ありて【聽 a1 きこ】ゆる〔者,c1 もの〕は〔聽 c1 きく〕べし

○

0410 【衆人'b1 人々ひとびと】の【居 a1 をら】ざりし〔時,c1 とき〕イエスの【側かたはら a3 そば】に【在あり(し) a3 をつ(た)】〔者,c1 もの〕と【十二,a2,じふに】【弟子 a2 でし】と〔此,c1 この〕【譬 a1 たとへ】を【問とひ b3 尋たづ(ね)】しかば

0411 イエス〔彼等かれら c3 そのものども〕に【曰いひ,b3 仰おふ(せられ)】けるは【神 a1 かみ】の【國 a1 くに】の【奥義 a7 おくぎ】を【爾曹 a1 なんぢら】には【知 a1 しーる】ことを【賜 a1 たま】へど【他 a1 ほか】の〔者,c1 もの〕には〔凡 c1 すべて〕【譬 a1 たとへ】を〔以 c1 もつ〕てす

0412 〔是これ c3 それは〕かれら【視 a1 みる】とき【視 a1 み】ても〔見 c1 み〕ず【聽 a1 き】くとき〔聽きき c1 きい〕ても【聽 b1 悟さと+ら】ず【心 a1 こころ】を〔改,c1 あらた〕めて〔其,c1 その〕【罪 a1 つみ】の〔赦 c1 ゆるし〕を〔得え c3 うけ〕ざらん〔爲 c1 ため〕なり

0413 また〔彼等 e1 かれら〕に〔曰いひ(ける),c3 おふせらるるに〕は〔爾曹,c1 なんぢら〕

この【譬 a1 たとへ】を【知 a1 しーら】ざるか [然 c1 さら] ば [如何いか (に) c3 どう] して [凡 c1 すべて] の【譬 a1 たとへ】を [識 c1 知る] ことを [得え (ん) c3 できる] や

0414 それ【播 a1 まく】【者 a1 もの】は【教 a1 をしへ】を [播 c1 まく] なり

0415 【道ことば b3 教をしへ】の [播 c1 まか] れて [路みち (の) 傍ほとり c3 みちばた <句→語>] に [遺 e1 おち] しものは [人,e1 ひと] 【道ことば b3 教をしへ】を [聞きき (し) c1 きいた] とき [直ただち c3 すぐ] にサタン [來きたり c1'き] て [其,c1 その] 【心 a1 ころ】に [播 c1 まか] れたる【道ことば b3 教をしへ】を [奪 c1 うばひ] [取 c1 とる] なり

0416 また【磽地 a7 いしぢ】に [播 c1 まか] れたるものは [人,e1 ひと] 【道ことば b3 教をしへ】を [聽 c1 きく] とき [直ただち c3 すぐ] に [喜 c1 よろこ] びて [之,c1 これ] を [受うく c1 うける]

0417 [然され c3 けれ] ども [巳 c1 おのれ] に【根 a1 ね】なきが [故 c1 ゆゑ] ただ【暫時しばし a5 ざんじ】のみ【道 a1 みち】の [爲,c1 ため] に【患難くわんなん'b4 難儀なんぎ】あるひは【迫害 a1 くるしみ】に [遇 c1 あふ] ときは [忽 c1 たちま] ち【礙 a1 つまづ+く】 [者,c1 もの] なり

0418 [又,c1 また]【棘 a1 いばら】の【中 a1 なか】に [播 c1 まか] れたるものは [人 e1 ひと] 【ことば d3 教をしへ】を【聞きけ (ど) b1 聞きい (て)】も

0419 [此 c1 この]【世 a1 よ】の [思慮 c1 ころづかひ] と【貨財 a1 たから】の【惑 a1 まどひ】または [各様 c1 さまざま] の【情欲 a2 じようよく】いり [來きた (り) ,c1'き] て【道ことば b3 教をしへ】を [蔽 c1 ふさぐ] により [終つひ (に) c3 とうとう] 【實 a1 み】を [結 c1 むすば] ざる [者,c1 もの] なり

0420 【沃壤よきち a7 よいち】に [播 c1 まか] れたるものは [人,e1 ひと] 【道ことば b3 教をしへ】を [聞きき c1 きひ] て [之これ,c3 それ] をうけ [或 c1 あるひ] は【三十,a2,さんじふ】【倍,a2 ばい】あるひは【六十,a2,ろくじふ】【倍,a2 ばい】あるひは【百 a2,ひやく】【倍 a2 ばい】の【實 a1 み】を [結 c1 むす] ぶ [者,c1 もの] なり

○

0421 また [彼等 e1 かれら] に [曰いひ,c3 おふせられ] けるは【燈 a1 ともしび】を【持もち a1 もつ (て)】【來き-た (り) a1'き] て【斗 a1 ます】の【下 a1 した】あるひは【牀 a1 床とこ】の【下 a1 した】に [置 c1 おく] もの [有あら (んや) c1 あるか] [之,e1 これ] を【燭臺 a2 しよくだい】の【上 a1 うへ】に [置 c1 おく] ならず [乎や c3 か]

0422 【隠 a1 かく-れ】て【明瞭 b1 顯あきら-か】にならざるはなく【藏つつみ (て) a1 つつん (で)】【露 a1 あら-は】れざる [者,c1 もの] はなし

0423 【耳 a1 みみ】ありて【聽 a1 きこ】ゆる [者,c1 もの] は [聞きく (べし) c1 きけ]

0424 また【彼等かれら b3 その人々ひとびと】に [曰いひ,c3 おふせられ] けるは【聽 a1 きく】ところを【愼 a1 つつ-し】めよ [爾曹,c1 なんぢら] が【度 a1 はか】る [所,c1 ところ] の【量 a1 はかり】をもて [爾曹,c1 なんぢら] も【度 a1 はか】らるべし【聽 a1 き-き】たる [爾曹,c1

なんぢら]にはなお【加 a1 くは一へ】られん

0425 それ【有 a1 もて】る [者 c1 もの] はなほ【與 a1 あた一へ】られ【無有もたぬ'e1 有もた(ぬ)】 [者 c1 もの] は [有もて c1 もつてあ] る [者 c1 もの] をも [取 c1 とら] るる [也なり,c3 であらう]

○

0426 また [曰いひ c3 おふせられ] けるは【神 a1 かみ】の【國 a1 くに】は【人,a1 ひと】【種 a1 たね】を【地 a2 ち】に [播 c1 まく] [が如ごと (し) ,c3 やうなものである]

0427 【日夜にちや,a6 夜日よるひる〈逆順〉】 [起臥 c1 おきふし] する [間 c1 うち] に【種 a1 たね】はえいでて [成長 c1 そだて] ども【其,e1 その】 [然しか (る) c3 どういふ] 【故ゆゑ b3 譯わけ】を [知しら (ず) c1 しれぬ]

0428 【それ d5 全体ぜんたい】 【地 a2 ち】は [自 c1 おのづ] から【實 a1 み】を [結 c1 むす] ぶものにして【初 a1 はじ一め】には【苗 a1 なへ】 【d3 出で】 つぎに【穂 a1 ほ】 【いで d1'出で】 【穂 a1 ほ】の [中 c1 なか] に【熟 a2 じゆく】したる【穀こく b6 實み】 【を結むす (ぶ) b3 が出来でき (る)】

0429 [既すで (に) c3 もはや] 【熟みのれ b3 實み (がいれば)】 ば【穫 a1 かる】 [時 c1 とき] 【いたる d3 來き (た)】に [困より,c1 よつ] て [直ただち c3 すぐ] に【鎌 a1 かま】を【入 a1 い一れ】 さする [也なり,c3 のである]

○

0430 また [曰いひ c3 おふせられ] けるは【神,a1 かみ】の【國,a1 くに】は【何か a3 なに】に [比 c1 なぞら] へ【何 a1 なに】の【譬 a1 たとへ】を [以も c1 もつ] て [之,e1 これ] を [喩 c1 たとへ] ん

0431 【一粒 a1 ひとつぶ】の【芥種 a1 からしだね】のごとし [之,c1 これ] を【地 a2 ち】に [播 c1 まく] ときは【百様 b1 萬よろづ】の [種 c1 たね] より [微 c1 ちひさ] けれど

0432 [既 e1 すで] に【播まき a1 まい】て【萌 a1 はえ】 【出いづ a1'で】れば [百様 c1 よろづ]の【野菜 a2 やさい】よりは【大 a1 おほ一き】くかつ [巨おほい (なる) c1 おほきい] 【枝 a1 えだ】を【出いだ (し) a1'で】て【空 a1 そら】の【鳥 a1 とり】その【蔭 a1 かげ】に【棲 a1 す一む】ほどに [及 c1 なる] なり

○

0433 イエス【彼等かれら c3 人々ひとびと】の【聴きき b1 聞きく】 [得うる c3 ことのできる] [ところに循したが (ひ) c3 だけ] [多 c1 おほく] かかる【譬 a1 たとへ】をもて【教 a1 をしへ】を [彼等 e1 かれら] に [語かた c3 おのべなさ] れり

0434 【譬 a1 たとへ】 [に非あら (ぎ) c3 でなけ] れば【彼等かれら b3 人々ひとびと】に [語 c1 かた] らずイエスその【弟子 a2 でし】 [と共とも (に) ,c3 ばかり] 【居をれ (る) a3 ゐ (た)】 とき [彼等 e1 かれら] に [悉ことごと (く) c3 すべての] [之これ,c3 こと] を【解とき a1 とい (て)】 [聴 c1 きか] せり

○

0435 [偕 c1 さて] その【日 a1 ひ】の【夕 a1 くれ】[暮 c1 がた] イエス【彼等かれら,b5 弟子でし(たち)】に【向 a1 むかふ】の【岸 a1 きし】に【濟 b1 渡わた】れと [曰いひ,c3 おふせられ] ければ

0436 【弟子 a2 でし】たち [衆人 c1 ひとびと] を【歸 a1 かへ】らせイエスの【舟 a1 ふね】に [在をり c3 おみでなされ] しを [其 c1 その] まま [之,c1 これ] と【偕とも(に) b1 お供とも(をして)】【濟 b1 渡わた】れり [又,c1 また] [他 c1 ほか] の【小舟 a1 こぶね】もともに【往ゆけ(り) b3 参まる(りました)】

0437 【時 a1 とき】に【颶風'b1 大風おほかぜ】おこり【浪 a1 なみ】うちこみて [殆ほとんど] c3 ばかり※】【舟 a1 ふね】に【満みつ a1 みつ(る) ※】(※満みつ(る)ばかりになりました)

0438 イエス【艀 a1 とも】の【かた d5 方ほう】に【枕 a1 まくら】して【寝いね(たりし) a3 ねふ(つておみでなされました)】が【弟子 a2 でし】かれの【“目め(を)醒さま(し)” b3 起おこ(し)】て [曰いひ,c3 まをし] けるは【師し b4 先生せんせい】よ【我儕われら b3 私共わたくしども】が【溺 a1 おぼ】るるをも [顧かへり(み) c3 おかまひ] [給たま(はざる) c3 なさりません] [乎 c1 か]

0439 イエス [起 c1 おき] て【風 a1 かぜ】を【斥 b1 戒いましめ】め [且 c1 また] 【海,a1 うみ】に【静 a1 しづま】りて [穩 c1 おだや] かに [爲 c1 なれ] と [曰いひ,c3 おふせられ] ければ【風,a1 かぜ】やみて [大おほい,c5 たいそう] に【和なぎ(たり) b3 穩をだやか(になりました)】

0440 [斯かく c3 そうし] て [彼等 c1 かれら] に [曰いひ,c3 おふせられ] けるは【何故なにゆゑ'e3 何なぜ】かく【懼おそ(るる) b1 恐おそ+れ(る)】や【爾曹 c1 なんぢら】なんぞ【信しん'd4 信仰しんかう】なき [乎や c3 か]

0441 【彼等かれら,b5 お弟子でし(たち)】 [甚はなはだ(しく) c5 たいさう] [懼 c1 おそ] れ [互 c1 たがひ] に [曰いひ,c3 まをし] けるは【風 a1 かぜ】と【海 a1 うみ】さへも【順 b1 従したが】ふ [是,c1 これ] 【誰たれ b3 どういふ人ひと】なるぞ [耶 e1 や]

第五章

0501 かれら【海 a1 うみ】を【濟わたーり b1 渡わた(つ)】てガダラ【人,a1 びと】の【地 a2 ち】に [着 c1 つき]

0502 【舟 a1 ふね】よりイエスの【上 a1 あが】れるとき【d3 一人ひとり(の)】【悪鬼 a2 あくき】に【憑 c1 つか】れたる [人ひと,c3 もの] ただちに【墓間'b1 墓場はかば】より【出いで a1'で】て [彼 e1 かれ] に [遇 c1 あふ]

0503-0504 この [人 c1 ひと] は [墓間 c1 はかば] を【居處すみか a3 すまゐ】と【せり d3 いたして居をり(まして)】 [屢次しばしば c3 たびたび] 【桎梏 a1 あしがせ】と【鏈 a1 くさり】をもて【繫つなげ(ど) a1 つない(で)】も【鏈 a1 くさり】をうちきり【桎梏 a1 あしがせ】

を [打碎うちくたく c3 こはす] により [之,c1 これ] を [繋 c1 つなぎ] うる [者 c1 もの] なく [亦 e1 また] [誰たれ,c1 だれ] も [之,e1 これ] を [制 a2 せい] し [得うる c1'える] もの [無なか (りき) c1 なく]

0505 【夜よ a3 よる】も【晝 a1 ひる】も【恆つね (に) b5 始終しじゆう】【山,a1 やま】と【墓間'b1 墓場はかば】に【於おい b3 居をつ】て【喊喚さけーび b1 叫さけ (んだり)】また【石 a1 いし】をもて [己おの c3 おのれ] が【身 a1 み】に【傷きず b1 痕きづ】つけ【ぬ d3 て居をり (ました)】

0506 [彼かれ c3 このもの] はるかにイエスを [見 c1 み] て【趨はしーり b1 馳はし (つて)】【より d3 來き (て)】 [之,e1 これ] を【拜はい (し) a6 をが (み)】

0507 【大聲 a1 おほごゑ】に [呼よばは (りける) c3 まをしますに] は【至上 a1 いとたかき】【神,a1 かみ】の【子,a1 こ】イエスよ【我われ b3 私わたくし】なんぢと [何なに c1 なん] の【與 b1 關かかーは】り [有あら (んや) c1 ありますか] [我 e1 われ] 【神,a1 かみ】に [託より c1 よつ] て【求 b1 願ねが】ふ [我われ c3 わたくし] を [苦 c1 くるし] むこと [勿なか (れ) c3 くださるな]

0508 [是 e1 これ] イエス【惡鬼 a2 あくき】に【人,a1 ひと】より【出いで a1'で】よと [曰いひ (しに) c3 おふせられました] [困より (て) c3 から]【なり d3 かく申まを (したのでござります)】

0509 イエス [彼かれ c3 かのもの] に [爾,c1 なんぢ] の【名 a1 な】は [何 c1 なに] と [問とひ c3 おたづねなされ] しに [答 c1 こたへ] けるは [我儕われら c3 わたくしども] おほきが [故ゆゑ (に) c3 だから] [我わが c3 わたくしの] 【名 a1 な】をレギヨンと [云いふ c3 まをします]

0510 【切 b1 頻しきり】に [此,c1 この] 【土地 a2 とち】より [我儕われら c3 わたくしども] を【逐 a1 おひ】【出 a1 いだ】す [勿なか (れ) c3 くださるな] とイエスに【求 b1 願ねがーひ】たり

0511 [茲 c1 ここ] に [多 c1 おほく] の【冢 a1 ぶた】の【群 a1 むれ】【山,a1 やま】に【草 a1 くさ】を【食くひ a3 くら (ふ)】【みたりし d3 て居をり (ました)】が

0512 [凡すべて (の) c3 みな]【惡鬼 a2 あくき】かれに【求ねがーひ b1 願ねが (つ)】て [我儕われら,c3 わたくしども] を【遣おく a3 やつ】て【冢ぶた a1 ぶた】に [入いら c1'はいら] せよと [曰,c1 いひ] ければ

0513 イエス [直ただち c3 すぐ] に [彼等,e1 かれら] に【許 a1 ゆる】せり【汚 a1 けがーれ】たる【鬼 a1 おに】その【人,a1 ひと】より【出いで a1'で】て【冢 a1 ぶた】に【入いーり a1'はい (り)】しかば [約 c1 おほよ] そ【二千 a2 にせん】【匹 a1 びき】ほどの【群 a1 むれ】はげしく [馳 c1 かけ] くだり【山坡がけ a1 かげ】より【海 a1 うみ】に [落 c1 おち] て【海,a1 うみ】に [溺 c1 おぼれ] ぬ

0514 【d3 冢ぶた (を)】【牧 a1 かーふ】【者 a1 もの】ども【逃にげ b1 遁にげーて】【ゆき d1'

行いつ】て〔此,c1 この〕〔事,c1 こと〕を【邑 a1 まち】また【郷村'b1 村々むらむら】に【告
つげ b3 話はな(し)】ければ〔衆人 c1 ひとびと〕〔其,c1 その〕ありし〔事 c1 こと〕を【視 b1
見み】んとて【出いで a1'で(て)】

0515 イエスに〔來きた(り) c1'き〕て【惡鬼 a2 あくき】に〔憑 c1 つか〕れたる〔者 e1 もの〕
すなはちレギオンを〔持もち c1 もつ〕【たりし d3 て居ゐ(た)】【人,a1 ひと】の【衣服 a1 き
もの】をつけ【“慥たしか(なる) 心こころ” b5 正氣しやうき〈句→語〉】にて【坐ざ(し) a6
すは(つて)】【居ゐ(ける) a3 を(るの)】を〔見 c1 み〕て〔懼 c1 おそれ〕あへり

0516 〔此 c1 この〕〔事 c1 こと〕を【見 a1 み】し〔者,a1 もの〕ども【惡鬼 a2 あくき】に〔憑 c1
つか〕れたりし〔者,c1 もの〕の〔事,c1 こと〕と【冢 a1 ぶた】の〔事,c1 こと〕を〔彼等 e1
かれら〕に〔告つげ c3 はなし〕ければ

0517 〔頓 e1 やが〕てイエスに〔其,c1 その〕〔境さかひ c3 ところ〕を【出いで(ん) b3 お去
さり(なさる)】ことを【求 b1 願ねがーひ】ぬ

0518 イエス【舟 a1 ふね】に〔登 c1 のら〕んとせしとき【惡鬼 a2 あくき】に〔憑 c1 つかれ〕
たりし〔者 c1 もの〕ともに【居をら(ん) a1 をり(たい)】ことを〔求 c1 ねがひ〕けれども

0519 イエス〔許 c1 ゆるさ〕ずして〔彼 e1 かれ〕に〔曰いひ,c3 おふせられ〕けるは【爾 b1
汝なんぢ】の【家 a1 いへ】に【歸 a1 かへ】り【親屬 a2 しんぞく】に【往ゆき b1'行いつ】て
【主 a2 しゆ】の〔爾,c1 なんぢ〕に〔行 c1 なし〕し【大,a1 おほい】なる〔事,c1 こと〕と〔爾 c1
なんぢ〕を【恤 b1 憐あはーれ】みし〔事,c1 こと〕を〔告つげ(よ) c3 はなせ〕

0520 〔彼かれ c3 かのもの〕【ゆき d1'行いつ】てイエスの〔己 c1 おのれ〕に〔行 c1 なし〕た
まへる【大 a1 おほい】なる〔事,c1 こと〕をデカポリスに〔言揚 c1 いひふら〕しければ【衆
人'b1 人々ひとびと】みな〔駭 c1 おどろ〕きあへり

○

0521 イエス【舟 a1 ふね】に【乗のり a1 のつ】て【復 c1 また】【海,a1 うみ】の【彼岸あなた'b3
向岸むかふきし】に【濟 b1 渡わたーり】しに【大勢 a7 おほぜい】の〔人々,c1 ひとびと〕〔彼 e1
かれ〕に【集 c1 あつま】るイエスは【海 a1 うみ】〔に近ちかく c3 ばたに〕をれり

0522 【會堂 a2 くわいだう】の【宰 a1 つかさ】ヤイロといふ〔人ひと,c3 もの〕きたりイエス
を〔見 c1 み〕て〔其,c1 その〕【足下 a1 あしもと】に〔伏 c1 ふし〕

0523 【切々ひたすら b5 一心いつしん】に【求ねがひ b1 願ねがつ(て)】いひけるは【我わが b3
私わたくし(の)】いとけなき【女,a1 むすめ】【死 a1 しーぬ】る〔瀕 c1 ばかり〕になりぬ〔之 e1
これ〕を【救すくは(ん) a1 すくひ】〔爲 e1 ため〕に〔來きた(り) c3 おいでなされ〕て【手 a1
て】を〔彼,e1 かれ〕に【按 a1 おき】たまへ〔然さら c3 そうすれ〕ば【女 a1 むすめ】は【生
いく(べし) a1 いき(ませう)】

0524 イエス〔彼かれ c3 かのもの〕と〔共 c1 とも〕に〔往ゆく c3 おいでなさる〕とき【衆多 b7
大勢おほぜい】の〔人,c1 ひと〕〔々,e1 びと〕〔彼 e1 かれ〕に〔從 c1 したが〕ひて【擁 a1 お
し】あへり

- 0525 [爰 e1 ここ] に【十二,a2,じふに】【年,a2 ねん】【血漏 a7 ちろう】を [患 c1 わづらひ] たる【婦 a1 をんな】あり
- 0526 [此,c1 この]【婦 a1 をんな】おほくの【醫者 a2 いしや】の [爲 c1 ため] に [甚はなはだ c3 ひどく] [苦 c1 くるし] められ [其,e1 その]【所有 b2 身代しんだい】をも【盡ことごとく】 b3 遺のこ (らず) [費 c1 つひや] しけれども【何なに a1 なん】の【益かひ b1 甲斐かい】もなく [轉 c1 かへつ] て【悪あし a3 わる】かりしが
- 0527 イエスの [事,c1 こと] を [聞きき c1 きい] て【群集 a2 ぐんじふ】の【中 a1 なか】より [彼かれ,c3 イエス] の【後 a1 うしろ】に【來き一たり a1'き (て)】その【衣ころも'd3 お衣服めしもの】に [捫 c1 さは] れり
- 0528 [是これ c3 それは] その【衣ころも'd3 お衣服めしもの】にだに [捫 c1 さは] らば【愈 a1 たす一か】るべしと【曰いへ (ばなり) b3 思おも (つたからそうしたのでござります)】
- 0529 【斯かく (て) b3 捫さは (ると)】【血 a1 ち】の [漏いづ c3 も] ること [直ただち c3 すぐ] にとまり [既すで (に) c3 もはや]【疾 b1 病やまひ】【いえしと d1 愈いえ (たことを)】 [其,c1 その]【身 a1 み】に [覺おぼえ c1 おほえ] たり
- 0530 イエス [自 c1 みづか] ら【能力 a1 ちから】の【己おのれ b3 おん身み】より【出いで a1'で】たるを【知 a1 しり】おほぜいの【人々,a1 ひとびと】を【顧 a1 かへり】みて [曰いひ,c3 おふせられ] けるは [我 c1 わが]【衣ころも'd3 衣服きもの】に [捫 c1 さは] りし [者,c1 もの] は [誰たれ c1 だれ] なる [乎 c1 か]
- 0531 【弟子 a2 でし】かれに [曰いひ c3 まをし] けるは【群集ぐんじふ b7'大勢おほぜい (漢→混)】の [人,c1 ひと] [々,e1 びと] の [爾,e1 なんぢ] に [擁 c1 おし] あふを [見 e1 み] て [我 c1 われ] に [捫 c1 さは] りし [者,c1 もの] は【誰たれ a1 だれ】ぞと [曰いひ (たまふ) c3 おふせられます] [乎 c1 か]
- 0532 イエスこの [事 c1 こと] を【行なせ (る) b3 爲し (た)】【婦 a1 をんな】を [見 c1 み] んと【視み b5 御覽ごらん (なされ) ※】【環まは (し) b3 側あたり (を) ※】 (※環視みまは (し) → “側あたり (を) 御覽ごらん (なされ)”)
- 0533 【婦 a1 をんな】おそれ【戦慄をののき a1 をののい+て】おのが【身 a1 み】にせられし [事 c1 こと] をしり【來き一たり a1'き】て [彼かれ,c3 そ] の【前 a1 まへ】に【俯伏 a1 ひれふし】 ことごとく [實情 e1 ありのまま] を【告つぐ b5 白状はくじやう (いたしました)】
- 0534 イエス [彼かれ c3 そのもの] に [曰いひ,c3 おふせられ] けるは【女 a1 むすめ】よ [爾,c1 なんぢ] の【信しん'd4 信仰しんかう】なんぢを [救 c1 すくへ] り【安然あんぜん a6 やすらか】にして【往 b1 行ゆけ】なんぢの [疾 c1 やまひ]【いゆ d3 愈なほ (る)】 べし
-
- 0535 イエスこの [事 c1 こと] を [言いひ (をる) c3 おふせられます] うちに【會堂 a2 くわいだう】の【宰 a1 つかさ】の【家いへ a3 うち】より [人々,e1 ひとびと]【來き一 (り) a1'き】て [曰いひ (ける) ,c3 まをしますに] は [爾,e1 なんぢ] の【女むすめ b1 お娘むすめ (ご)】

すでに【死 a1 しに】たり【何なん(ぞ) a3 なぜ】【師し b4 先生せんせい】を【煩わづら(はず) b5 御苦勞ごくろう(をおかけなさります)】【乎や c3 か】

0536 イエス [直ただち c3 すぐ] に [其, c1 その] 【告つぐ(る) b3 話はな(す)】 [所, e1 ところ] の [言 c1 こと] を【きき d1 聞きい(て)】【會堂 a2 くわいだう】の [宰 c1 つかさ] に [曰いひ, c3 おふせられ] けるは【懼 b1 恐おそ】るる [勿なかれ c3 な] ただ【信 a2 しん】ぜよ

0537 イエス ペテロとヤコブ [及および c3 と] その【兄弟, a2 きやうだい】ヨハネの [外 c1 ほか] は [誰たれ c1 だれ] にも [共 c1 とも] に【往ゆく b1 行いく】ことを [許 c1 ゆる] さざりき

0538 [既 e1 すで] に【會堂, a2 くわいだう】の【宰 a1 つかさ】の【家 a1 いへ】に [來きた c3 おいでなさ] りて [人々, c1 ひとびと] の【忙亂 b1 騒さわぎ】【d3 立たて(て)】いたく [哭泣なきさけぶ c1 なきさけん] 【d3 で居み(るの)】を【見み(る) b5 御覽ごらん(なされ)】

0539 【d3 内うち(に)】【入いり a1 いつ】て【彼等かれら b3 人々ひとびと】に [曰いひ, c3 おふせられ] けるは [何なん(ぞ) c3 なぜ] 【忙亂さわぎ b1 騒さは(ぎたてて)】かつ [哭 c1 なく] や【女 a1 むすめ】は【死しーぬ(る) a1 し(んだ)】 [に非あらず c3 のではない] ただ【寝いね a3 ね】たる [耳 e1 のみ]

0540 [彼等かれら c3 そのひとびと] イエスを【晒笑あさはら(ふ) a1 あざわら+ひ(ましたが)】イエス [凡すべて(の) c3 みな] [人, c1 ひと] [々, e1 びと] を【d3 外そと(へ)】【出いだ a1 だ】し【女, a1 むすめ】の【父母 a1 ちちはは】とその【従したが(へる) a3 お従つき(まをした)】 [者 c1 もの] [等 c1 ども] を【率 b1 引ひき】つれ【女 a1 むすめ】の【臥 a1 ふし】たる [所, c1 ところ] に [入いり c1 はいり]

0541 【女, a1 むすめ】の【手 a1 て】を [執とり c1 とつ] て [之, e1 これ] に [曰いひ, c3 おふせられ] けるはタリタクミ [之, c1 これ] を【譯 a1 とけ】ば【女, a1 むすめ】よ [我 c1 われ] なんちに【命 a2 めい】ず【起 a1 おき】よといふ [義ぎ c6 こと] なり

0542 【直ただち a3 すぐ】に【女 a1 むすめ】おきて【行あゆ(めり) a3 ある(きました)】 [彼 e1 かれ] は【年 a1 とし】【十二, a2, じふに】【歳 b2 才さい】なり【彼等かれら b3 人々ひとびと】はなはだ [駭 c1 おどろ] きぬ

0543 イエスこの [事 c1 こと] を【人, a1 ひと】に【知 a1 しーら】する [勿なか(れ) c3 な] と [嚴 c1 きびし] く【戒 a1 いまーし】め [又, c1 また] 【女 a1 むすめ】に【食物しよくもつ a6 たべもの】を [與あたへ(よ) c3 やれ] と【命 a2 めい】じたり

第六章

0601 イエス [此 c1 ここ] を【去さり a1 さつ】て【故郷 a1 ふるさと】に [到いたり c3 おいでなされ] しに [其, e1 その] 【弟子 a2 でし】も [彼 e1 かれ] に【従 a1 したが】ひぬ

0602 【安息日 a2 あんそくにち】に [及および c3 なり] ければ【會堂 a2 くわいだう】にて【教 a1 をしへ】を【はじ d1 始】む【衆人 b1 人々ひとびと】これを【聞きき b1 聴きい】て【奇 a1 あ

やし】み [曰いひ,c3 まをし] けるは [如何いかに c3 どう] して [此 c1 この] 【人,a1 ひと】に [斯かく (のごとき) c3 こんな] 【事 a1 こと】あるか 【誰たれ a1 だれ】より [此,c1 この] 【智慧 a2 ちゑ】を [授さづけ (られ) c3 うけ] て [如此かく c3 こんな] 【ふしぎ d2 不思議】なる 【事 a1 わざ】をも [其その,c3 あの] 【手 a1 て】より [行なす c3 する] か

0603 【d4 全体ぜんたい】 【彼かれ a3 あれ】は 【木匠たくみ a5 だいく】 [に非あら (ずや) c3 ではないか] マリアの 【子 a1 こ】 ヤコブ ヨセ ユダとシモンの 【兄弟 a2 きやうだい】 にして [其,c1 その] 【姉妹しまい a6 あねいもうと】も [此 c1 ここ] に 【我儕われら'b3 我々われわれ】と [共とも,c5 いつしよ] に 【在ある b3 居ゐる】 [に非あら (ずや) c3 ではないか] [遂e1 つひ] に [人々,e1 ひとびと] かれに 【礙 a1 つまづ】 けり

0604 イエス 【彼等かれら b3 人々ひとびと】に [曰いひ,c3 おふせられ] けるは 【預言者 a2 よげんしや】はその 【故郷 a1 ふるさと】 その 【親戚しんせき'b4 親類しんるい】 その 【室家'e1 家いへ】の [外 c1 ほか] [に於おいて,c3 で] は 【尊 a1 たふと】 ばれざることなし

0605 イエス [彼處かしこ,c3 このところ] にて 【患者わづらふもの b5 病人びやうにん】に 【手 a1 て】を [按 c1 つけ] ただ 【數人 a2 すにん】を 【醫いや b1 お愈いや】 しし [外ほか c3 ばかりで] 【ふしぎ d2 不思議】なる 【事 a1 わざ】を [行なす c3 なさる] こと 【能あたは b3 出来でき】 ざりき

0606 また [彼等かれら c3 そ] の 【信 a2 しん】 ぜざるを 【奇あやし (み) b5 不思議ふしぎ (におぼしめし)] [遂つひ (に) c3 そうして] 【諸郷 b1 村々むらむら】を 【經 a1 へ】 【巡めぐり a1 めぐ (つ)】 て 【教 a1 をしへ】 をなせり

○

0607 イエス 【十二,a2,じふに】の 【弟子,a2 でし】を [召よび (て) c1 およびなされ] [彼等 e1 かれら] を 【二人,a1 ふたり】 づつ 【遣 a1 つかは】 さんとして [之,e1 これ] に 【悪鬼 a2 あくき】を 【逐 a1 おひ】 【出いだ (す) a1'だ+す】 [權威けんみ c6 ちから] を [授 c1 さづ] け

0608 [且 c1 また] かれらに [命めい (じけるは) c6 いひつけて] 【一 a1 ひとつ】の 【杖 a1 つゑ】の [外 c1 ほか] は 【旅 a1 たび】の 【用意 a2 ようい】に 【何 a1 なに】をも [携 c1 もつ] なかれ 【旅袋 a1 たびぶくろ】 【糧食'b1 食物くひもの】 また 【金 a1 かね】をも 【携 b1 持もた】 ず

0609 ただ 【履 a1 くつ】をはき [二 c1 ふたつ] の 【衣ころも'd3 衣服きもの】を 【きる d1 着き (て)】 【d3 行ゆく】 [勿なか (れ) c3 な]

0610 また [彼等 e1 かれら] に [曰いひ c3 おふせられ] けるは 【何處いつこ a3 どこ】にても [人,c1 ひと] の 【家 a1 いへ】に 【入いーら a1'はい (ら)】 ばその [所 c1 ところ] を 【去 a1 さーる】 までは [其處 c1 そこ] に 【居 a1 をーれ】

0611 [凡 c1 すべ] て 【爾 b1 汝なんぢ】 【曹 a1 ら】を [接 c1 うけ] なんぢらに 【聽 a1 きか】 ざる [者 c1 もの] には [其處 c1 そこ] を [去 c1 さる] とき 【證あかし'd5 証據しようこ】のため 【足 a1 あしーの】 【下 a1 した】の 【塵 a1 ちり】を 【拂 a1 はーら】 へ [我,c1 われ] まこ

とに [爾曹,c1 なんぢら] に [告 c1 つげ] ん【審判 a1 さばき】の【日 a1 ひ】いたらばソドムとゴモラは [此,c1 この]【邑 a1 まち】よりも [却 c1 かへつ] て【d3 心こころ】【易 a1 やす】かるべし

0612 【弟子 a2 でし】たち【出いで a1'で】て [人々,c1 ひとびと] に【悔 a1 くい】【改 a1 あらた】む [可 c1 べき] ことを【宣傳のべつた (へ) b3 教おしへ】

0613 また [多 c1 おほく] の【悪鬼 a2 あくき】を [逐 c1 おひ] [出いだ c1'だ] し [又,c1 また] [多 c1 おほく] の【病やめ (る) 者,もの'b5 病人びやうにん】に【膏 a1 あぶら】を [沃 c1 つけ] て [醫いや c3 なほ] しぬ

○

0614 イエスの【名,a1 な】[播ひろが c3 ひろま] りければヘロデ【王 a2 わう】これを【聞きき a1 きい】て [曰いひ c3 まうし] けるはバプテスマを [施 e1 ほどこ] ししヨハネ [死 e2 し] より【甦 a1 よみがへ】れる [故ゆゑ (に) ,c3 から]【奇異 b2 不思議ふしぎ】なる [能 c1 わざ] をなす [也なり,c3 のである]

0615 【或 a1 ある】【人 a1 ひと】は [之,e1 これ] をエリヤなりといひ [或あるひ c3 あるひと] は【往昔いにしへ'e3 昔むかし】の【預言者 a2 よげんしや】の [如ごと (き) c3 やうな]【預言者,a2 よげんしや】なりと [曰 c1 いふ]

0616 ヘロデ [之,e1 これ] を【聞きき a1 きい】て [曰いひ,c3 まをし] けるは [是 c1 これ] わが【首 a1 くび】【斬きり (し) a1 きつ (た)】[所,c1 ところ] のヨハネ [也なり,c3 である]【かれ d3 彼あれ】[死,e2 し] より【甦 a1 よみがへ】りたる [也なり c3 のである]

0617 [曩 c1 さき] にヘロデその【兄弟 a2 きやうだい】ピリポの【妻 a1 つま】ヘロデヤの [事,c1 こと] に [因より c1 よつ] て [人,a1 ひと] を [遣 c1 つかは] しヨハネを【捕とらへ'd3 召捕めしとつ】て【獄ひとや a7'ろうや (和→混)】に【繫つな (げり) b3 入い (れました)】[蓋そは c3 それは] ヘロデが [彼か c3 そ] の【婦 a1 をんな】を [娶 c1 めとり] しを

0618 ヨハネ【諫いさめ b3 戒いましめ】て [爾,e1 なんぢ]【兄弟 a2 きやうだい】の【妻 a1 つま】を【納いるーる b1'入いれ (る)】は [宜 c1 よろし] からずと [曰いへ (る) c3 まをした] に [因より (て) c3 から] なり

0619 ヘロデヤ [彼かれ c3 ヨハネ] を【怨うらーみ (て) a1 うら (んで)】【殺 a1 ころ】さんと [欲 c1 おもひ] しかど【能あたは (ざりき) b3 “そふいふわけには行ゆか (ずに) 居をり (ました)”】

0620 ヘロデはヨハネを [※ [義 e1 ただし] くかつ [善 e2 ぜん] なる [人,e1 ひと] と [知 e1 しり] て [彼,e1 かれ] を <※口語訳はこの文節を欠く> [敬 c1 うやま] ひ [彼,e1 かれ] を【保護 a1 まもり】かれに【聞きき a1 きい】て [多 c1 おほく] の [事,c1 こと] を [行 c1 おこな] ひ [且,c1 かつ]【喜 a1 よろこ】びて [彼かれ (に) ,c3 そのいふことを] [聽 c1 きく] ことをせり

0621 [斯かく (て) c3 しかるに] ヘロデその【誕生 a2 たんじやう※】の【日ひ a1 び※】<※

誕生日たんじやうび) もろもろの【大臣だいじん b6 位くらみ (たかき) 人ひと】【千人,a2 せんになん】の【長 a1 かしら】およびガリラヤの【尊 b1 貴たふーと】き【人々,a1 ひとびと】に
 [享宴 c1 ふるまひ] をなせる【機会をりよき'd3 好機会よいをり】の[日 e1 ひ] いたりければ

0622 ヘロデヤの【女 a1 むすめ】【きたり d1'来き】て【舞 a1 まひ】をなしヘロデと[其,c1 その]【席 a1 せき】に[列 c1 つらな]れる【人々,a1 ひとびと】を【樂 a1 たのーし】ましむ【王 a2 わう】その【女 a1 むすめ】に[曰いひ (ける) ,c3 まをしますに]は【何なに a1 なん】にても【我 a1 われ】に【求 b1 願ねが】へ[爾,c1 なんぢ]が【望 a1 のぞむ】ところの[者,e1 もの]は[我 e1 われ]なんぢに[與あたふ (べし) c3 つかはそう]

0623 [又,c1 また][彼 e1 かれ]に[凡おほよ (そ) c3 なんでも][爾,c1 なんぢ]が【求もとーむ a1 もと (め)】るものは[我 c1 わ]が【領分 a2 りやうぶん】の【半なかば'd5 半分はんぶん】[に至いた (るとも) c3 までは][爾 c1 なんぢ]に[與あたへ (ん) c3 やらう]と【誓 a1 ちか】ふ

0624 【女 a1 むすめ】【いで d1'出で】て[其,c1 その]【母 a1 はは】に[何 c1 なに]を【求 b1 願ねがーふ】べき[乎 c1 か]と[曰,c1 いひ]ければ【母,a1 はは】[乃 e1 すなは]ちバプテスマのヨハネが【首,a1 くび】と[曰いへ (り) c3 まをしました]

0625 【女 a1 むすめ】ただちに【急 a1 いそ】ぎ【王 a2 わう】にきたり[求 e1 ねがふ]てバプテスマのヨハネが【首 a1 くび】を【盆 a2 ぼん】に【載 c1 のせ】て[即時すみやか c3 いますぐ]に【我われ b3 私わたくし】に[賜たま (へ) c3 くださいませ]と[曰いふ c3 まをしました]

0626 【王,a2 わう】[甚 c1 はなは]だ[憂 c1 うれへ]けれども[既すで c3 さき]に【誓 a1 ちかーひ】たると【同席 a2 どうせき】の[者,c1 もの]の【故ゆゑ (とをもて) b3 前まへ (もあつて)】[之,e1 これ]を[拒こぼ (むこと)を] c3 いやとは[欲このま c3 いえ]ず

0627 [王 e2 わう]ただちにヨハネの【首 a1 くび】を[携もち c1 もつて]【來きた (れ) a1'こい】と[命めい (じ) c6 いひつけ]て【兵卒 a2 へいそつ】を[遣 c1 つかは]しければ【彼かれ b5 兵卒へいそつ】ゆきて【獄ひとや a5 ろう】[に於おい (て) c3 で][之,e1 これ]を【斬 a1 きり】【d3 殺ころ (し)】

0628 [其,c1 その]【首 a1 くび】を【盆 a2 ぼん】にのせ[携もち c1 もつて][來きた (り) c1'き]て【女 a1 むすめ】に[與あた (ふ) c3 やりました]【女,a1 むすめ】は[之これ,c3 それ]を[其,c1 その]【母 a1 はは】に[與あたへ (たり) c3 やりました]

0629 ヨハネの【弟子 a2 でし】[等 c1 たち]この【事 c1 こと】を[聞きき (て) c1 きき]【來きーた (り) a1'き (て)】[其,c1 その]【屍しかばね a5 しがい】を[取とり c1 とつ]て【墓 a1 はか】に【葬 a1 はうむ】りぬ

○

0630 【使徒 a2 しと】[等だち c1 たち]イエスに【集 a1 あつま】りて【行 a1 おこな】へる[事,c1

こと]と【教 a1 をしへ】し [事,c1 こと]とを [悉ことごと (く) c3 のこらず] [彼,e1 かれ]に【告つぐ a1 つけ (ました)】

0631 イエス [彼等 e1 かれら]に [曰いひ,c3 おふせられ]けるは [爾曹,c1 なんぢら]【衆 b1 人々ひとびと】を [避 c1 さけ]て【我,a1 われ】と [偕 c1 とも]に [暫 c1 しばらく]く【寂寞さびしき a1 さびしい】ところに【往ゆき b1'行いつ】て【休 a1 やす】むべし [是,c1 これ]【往來 a1 ゆきき】のもの [多 c1 おほく]して【食しよく'd4 食事しよくじ】する [暇 c1 ひま]も [無 c1 なか]りし [が故ゆゑ c3 から]なり

0632 かれら【人,a1 ひと】を [避 c1 さけ]【舟,a1 ふね】に【d3 乗のつ】て [寂寞さびしき c1 さびしい]ところに [往ゆけ (り) c3 まゐりました]

0633 [其,c1 その]【往 b1 行ゆく】を [見 c1 み]て [衆人 c1 ひとびと] おほくイエスをしり【諸邑 b1 村々むらむら】より【歩行 b1 徒かち】にて [趨 c1 はし]り [彼等かれら c3 そ]の【往ゆか (ん) b1 行ゆか (う)】とする [所,c1 ところ]へ【先さきーだ (ち) a3 さき (に)】 [往ゆき,c1 ゆい]てイエスに [集 c1 あつま]れり

○

0634 イエス【出いで a1'で】て [多おほく c7'おほぜい (和→混)]の【人 a1 ひと】を【見みる b5 ご覧らん (なされます)】に [彼等,e1 かれら]は【牧者かふもの a3 かひて】なき【羊 a1 ひつじ】の [如ごと (き) c3 やうな]【者もの,b3 有様ありさま】なるに [困より c1 よつ]て [之,e1 これ]を【憫あはれ (み) 'd5 不憫ふびん (におぼしめして)】【許多 b1 様々さまざま】の [事,c1 こと]を【教 a1 をしへ】はじめぬ

0635 【時とき b3 その日ひ】すでに【暮景くれがた'e3 暮くれ (かかり)】になりければ [其,e1 その]【弟子,a2 でし】かれに【來きーたり a1'き (て)】いひけるは [此 c1 ここ]は【寂寞さびしき a1 さびしい】ところにして【時とき,'d5 時刻じこく】も [既はや c3 もう]【晩おそ (し) a1 おそう (ござります)】

0636 【衆人'b1 人々ひとびと】の [食くら (ふ) c3 たべる]べき [物 c1 もの]なきが [故ゆゑ (に) c3 から] [其,e1 その]【自みづか (ら) 'd5 自分じぶん (で)】 [四周 c1 あたり]の【郷村むらざと'b1 村里むらさと】に [往ゆき c1'いつ]てパンを【市もとめ (んが) b3 買かふ】 [爲,c1 ため]に [彼等 e1 かれら]を [去さら c3 つかは]しめ [給たま (へ) c3 なさりませ]

0637 イエス [答こたへ c3 おふせられ]けるは【爾 b1 汝なんぢ】 [曹 c1 ら]これに【食しよく (を) a6 たべ※】 [與あたへ c3 させ※]〈※食たべ (させ)〉よ【弟子 a2 でし】かれに [曰いひ c3 まをし]けるは【我儕われら b3 私わたくし (ども)】ゆきて【銀 a2 ぎん】【二百,a2 にひやく】のパンを [市かひ c1 かつて]かれらに [與あたへ c3 やつ]て【食くらは (しむ) a3 たべ (させ)】 [可べき c3 ませう]か

0638 イエス [彼等 e1 かれら]に [曰いひ c3 おふせられ]けるはパンは【幾何'b1 幾個いくつ】ある [往ゆき c1'いつ]て【視 b1 見み】よ【彼等かれら,b5 お弟子でし (たち)】みて [其,c1 その]【數 a1 かず】を【しり d1 知しつ (て)】【五 a1 一つ一つ】のパンと【二 a1 ふた一つ】

の【魚 a1 うを】ありと [答 c1 こた] ふ

0639 イエス [衆すべて c3 みんな] の【人,a1 ひと】を【組々 a1 くみくみ】にして【青草 a1 あをくさ】の【上 a1 うへ】に [坐すわら c1 すはら] しめよと [命めい (じ) c6 おふせられ] ければ

0640 [或 c1 あるひ] は【百 a2 ひやく】【人 a2 にん】 [或,c1 あるひ] は【五十ごじふ,a2 ごじゆう】【人,a2 にん】 づつ【列なら一び b1 並なら (んで)】【坐ざ (せり) a6 すは (りました)】

0641 イエスその【五,a1 ひとつ】のパンと【二,a1 ふた一つ】の【魚 a1 うを】を【とり d1 取とつ (て)】【天 a2 てん】を【仰 a1 あふ】ぎ【謝 a2 しや】してパンをわり【弟子,a2 でし】に [與 c1 あたへ] て [人々,c1 ひとびと] の【前 a1 まへ】に [陳 c1 おか] しむ [又,c1 また] 【二,a1 ふた一つ】の【魚 a1 うを】を【人 a1 ひと】 [毎 c1 ごと] に [分 c1 わけ] [與 c1 あたへ] ぬ

0642 [衆人 c1 ひとびと] みな [食くらひ c3 たべ] て【飽 a1 あき】

0643 そのパンと【魚 a1 うを】の【餘屑'e1 屑くづ】を [拾ひろひ (し) c1 ひろつた] に【十二,a2,じふに】の【筐 a1 かご】に [盈みち (たり) c5 いっぱいになりました]

0644 パンを [食くらひ c3 たべ] たる【男 a1 をとこ】およそ【五千,a2 ごせん】【人,a2 にん】 なりき

○

0645 [直ただち c3 すぐ] にイエスその【弟子,a2 でし】を【強 a1 しひ】て【舟 a1 ふね】に [乗 c1 のせ]【むか d1 向】ふの【岸 a1 きし】なるベツサイダへ [先 c1 まづ] わたらしめ【己おのれ b5 ご自分じぶん】は [衆人 c1 ひとびと] を [歸かへら (しむ) c1 おかへしなされ]

0646 [衆人 c1 ひとびと] を【歸 a1 かへ】ししのち【祈禱'e1 祈いのり】の【爲,c1 ため】に【山,a1 やま】に [往ゆけ c3 おいでなされ] り

0647 【日 a1 ひ】【暮 a1 く一れ】て【舟 a1 ふね】は【海 a1 うみ】の [中,c1 なか] に [在 c1 あり] イエスは [獨 c1 ひと] り【陸をか a1 おか】に [居をれ c3 おあいでなされ] り

0648 【風,a1 かぜ※】【逆さから (ふ) b3 向むかふ※】〈※向風むかふかぜ〉 [に因より (て) c3 のために] 【弟子 a2 でし】 [等 c1 たち] の【舟 a1 ふね】を【棹 a1 掉こぐ】に【勞 a1 つか一れ】たるを【見み b5 御覽ごらん (なされ)】て【曉 a1 あかつき】の【四時 a2 よじ】ごろイエス【海,a1 うみ】の【上 a1 うへ】を【履あゆみ a3 ある (いて)】きたり【彼等 a1 かれら】を【過すぎ (ん) b3 通とほ (りこさう)】とせしに

0649 【弟子,a2 でし】その【海 a1 うみ】を [履あゆめ c3 おあるきなさ] るを【見 a1 み】て【變化へんげ (の) 'e6 化ばげ※】【物 a1 もの※】〈※變化へんげ (の) 物もの→化物ばげもの〉ならんと [意 c1 おも] ひ【叫 a1 さけ】びたり

0650 [蓋 e1 そは]【弟子,a2 でし】みな [之これ,c3 それ] を【見 a1 み】て [懼 c1 おそれ] しが [故ゆゑ c3 から] なりイエス [直ただち c3 すぐ] に【彼等かれら,b5 お弟子でし (たち)】に [語 e1 かた] りて [曰いひ c3 おふせられ] けるは【心,こころ安やす (かれ) 'a5 安心あん

- しん (せよ) 〈逆順〉【我 a1 われ】なり [懼 c1 おそ] るること [勿なか (れ) c3 な]
- 0651 [遂 e1 つひ] に【舟 a1 ふね】に【登 a1 のぼーり】しかば【風 a1 かぜ】やみぬ [彼等
かれら c3 みな] 【心,a1 ころろ】の【中うち a3 なか】に [駭 c1 おどろ] き [異 c1 あやし] め
ること [甚はなは (だし) c3 ひどく]
- 0652 [是これ c3 それ] その【心,a1 ころろ】の【愚頑にぶき a1 にぶく】 [に因 e1 より] てパ
ンの【奇跡 b2 不思議ふしぎ】をも [覺 c1 さとら] ざりし [也なり,c3 でござります]
-
- 0653 [既 e1 すで] に【濟わたーり b1 渡わた (つてから)】ゲネサレといふ【地 a2 ち】に [到
いたり c3 いつ] て【“舟泊ふながかり (せり)” 'b3 “舟ふね (を) 岸きし (につけ)”
- 0654 [彼等 e1 かれら] 【舟,a1 ふね】より【出いで (しに) a1'で (ると)】 [頓 c1 やが] て【人
々,a1 ひとびと】 イエスを【知しり a1 しつ】て
- 0655 【徧あまね (く) b3 遺のこ (らず)】 [其,c1 その] [四方 c1 あたり] の [地 e2 ち] へ [馳
はせ (ゆき) c3 かけまはつて] 【病やめ (る) 者,もの'b5 病人びやうにん】を【床 a1 とこ】の
 [儘 c1 まま] にて [鼻にな (ひ) c3 かついで] イエスの [在いま (す) c3 おみでなさる] [處
々 c1 ところどころ] を [聞 c1 きき] [出いだ c1'だ] して [之,e1 これ] に [就つけ (り) c3
まゐりました]
- 0656 【凡おほよ (そ) b3 何處どこ (でも)】 イエスの [至いた c3 おみでなさ] るところ [或 e1
あるひ] は【郷 a1 さと】あるひは【邑 a1 まち】あるひは【村 a1 むら】その【街市 a1 いちば】
に【病やめ (る) 者,もの'b5 病人びやうにん】を【置おき a1 おい】て [彼 e1 かれ] に [其,e1
その] 【衣ころも'd3 お衣服めしもの】の【裾 a1 すそ】にだに【捫 a1 さは】らせ [給たま (へ) c3
てください] と [求ねがへ (り) c1 ねがひました] [乃すなは (ち) c3 そうして] 【捫,a1 さは】
るほどの [者 c1 もの] はみな【愈いえ (たり) a3 なほ (りました)】

第七章

- 0701 パリサイの【人,a1 ひと】と [或 c1 ある] 【學者 a2 がくしや】たちエルサレムより【來
きーた (り) a1'き】てイエスの [前 c1 もと] に [集 c1 あつま] り
- 0702 [彼 e1 かれ] の【弟子 a2 でし】の [中 c1 うち] に【潔きよか (らざる) b3 汚けが (れ
た)】 【手,a1 て】 [即 c1 すなは] ち【盥 b1 洗あらは】ざる【手 a1 て】にてパンを [食しよく
(す) c6 たべ] る [者,c1 もの] ありしを [見 c1 み] て [之,c1 これ] を【責とが (め) a3 せ
め】たり
- 0703 【蓋そは b3 何なぜ (といふに)】パリサイの [人 c1 ひと] とユダヤの【人々,a1 ひとび
と】はみな [古いにしへ c3 むかし] の [人,c1 ひと] の【d3 言いひ※】 【遺傳'e1 傳つたへ※】
〈※言傳ひつたへ〉を [守まも (り) c1 まもつ] て [其,c1 その] 【手 a1 て】を [潔 c1 き
よく] あらはざれば [食しよく (せず) c6 たべません]
- 0704 【市いち'd3 街市まち】より【歸かへーり a1 かへ (つて)】 【きたりて d1'來き (ても)】 【盥 b1

洗あらへは】ざれば【亦 c1 また】【食しよく (せず) ,c6 たべません】【此この c3 その】ほか
【杯 b1 盃さかづき】【椀 a2 わん】【鍋 a1 なべ】および【牀 a1 床とこ】を【洗 c1 あらふ】な
ど【多端 b1 様々さまざま】の【遺傳つたへ c3 いひつたへ】を【受 c1 うけ】【守 c1 まも】れ
り

0705 【“是ここ (に) 於おい (て)” c3 そこで】パリサイの【人,a1 ひと】と【學者 a2 がくし
や】【等 c1 たち】イエスに【問 a1 とひ】けるは【爾なんぢ c3 あなた】の【弟子,a2 でし】は
【何なに c3 どういふ】【ゆゑ d3 譯わけ (で)】【古いにしへ c3 むかし】の【人,c1 ひと】の【遺
傳 c1 つたへ】に【遵 c1 したが】はずして【盥 c1 あらは】ざる【手 e1 て】を【以 e1 も】て
パンを【食しよく (する) c6 たべます】【乎 c1 か】

0706 イエス【答 c1 こたへ】て【彼等 e1 かれら】に【曰いひ,c3 おふせられ】けるはイザヤは
【偽善者きせんしや a2 ぎぜんしや】なる【爾曹 c1 なんぢら】を【指 c1 さし】てよく【預言 a2
よげん】せり【其,c1 その】【録 a1 しる+し】し【言 a1 ことば】に【此,c1 この】【民 a1 たみ】
は【唇 a1 くちびる】にて【我 a1 われ】を【敬 a1 うやま】へども【其,c1 その】【心 a1 こころ】
は【我,c1 われ】に【遠 a1 とほ一ざ】かり

0707 【人,a1 ひと】の【誠 a1 いましめ】を【教 a1 をしへ】と【爲 c1 なし】て【徒 a1 いたづ
+ら】に【我,c1 われ】を【拜はい (す) a6 をがむ (む) <「む」 衍字>】と【曰いへ (り) c3
ある】

0708 【夫 e1 それ】なんぢらは【神,a1 かみ】の【誠 a1 いましめ】を【棄 b1 捨すて】て【人,a1
ひと】の【遺傳'e1 傳つたへ】を【守 c1 まも】れり【即 c1 すなは】ち【鍋 a1 なべ】【杯,e1 さ
かづき】を【洗 c1 あらひ】おほく【此かく c3 そ】の【如ごと (き) c3 やうな】【事,c1 こと】
を【行おこな (ふ) c3 する】

0709 また【彼等 e1 かれら】に【曰いひ,c3 おふせられ】けるは【爾曹,c1 なんぢら】は【實 a2
じつ】に【己 b1 自己おのれ】の【遺傳'e1 傳つたへ】を【守 c1 まもら】んとて【能 c1 よく】
も【神,a1 かみ】の【誠 c1 いましめ】を【棄すつ c1 すて】る【者,c1 もの】なり

0710 モーセ【曰,c1 いひ】けるは【爾 c1 なんぢ】の【父母 a1 ちちはは】を【敬 a1 うやま】
へ【又,c1 また】【父 a1 ちち】あるひは【母 a1 はは】を【詈 a1 ののし】る【者,c1 もの】は【殺 a1
ころさ】るべしと

0711 【然され (ど) c3 が】【爾曹 c1 なんぢら】は【曰 e1 いふ】もし【人 a1 ひと】【父,a1 ち
ち】あるひは【母,a1 はは】に【對むかひ c1 むかつ】て【爾 c1 なんぢ】を【養 a1 やしな】ふ
べき【物 c1 もの】はコルバン【即 c1 すなは】ち【禮物'b1 供物そなへもの】なりと【曰 c1 い
は】ば【事 a1 つかへ】ずとも【可よし c1 よい】と

0712 【而しか c3 そう】して【人,a1 ひと】の【其,c1 その】【父 a1 ちち】あるひは【母 a1 は
は】の【爲 c1 ため】に【何 c1 なに】をも【行 c1 する】【事 c1 こと】を【爾曹,e1 なんぢら】
【許 c1 ゆるさ】ず

0713 【斯かく c3 このとほり】なんぢらは【其その,c3 みづから】【教をしふ c1 をしへ】る【所,c1

ところ] の【遺傳'e1 傳つたへ】をもて【神,a1 かみ】の[道 c1 ことば]を[廢 c1 むなし]うす[又 c1 また]おほく[此,c1 この]【類 a1 たぐひ】その[事,c1 こと]を[行おこな(ふ) c3 なす]

○

0714 イエスまた[衆庶 c1 ひとびと]を[召よび(て) c1 よんで][彼等 e1 かれら]に[曰いひ,c3 おふせられ]けるは[爾曹,c1 なんぢら]みな[我 c1 わが]【言 a1 ことば】を[聴きき c1 きい]て[悟 c1 さと]れ

0715 【外 a1 そと】より【人,a1 ひと】に【入 a1 いる】ものは【人,a1 ひと】を【汚 a1 けが】すこと【能あた(はず) b3 出来でき(ぬ)】【然され(ど) c3 が】【人,a1 ひと】より[出いづ c1'で]るものは【人,a1 ひと】を【汚 a1 けが】す[也なり,c3 のである]

0716 【聴 a1 きこ】ゆる【耳 a1 みみ】ある[者,c1 もの]は【聴きーく(べし) a1 き(け)】

○

0717 イエス【衆庶 b1 人々ひとびと】を[離 c1 はな]れて【室 b1 家いへ】に[入いり c1'はいり]し【d3 時とき】に[其,e1 その]【弟子 a2 でし】たとへの【意'd1 意味こころ】を[問 c1 とひ]ければ

0718 [彼等 e1 かれら]に[曰いひ,c3 おふせられ]けるは[爾曹 c1 なんぢら]もなほ【悟 a1 さとーら】ざるか[凡おほよ(そ) c3 なんでも]【外 a1 そと】より【人,a1 ひと】に【入 a1 いる】ものの【人,a1 ひと】を【汚 a1 けが】し[能あた(はざる) c3 できぬ][事,c1 こと]を【知 a1 しーら】ざる[乎 c1 か]

0719 [蓋そは c3 それ]はその【心 a1 こころ】に【入いら(ず) a1'はい(らぬ)】【腹 a1 はら】に[入いり,c1'はいつ]て【廁かはや a3 しも】に[遺おつ c1'おちる]すなはち【食くら(ふ) a1 くら(ふた)】【所,e1 ところ(の)】もの【潔きよーま(れり) b1 清きよ(められる)】

0720 [又,e1 また][曰 e1 いひ]けるは【人,a1 ひと】より【出いづ a1'で】るもの[は是これ c3 こそ]【人,a1 ひと】を[汚 c1 けが]す

0721 [人,c1 ひと]の【心 a1 こころ】より【出いづ a1'で】るものは【惡念あくねん a6 わるいおもい】、【姦淫 a2 かんいん】、【苟合こうがふ a6 かりそめのいろ】、【兇殺きようさつ a6 ひとごろし】

0722 【盜竊たうせつ a6 ぬすみ】、【貪婪たんらん a6 むさぼり】、【惡慝あくとく'b4 惡心あくしん】、【詭譎きけつ b6 偽いつはり】、【好色かうしよく a6 いろこのみ】、【嫉妒しつと a6 ねたみ】、【謗讟はうとく a6 そしり】、【驕傲けうがう a6 たかぶり】、【狂妄きやうばう a6 おろかなこと】、なり

0723 [是等 c1 これら]の【惡行あしきこと'e1 惡あし(きこと)】はみな【内 a1 うち】より【出いで,a1'で】て[人,c1 ひと]を[汚 c1 けが]すもの[也なり c3 である]

○

0724 イエス[此 c1 ここ][を去さり(て) c3 から]ツロとシドンの【境 a1 さかひ】にゆき

【家 a1 いへ】に【入りいり,c1'はいつ】て【人,a1 ひと】に【知 c1 しら(れ)】[ざらん事こと(を),c3 まいと]【欲ねがひ c3 おぼしめし】しが【隠 a1 かく+れ】【得え(ざりき) b3 出来でき(ま せんであります)】

0725 【そは d3 その譯わけ(は)】【悪鬼 a2 あくき】に【憑 c1 つかれ】たる【幼をさな(き) a3 わか(い)】【女 a1 むすめ】を【有もて(る) c1 もつてをる】【婦 a1 をんな】イエスの【事,c1 こと】を【聞きき c1 きい】て【來き-た(り) c1'き(て)】【其,c1 その】【足下 a1 あしもと】に【伏ふし c3 ひれふし】たる【に因より(て) c3 から】なり

0726 この【婦をんな a3 むすめ】はサイロピニシヤに【生 a1 うま】れしギリシヤの【者 c1 もの】なりしが【悪鬼 a2 あくき】を【其,c1 その】【女 a1 むすめ】より【逐 c1 おひ】【出いだ c1' だ】し【給たま(はん) c3 なさる】【事,c1 こと】をイエスに【求 c1 ねがへ】り

0727 イエス【彼かれ c3 そのもの】に【曰いひ,c3 おふせられ】けるは【先 c1 まづ】【兒女 a1 こども】に【飽 a1 あか】しむべし【兒女 c1 こども】のパンを【取とり c1 とつ】て【犬 a1 いぬ】に【投なぐ a1 なげ】るは【善よか(らず) c3 よろしくない】

0728 【婦 a1 をんな】こたへて【曰いひ(ける) c3 まをしますに】は【主 a2 しゆ】よ【然し かり c3 おふせのとほりでござります】されど【犬 a1 いぬ】も【案 a2 だい】の【下 a1 した】に【在あり,c3 をつ】て【兒女 a1 こども】の【遺屑 a1 たべくづ】を【食くら(ふ) c3 たべま す】【也,e1 なり】

0729 イエス【婦,a1 をんな】に【曰いひ,c3 おふせられ】けるは【此,c1 この】【言 a1 ことば】に【因より c1 よつ】て【歸 a1 かへ】れ【悪鬼 a2 あくき】は【爾,e1 なんぢ】の【女 a1 むすめ】より【出いで(たり) a1'で(た)】

0730 【婦,c1 をんな】その【家 a1 いへ】に【歸 c1 かへり】しに【悪鬼 a2 あくき】【既すで(に) c3 もはや】【出いで,a1'で】て【女 c1 むすめ】の【牀 a1 床とこ】に【臥 a1 ふし】【たる d3 て居 てる(の)】を【見 c1 み】る

○

0731 イエス ツロとシドンの【地 a2 ち】を【去さり c1 さつ】てデカポリスの【地 a2 ち】を【過すぎ c3 とほつて】ガリラヤの【海 a1 うみ】に【至いた(れり) c3 おいでなされました】

0732 【人々,a1 ひとびと】【聾 a1 つんぼ】の【訥 a1 ども】る【者 c1 もの】をイエスに【携 c1 つれ】【來きた(り) c1'き】て【手 a1 て】を【按 c1 つけ】【給たま(はん) c3 なさる】【事,c1 こと】を【求 b1 願ねが-ひ】ければ

0733 イエス【衆人 c1 ひとびと】を【離 c1 はな】れ【之これ,c3 そのもの】を【外ほか a3 そと】へ【携 c1 つれ】【ゆき d1'て行いつ(て)】【指 a1 ゆび】を【其,c1 その】【耳 a1 みみ】に【さしいれ】【又,c1 また】【唾 a1 つばき】して【其,c1 その】【舌 a1 した】に【捫 c1 さは】り

0734 【且 e1 かつ】【天,a2 てん】を【仰 a1 あふ-ぎ】て【嘆たん(じ) c6 なげいて】【其,e1 その】【人,e1 ひと】に【對 e1 むかひ】てエツパタと【曰いふ c3 おふせられました】これを【譯 a1 とけ】ば【啓 c1 ひらけ】よとの【義ぎ c6 こと】なり

- 0735 [直ただち c3 すぐ] に [其,c1 その] 【耳 a1 みみ】 ひらけ 【舌 a1 した】 の 【絡 a1 すぢ】
ゆるみて 【正 a1 ただーし】 く [言ものい (へり) c1'ものをいひだしました]
- 0736 イエス [之 c1 これ] を 【人,a1 ひと】 に [告つぐ (る) c3 いふ] [勿なか (れ) c3 な]
と [彼等 e1 かれら] を 【戒 a1 いまし】 むれば [戒 c1 いまし] むるほど [益々ますます,c3 な
ほ] [言揚 c1 いひふら] しぬ
- 0737 [衆人 c1 ひとびと] はなはだしく [駭 c1 おどろ] きて [曰いひ c3 まをし] けるは [此,c1
この] 【人 a1 ひと】 の [行なし (し) c3 する] [所ところ,c3 こと] ことごとく 【善よし a1 よ
い】 あるひは 【聾 a1 つんぼ】 を 【聴 a1 きこ+え】 させ [或 e1 あるひ] は 【唾者 a1 おふし】
を [言 c1 ものい] はしめたり

第八章

- 0801 [當 c1 その] 【時 b1 頃ころ】 あつまれる [人々ひとびと,c3 もの] [甚 e1 はなは] だ 【多
おほか (りし) b5 澤山たくさん (ありました)】 が 【何 a1 なに】 の 【食物しよくもつ'e6 食た
べ (るもの)】 も [有あら (ざりければ) c3 ないから] イエス [其,e1 その] 【弟子 a2 でし】
を [召よび (て) c1 よんで] [曰いひ,c3 おふせられ] けるは
- 0802 【我 a1 われ】 この 【多おほく b7'大勢おほぜい (和→混)】 の [人々,c1 ひとびと] を [憫 c1
あはれ] む [既すで (に) c3 もはや] 【三日 a1 みつか】 【われ d1 我】 らと [共,c1 とも] に 【居
をり (し) a1 をつ (た)】 ゆゑ 【今,a1 いま】 なにも 【食くらふ a3 たべ (る)】 [物 c1 もの]
なし
- 0803 もし 【飢 a1 うゑ】 しまま [其,c1 その] 【家 a1 いへ】 に [歸 c1 かへ] さば 【途間'e1 途
みち】 にて [憊 c1 なやま] ん [其,e1 その] [中 c1 うち] に 【遠處'b1 遠方とほく】 より [來
きた (れる) c1'きた] [者 c1 もの] [あれば也なり c3 あるから]
- 0804 その 【弟子,a2 でし】 かれに [答 c1 こたへ] けるは [此,c1 この] 【野 a1 の】 にて 【何處
いづこ a3 どこ】 よりパンを 【得え b3 買かつ (て)】 この 【人々,a1 ひとびと】 を 【飽 a1 あか
しめん [乎や c3 か]
- 0805 イエス [彼等 e1 かれら] に [問 c1 とひ] けるはパン [幾何 c1 いくつ] あるや 【七 a1
なな一つ】 と [答 c1 こた] ふ
- 0806 イエス 【人々,a1 ひとびと】 に [命めい (じ) c6 いひつけ] て 【地 a2 ち】 に 【坐ぎ (せ
しめ) a6 すわ (らせ)】 【七,a1 なな一つ】 のパンを [取とり (て) c1 とり] 【謝 a2 しや】 し [之
これ,c3 それ] をわり 【人々,a1 ひとびと】 の 【前 a1 まへ】 に [陳 c1 おか] しめんが [爲 c1
ため] その 【弟子,a2 でし】 に [與あたへ c3 やり] ければ [即 e1 すなは] ち 【人々,a1 ひとび
と】 の [前,c1 まへ] に [陳 c1 おけ] り
- 0807 また [小ちひさ (き) c1 ちひさい] 【魚 a1 うを】 を [些 c1 わづか] [須 c1 ばかり] もて
り [之これ c3 それ] をも 【祝 a2 しく】 して 【人々,a1 ひとびと】 の [前 c1 まへ] に [陳 c1
おけ] と [曰いふ c3 おふせられました]

- 0808 [人々,c1 ひとびと] これを【食くらひ a3 たべ】て【飽 a1 あき】その【餘屑'e1 屑くづ】を【七 a1 なな一つ】の【籃 b1 筐かご】に[拾ひろへ(り) c1 ひろつていました]
- 0809 [之,c1 これ]を[食くらへ(る) c3 たべた][者,c1 もの]おほよそ【四千,a2,しせん】【人,a2,にん】なり[乃 e1 すなは]ちイエス[之,c1 これ]を[歸 c1 かへ]しぬ
-
- 0810 イエス[直ただち c3 すぐ]に[其,e1 その]【弟子 a2 でし】と[共,c1 とも]に【舟 a1 ふね】に[乗のり c1 のつ]てダルマヌタの【方かた a5 ほう】に[往ゆき c3 おいでなされ]しに
- 0811 パリサイの【人,a1 ひと】【いで d1'出で】て[彼かれ c3 イエス]を[試 c1 ころみ]んがため【天 a2 てん】よりの【休徴 a1 しるし】を[求 c1 もと]めて【詰 a1 なじーり】はじむ
- 0812 イエス【心 a1 ころ】の[中 c1 うち]に[深 c1 ふか]く[歎息たんそく(し) c6 なげい]て[曰いひ c3 おふせられ]けるは[此,c1 この]【世 a1 よ】の【人,a1 ひと】なんぞ【休徴 a1 しるし】を[求もとむ c1 もとめ]るや[誠 c1 まこと]に[我 c1 われ]なんぢらに[告 c1 つげ]ん【休徴 a1 しるし】は[此,c1 この]【世 a1 よ】の[人 c1 ひと]に【必 a1 かなーら】ず[與 c1 あたへ]られじ
- 0813 イエス【彼等かれら b3 その人々ひとびと】を[離 c1 はな]れて[復 c1 また]【舟,a1 ふね】に[乗 c1 のり]むかふの【岸 a1 きし】に[濟 c1 わた]れり
-
- 0814 さて【弟子 a2 でし】パンを[携たづさ(ふる) c3 もつてくる]ことを[忘 c1 わすれ]ただ【一'd1 一個ひとつ】のパンのみ【舟 a1 ふね】に【有 a1 あり】き
- 0815 イエス【彼等かれら b5 お弟子でし(たち)】を[戒 c1 いまし]めて[曰いひ,c3 おふせられ]けるは【戒心ころ(し) b5 氣き(をつけ)】てパリサイの[人,c1 ひと]の【麴酵ぱんたね a1 はんだね】とヘロデの【麴酵ぱんだね a1 はんだね】を[慎 c1 つつし]めよ
- 0816 【弟子 a2 でし】たがひに【論 a2 ろん】じて[曰,c1 いひ]けるは[是 c1 これ]パンを[携たづさ(へざりし) c3 もつてこぬ][故 c1 ゆゑ]ならん
- 0817 イエス[之これ,c3 それ]を【知しり a1 しつ】て[彼等,e1 かれら]に[曰いひ c3 おふせられ]けるは[何なん(ぞ) c3 なぜ][互 c1 たがひ]にパンを[携たづさ(へざりし) c3 もつてこぬ][事,c1 こと]を【論 a2 ろん】ずるや[未いま c3 ま]だ【悟 a1 さとーら】ざるか[爾曹 c1 なんぢら]の[心,c1 ころ]なほ【頑にぶーき a1 にぶ(い)】か
- 0818 【目 a1 め】ありて【視みーえ a1 み(へ)】ざるか【耳 a1 みみ】ありて【聽 a1 きこ+え】ざる[乎 c1 か]また【覺 a1 おぼえ】ざる[乎 c1 か]
- 0819 [我われ c3 わが]【五千ごせん,b4,四千しせん〈「五千ごせん」の誤植?〉】【人,a2,にん】に【五 a1 一つ】のパンを[擘 c1 わり]あたへし[時,c1 とき]その【餘屑'e1 屑くづ】を【幾 a1 いく】【籃 b1 筐かご】ひろひしや[答 c1 こたへ]けるは【十二,a2,じふに】【d3 筐かご】なり

0820 [又 c1 また] 【四千,a2,しせん】 【人,a2,にん】 に 【七 a1 ななつ】 のパンを [擘 c1 わり] あたへし [時,c1 とき] その [餘屑 c1 くづ] を [幾 c1 いく] 【籃 b1 筐かご】 【ひ d1 拾】 ろひしや [答 c1 こたへ] けるは 【七なな一つ a1 なな (かご)】 なり

0821 イエス [彼等 c1 かれら] に [曰いひ c3 おふせられ] けるは 【何なん (ぞ) a3 なぜ】 [悟 c1 さとら] ざる [乎や c3 か]

○

0822 イエス ベツサイダに [至いたり c3 おいでなされ] ければ [人々,c1 ひとびと] 【警者めしひ a3 めくら】 を [携つれ c1 つれて] [來きた (り) c1'き] て [之,e1 これ] に 【手,a1 て】 を [按 c1 つけ] たまはん [事,c1 こと] を 【求ねがへ (り) b1 願ねがひ (ました)】

0823 イエス [警者めしひ c3 めくら] の 【手,a1 て】 を [執とり c1 おとりなされ] て 【村 a1 むら】 の 【外 a1 そと】 へ [携つれ c1 つれて] 【出いで a1'で (て)】 その 【目 a1 め】 に [唾 c1 つばき] して 【手 a1 て】 を [彼,e1 かれ] に [按 c1 つけ] 【とひ d1 問】 けるは [何 c1 なに] か 【視み-ゆ b1 見み (え)】 るや

0824 [警者めしひ c3 めくら] 【目,a1 め】 を [擧 c1 あげ] て [曰いひ,c3 まをし] けるは [我われ c3 わたくし] この 【人々,a1 ひとびと】 の [歩行 c1 あるく] を [見 c1 みる] に 【樹 a1 き】 の [如ごと (し) c3 やうでござります]

0825 [遂つひ (に) c3 それから] イエスまた 【両手 a7 りやうて】 を [彼かれ c3 そ] の 【目 a1 め】 に [按 c1 つけ] その [目,c1 め] を 【擧 a1 あげ】 させければ [乃 e1 すなは] ち [愈いえ c3 なほつ] て [庶 c1 すべての] [物 c1 もの] 【あき d1 明】 らかに 【視 b1 見み-え】 たり

0826 イエス [彼かれ,c3 そのもの] を [其,e1 その] 【家いへ b3 内うち】 に [歸 c1 かへ] らせ [曰いひ,c3 おふせられ] けるは [此,c1 この] 【村 a1 むら】 に 【入 a1 い-る】 なかれ [且 c1 また] この 【村人むらびと a1'村むら (の) 人ひと <語→句>】 にも [告つぐ (る) c3 はなす] [勿なか (れ) c3 な]

○

0827 イエスその 【弟子 a2 でし】 [と共とも (に) c3 をおつれなされて] カイザリア ピリピの 【諸村'b1 村々むらむら】 へゆく 【途間'e1 途みち】 にて [其,e1 その] [弟子 e2 でし] に [問 c1 とふ] て [曰いひ,c3 おふせられ] けるは [衆人 c1 ひとびと] は [我 c1 われ] を [曰いひ (て) ,c1 いふ※] 【誰たれ a1 だれ※】 とする [乎 c1 か] <※誰だれ (であるといふか)>

0828 [答 c1 こたへ] けるは [或ある c3 あり※] [人ひと c3 もの] はバプテスマのヨハネ [或ある c3 あり※] [人ひと c3 もの] はエリヤ [或ある,c3 あり※] [人ひと,c3 もの] は 【預言者 a2 よげんしや】 の 【一人 a1 ひとり】 なりと [曰いへ (り) c1 いふ※] <※~であるといふものもあり ~であるといふものもあり>

0829 イエス 【彼等かれら b5 お弟子でし (たち)】 に [曰いひ,c3 おふせられ] けるは 【爾 b1 汝なんぢ】 【曹 a1 ら】 は [我 c1 われ] を [曰いひ (て) ,c1 いふ※] 【誰たれ a1 だれ※】 とする [乎 c1 か] <※誰だれ (であるといふか)> ペテロ [答 c1 こたへ] けるは [爾なんぢ c3 あ

なた] はキリストなり

0830 イエス [彼等,c1 かれら] を【戒 a1 いまーし】めて [我 c1 わが] [事 c1 こと] を【誰たれ a1 だれ】にも [告つぐ (る) c3 はなす] [勿なか (れ) c3 な] と【命 a2 めい】じたり

○

0831 また【人,a1 ひと】の【子,a1 こ】の [必 c1 かなら] ず [多 c1 おほく] の【苦難'b1 苦痛くるしみ】をうけ【長老,a1 としより】【祭司 a2 さいし】の【長 a1 をさ】【學者,a2 がくしや】どもに [棄 c1 すて] られ [且,c1 かつ]【殺 a1 ころ+さ】れて【三日 a1 みつか】の [後 c1 のち] に【甦 a1 よみがへ】ることを [彼等 e1 かれら] に [示 c1 しめ] し [始はじめ c3 だされ] たまへり

0832 [明 c1 あきらか] に [之これ,c3 そのこと] を [示 c1 しめ] し [給たまひ c3 なされ] しかばペテロ イエスを [援ひき c3 おさへ] て【諫 a1 いさーめ】んとせしに

0833 イエス【回顧ふりかへーり a1 ふりかへ (つて)】その【弟子,a2 でし】を [見 c1 み] てペテロを [戒 c1 いまし] め [曰いひ c3 おふせられ] けるはサタンよ [我 c1 わが]【後 a1 うしろ】に【退 a1 しりぞ】け [爾,c1 なんぢ] は【神,a1 かみ】の [情 c1 こと] を [思 c1 おも] は] ず [反 c1 かへつ] て【人,a1 ひと】の [情 c1 こと] を [思 c1 おも] ふ

○

0834【衆人'b1 人々ひとびと】と [其,e1 その]【弟子 a2 でし】を [共,e1 とも] に【召よび (て) b1 呼よん (で)】 [彼等 e1 かれら] に [曰いひ,c3 おふせられ] けるは [若 c1 も] し [我,c1 われ] に【従 a1 したが】はんと [欲 c1 おも] ふ [者,c1 もの] は【己 a1 おのれ】を [棄 c1 すて] その【十字架 a2 じふじか】を [負おひ c1 おふ] て [我 e1 われ] に [従 c1 したが] へ

0835【そは d3 何なぜ (なれば)】【生命 a1 いのち】を【全 a1 まつーた】うせんとする [者,c1 もの] は [之これ,c3 それ] を【喪 b1 失うしな】ひ [我 c1 わが] ため [且 c1 また]【福音,a2 ふくいん】の [爲 c1 ため] に【生命 a1 いのち】を [喪 c1 うしな] ふ [者,c1 もの] は [之これ,c3 それ] を【得う (べけれ) a1'え (る)】 [ば也なり c3 であらう]

0836 もし【人 a1 ひと】【全世界せかいぢやう'b2 世界中せかいぢう】を【得うーる (とも) a1'え (ても)】 [其,c1 その]【生命 a1 いのち】を【喪 b1 失うしーな】はば【何なに a1 なん】の【益 a2 えーき】あらん [乎や c3 か]

0837 また【人,a1 ひと】【何 a1 なに】をもて [其,c1 その]【生命 a1 いのち】に【易 a1 かへ】んや

0838【姦悪 a2 かんあく】なる [此,c1 この]【世 a1 よ】に [於 c1 おい] て【我 a1 われ】と [我 c1 わが]【道 b1 言ことば】を【耻 a1 はづ】る [者,c1 もの] をば【人 a1 ひと】の【子 a1 こ】も [亦,c1 また] [聖 c1 きよき]【使 a1 つかひ】と [共,c1 とも] に【父 a1 ちち】の【榮光えいくわう'e6 榮さかえ】をもて [來きた c1'く] る [時 c1 とき] [之,c1 これ] を【耻 a1 はづ】べし

第九章

0901 イエスまた〔彼等 e1 かれら〕に〔曰いひ c3 おふせられ〕けるは【我 a1 われ】まことに〔爾曹 e1 なんぢら〕に【告 a1 つげ】ん〔此 c1 ここ〕に【立 a1 たつ】ものの〔中 c1 うち〕に【神,a1 かみ】の【國,a1 くに】の【權威 a2 けんゐ】をもて〔來きた c1'く〕るを【見 a1 みーる】までは【死 a1 しーな】ざる〔者,c1 もの〕あり

○

0902 さて【六日むいか a3 むつか】の〔後 c1 のち〕イエス ペテロ ヤコブ ヨハネを〔伴ともな (ひ) c3 つれて〕【人,a1 ひと】を〔避 c1 さけ〕て【高たかーき a1 たか (い)】【山 a1 やま】に【登 b1 上のぼり】〔給たま (ひ) c3 なされ〕しが〔彼等かれら c3 そ〕の〔前 c1 まへ〕にて〔其,e1 その〕【容貌 a1 すがた】かはり

0903 〔其,e1 その〕【衣ころも'd3 お衣服めしもの】かがやき【白しろき a1 しろ※】こと〔甚はなは (だしくして) b3 眞まつ※〕〈※眞白まつしろ (になり)〉【雪 a1 ゆき】のごとく【世上よのなか'b1 世よ (の) 中なか】の【布漂 a1 ぬのさらし】も〔斯かく c3 そうは〕しろくは【爲なし能あた (は) b3 出来でき】ざるべし

0904 エリヤとモーセと〔共,c1 とも〕に〔彼等 e1 かれら〕に〔現 c1 あらは〕れてイエスと〔語かたり c3 おはなしをし〕【をれり d1 て居をり (ました)】

0905 ペテロ〔答 c1 こた〕へてイエスに〔曰いひ c3 まをし〕けるはラビ【我儕われら b3 私共わたくしども】ここに【居 a1 をる】は【善よし b3 宜よろし (うござります)】われらに【三 a1 みつ】の【廬 a1 いほり】を〔建 c1 つくら〕せ〔給たま (へ) c3 てくださりませ〕【一 a1 ひとつ】は【主 a2 しゆ】のため【一,a1 ひとつ】はモーセのため【一,a1 ひとつ】はエリヤの〔爲 c1 ため〕にせん

0906 〔此 e1 こ〕は【“其,その謂いふ (ところを)” b3 “何なに (をいつて) 宜よ (いか)】〔知しら c3 わから〕ざりしなり〔彼等 e1 かれら〕いたく〔懼 c1 おそれ (し)〕〔に因よる c3 ゆゑ〕

0907 〔斯かく (て) c3 そのうちに〕【雲 a1 くも】【彼等かれら,b5 三人さんにん】を〔蔽 c1 おほ〕ひ【聲 a1 こゑ】【雲,a1 くも】より〔出いで (て) c3 ござりました〕〔曰,e1 いひ〕けるは〔此 c1 こ〕は【我 c1 わ】が【愛子 a2 あいし】なり〔之,c1 これ〕に【聽 a1 きく】べし

0908 〔頓 c1 やが〕て【弟子 a2 でし】〔環視 c1 みまはし〕ければイエスと【己おのれ,b5 自分じぶん】の〔外 c1 ほか〕は〔一人 c1 ひとり〕をも〔見み c1 みえ〕ざりき

○

0909 【山 a1 やま】を〔下 c1 くだ〕る〔時,c1 とき〕にイエス〔彼等 c1 かれら〕に〔命めい (じ) c6 いひつけ〕て【人,a1 ひと】の【子,a1 こ】の〔死 e2 し〕より【甦 a1 よみがへ〕る〔迄 c1 まで〕は〔爾曹,c1 なんぢら〕の〔見 c1 み〕し〔事,c1 こと〕を〔人,c1 ひと〕に〔告つぐ c3 かつ〕る〔勿なか (れ) c3 な〕と〔曰いへ (り) c3 おふせられました〕

0910 【弟子 a2 でし】〔等 c1 たち〕この【言 a1 ことば】を〔守 c1 まもり〕かつ〔互 c1 たがひ〕に【論 a2 ろん】じ〔曰いひ,c3 まをし〕けるは〔死,e2 し〕より【甦 c1 よみがへ〕ると〔云 e1

いふ] は [何 c1 なに※] の [事こと,c1 ごと※] (※何事なにごと) か

0911 [彼等 e1 かれら] イエスに [問 c1 とふ] て [曰いひ,c3 まをし] けるはエリヤは【前 b1 先さき】に【來 a1 きた】るべしと【學者 a2 がくしや】の [曰いへ (る) c3 まをす] は [何なに c3 どういふこと] ぞや

0912 イエス [答 c1 こたへ] て [曰いひ,c3 おふせられ] けるは [實げ c3 まこと] にエリヤは [前 c1 さき] に [來きた (り) c1'き] て【萬事 a2 ばんじ】を [復振あらたむ c1 あらため] また【人,a1 ひと】の【子 a1,こ】に [就 c1 つい] ては [其,c1 その]【各様'b1 様々さまさま】の [苦難 c1 くるしみ] を [受 c1 うけ] かつ【輕 a1 かる】 [慢 c1 しめ] らるる [事,c1 こと] を [書 e1 かき] しるされたり

0913 [然され c3 けれ] ど [我 c1 われ] なんぢらに【告つーげ (ん) a1 つ (ぐ)】エリヤ [既す (に) c3 もはや] [來きたり (し) c1'きた (の)] に【彼かれ b3 この人ひと】に [就 c1 つい] て [録 c1 しる] されたりし [如ごと (く) c3 とほりに]【人々,a1 ひとびと】【意こころ (の) b5 氣き※】【任 b1 恣まま※】 (※氣恣きまま) に [之,e1 これ] を [待 c1 あしら] へり

○

0914 イエス【弟子 a2 でし】 [等 c1 たち] の [所もと c3 ところ] にきたり [多おほく c7'おほぜい (和→混)] の【人々,a1 ひとびと】の [彼等 e1 かれら] を [環圍めぐりかこめ c3 とりまかれ] ると【學者 a2 がくしや】たちの [彼等,e1 かれら] と【論ろん (じ) a2 ろん (をして) (品詞転換 V→N)] をりしを【見み b5 御覽ごらん (なされ)】たり

0915【衆人'b1 人々ひとびと】ただちに [彼かれ c3 イエス] を [見 c1 み] て [駭 c1 おどろ] き【趨 a1 はしり】よりて【禮 a2 れい】をなせり

0916 イエス【學者 a2 がくしや】に [問 c1 とひ] けるは【弟子 a2 でし】と【何 a1 なに】 [事 c1 ごと] を【論,a2 ろん】ずる [乎や c3 か]

0917 [衆人ひとびと c7'おほぜい (和→混)] のうち【一人あるひと c3 ひとり】こたへけるは【師し,b4 先生せんせい】よ【我われ b3 私わたくし】ものいはぬ【惡鬼 a2 あくき】に [憑 c1 つか] れたる [我 e1 わが]【子こ a3 むすこ】を [爾,e1 なんぢ] に [携つれ c1 つれて] [來きた c3 まゐ] れり

0918【惡鬼 a2 あくき】の [憑 c1 つく] [時 c1 とき] は [彼 e1 かれ] なげ [倒 c1 たふ] され【沫あわ a1 あは】をふき【齒 a1 は】を【切 a1 かみ】て【疲勞'e1 勞つかれ】はつる [也,e1 なり] これを [逐 c1 おひ] [出いだ c1'だ] さんことを [我 e1 われ] なんぢの【弟子 a2 でし】に [請こひ c3 ねがひ] しかど [彼等,e1 かれら]【能あたは b3 出来でき】ざりき

0919 イエス [彼等 e1 かれら] に [答,c1 こたへ] て [曰いひ c3 おふせられ] けるは [噫 c1 ああ]【信しん,d4 信仰しんかう】なき【世 a1 よ】なる [哉 c1 かな] いつまで [我 c1 われ] なんぢらと [共 c1 とも] に [在 c1 あら] んや [何時 c1 いつ] まで [我,e1 われ] なんぢらを【忍しのーば (ん) a1 しの (ぶこと)】や【彼かれ,b3 その者もの】を [我,e1 われ] に [携つ

れ c1 つれて] [來きた (れ) c1'こい]

0920 [彼等 e1 かれら] その【子 a1 こ】を [携つれ c1 つれて] [來きた (りしに) c1'くると]
【惡鬼 a2 あくき】イエスを [見 c1 み] て [忽たちま (ち) c3 すぐに] [彼かれ,c3 それ] を
[拘攣 c1 ひきつけ] しむ [彼 e1 かれ] 【地,a2 ち】に [仆 c1 たふ] れ【輾轉こけまるび (て) 'e3
轉ころん (で)】【沫あわ a1 あは】を [出 c1 ふき] ぬ

0921 イエスその【父 a1 ちち】に [問とひ c3 おたづねなされ] けるは [幾何時いつころ c1 い
つごろ] より [如此かく c1 かう <音便>] なりしや【父 a1 ちち】いひけるは【少 b1 幼をさ
な一き】 [時 c1 とき] より [也なり,c3 でござります]

0922 【惡鬼 a2 あくき】しばしば [之,c1 これ] を【火,a1 ひ】の [中 c1 なか] あるひは【水 a1
みづ】の [中 c1 なか] に [投 c1 なげ] [入 c1 いれ] て【殺ころ一さ (ん) a1 ころ (さう)】
とせり [爾なんぢ c3 あなた] もし【“爲なす (こと) を 得え” b3 お出来でき (なさるなら)】
ば【我儕われら b3 私共わたくしども】を [憫 c1 あはれ] みて [助 c1 たすけ] よ

0923 イエス [彼 e1 かれ] に [曰いひ,c3 おふせられ] けるは [爾,c1 なんぢ] もし【信 a2 し
ん】ずる [事,c1 こと] を【得え b3 出来でき (るなら)】ば【信,a2 しん】ずる [者,c1 もの]
に [於おい (て) c3 は] [爲なし (あたはざる) c3 できぬ] [事 c1 こと] なし

0924 [其,c1 その]【子 a1 こ】の【父,a1 ちち】ただちに [聲 c1 こゑ] をあげ【涙 a1 なみだ】
を [流 c1 なが] して【曰いひ,b3 申まをし】けるは【主,a2 しゆ】よ [我われ c3 わたくし]【信,a2
しん】ず [我わ (が) c3 わたくしの]【信しん,d4 信仰しんかう】なきを [助 c1 たすけ] たま
へ

0925 イエス【衆人'b1 人々ひとびと】の [趨 c1 はしり] [集 c1 あつま] るを [見 c1 み] て【惡
鬼 a2 あくき】を [叱 c1 せめ] いひけるは【唾'd1 唾者おふし】にして【聾 a1 つんぼ】なる【惡
鬼,a2 あくき】よ [我 c1 われ] なんぢに【命 a2 めい】ず【出いで a1'で】て [再ふたた (び) c3
また] [之これ,c3 このもの] に【入 a1 入る】なかれ

0926 【惡鬼,a2 あくき】さけびて [大おほい (に) c3 ひどく] [彼かれ,c3 そのもの] を [拘
攣 c1 ひきつけ] しめて【出いで a1'で】しかば [彼,e1 かれ]【死しーに (たる) a1 し (んだ)】
[者,c1 もの] の [如ごとく c3 やうに] なりぬ【人々,a1 ひとびと】これを [己すで (に) c3
もう]【死しーね (り) a1 し (んだ)】と [云いふ c3 まをしました]

0927 イエスその【手 a1 て】を [執とり c1 とつ] て【扶 b1 起おこーし】ければ [彼かれ c3
そのもの] たてり

○

0928 イエス【家 a1 いへ】に【入いーり a1'はい (り)】しに [其,e1 その]【弟子,a2 でし】ひ
そかに [問 c1 とひ] けるは [我儕われら c3 わたくしども] これを [逐 c1 おひ] [出いだ c1'
だ] すこと [能あたは (ざりし) c3 せぬ] は [何故なにゆゑ c3 どういふわけ] ぞ

0929 イエス [彼等,e1 かれら] に [曰いひ c3 おふせられ] けるは [此,c1 この]【族 b1 類たぐ
ひ】は【祈禱'e1 祈いのーり】と【斷食 a2 だんじき】 [に非あらざ (れ) c3 でなけれ] ば [逐 c1

おひ] [出いだ c1'だ] すこと【能あはは (ざる) b3 出来でき (ぬ)】 [也,e1 なり]

○

0930 [彼等 e1 かれら] ここを【去さり b3 立たつ】てガリラヤを [過すぐ c3 とふりました] この [事,c1 こと] をイエス【人,a1 ひと】の [知 c1 しる※] を [欲このま c3 たくない※] ざりき (※しらせたくないとおぼしめしました)

0931 [蓋そは c3 なぜなれば] その【弟子 a2 でし】に【教 a1 をしへ】て【人,a1 ひと】の【子,a1 こ】は【人 a1 ひと】の【手 a1 て】に [付 c1 わた] され【彼等かれら,b3 人ひと】に [殺 c1 ころ] され [殺 e1 ころ] されてのち【第三日 a1 みつかへめ】に [甦 c1 よみがへ] るべしと [曰いひ c3 おふせられ] たまふが [故ゆゑ c3 から] なり

0932 [其,c1 その] とき [弟子 c2 でし] [等だち c1 たち] この [言 c1 ことば] を【曉 b1 悟さと】らず [亦,c1 また]【問とふ b3 尋たづね (る)】ことを [恐 c1 おそれ] たり

○

0933 [偕 c1 さて] イエス カペナウンに [至いた,c3 おいでなさ] り【室 b1 家いへ】に [居をり c3 おはいらなされ] て【弟子 a2 でし】に [問とひ c3 おたづね] けるは [爾曹,c1 なんぢら]【途間'e1 途みち】にて [何 c1 なに] を [互 c1 たがひ] に【論,a2 ろん】ぜし [乎や c3 か]

0934 【弟子,a2 でし】【默然もくねん (たり) 'e6 黙だまつ (てをりました)】 [是,c1 これ] [途間 c1 みち] にて [互 c1 たがひ] に【論,a2 ろん】じ [誰たれ (か) c1 だれが]【d4 一番いちばん】【大 a1 おほい】ならんと [争 c1 あらそひ] ありければ [也なり c3 でござります]

0935 イエス【坐ざ (し) a6 お坐すは (りなされ)】て [其,c1 その]【十二,a2,じふに】【d4 人にん】を【召よーび b1 呼よ (んで)】かれらに [曰いひ,c3 おふせられ] けるは [若 e1 も]し【首 a1 かしら】たらんと [欲 c1 おも] ふ [者 c1 もの] は【凡 a1 すべて】の【人,a1 ひと】の [後 e1 しりへ] となり [且 e1 また] すべての [人,e1 ひと] の【使役 a1 つかはれーびと】とならん

0936 また【孩提 a1 をさなご】を [取とり c1 とつ] て [彼等かれら c3 そ] の [中 c1 なか] に【立たて (て) a1 たた (せ)】 [之これ,c3 それ] を【抱 a1 いた] き [彼等 e1 かれら] に [曰いひ c3 おふせられ] けるは

0937 [凡 c1 おほよ] そ [我 c1 わが]【名 a1 な】の [爲 c1 ため] に [斯かく c3 こ] のごとき【孩提 a1 をさなご】の [一人 c1 ひとり] を [接うく c1 うけ] る [者,c1 もの] は [即 c1 すなは] ち【我,a1 われ】を [接うく c1 うけ] るなり [又 c1 また]【われ d1 我】を [接うく c1 うけ] る [者,c1 もの] は [即 c1 すなは] ち【我 a1 われ】を [接うく c1 うけ] る [に非あら (ず) c3 のではない]【我 a1 われ】を [遣 c1 つかは] しし [者,c1 もの] を [接うく c1 うけ] るなり

○

0938 ヨハネ [彼 e1 かれ] に [答 c1 こたへ] て [曰いひ,c3 まをし] けるは【師し b4 先生せんせい】よ【我儕われら b3 私共わたくしども】に [従 c1 したが] はざる [者,c1 もの] の [爾

なんぢ c3 あなた] の【名 a1 な】に [托より c1 よつ] て【悪鬼 a2 あくき】を [逐 c1 おひ] [出
 いだ c1'だ] せるを【見 a1 み】しが【我儕われら b3 私共わたくしども】に【従 a1 したが】は
 ざる [故ゆゑ c3 から] これを【禁 a1 とどめ】たり

0939 イエス [曰いひ c3 おふせられ] けるは [其人そのひと,c3 それ] を【禁とどむ a1 とどめ】
 る [勿なか (れ) c3 な] [蓋そは c3 なぜなれば] わが【名 a1 な】により【異 b2 不思議ふし
 ぎ】なる [能 c1 わざ] を [行 c1 おこな] ひて【輕易かるがる'b1 軽々かるがる】しく [我 c1
 われ] を【誹そしり b3 悪わる (くいひなす)] [得う (る) c3 ことのできる] [者,c1 もの] は
 あらじ

0940 [我 c1 われ] [儕 e1 ら] に【敵 a2 てきーた】はざる [者,c1 もの] は [我,c1 われ] [儕,e1
 ら] に【屬 a1 つく】 [者 c1 もの] なり

0941 [爾曹 c1 なんぢら] をキリストに [屬 c1 つく] [者 c1 もの] として [我 c1 わが] 【名 a1
 な】の [爲,c1 ため] に【一杯 a2 いっぱい】の【水 a1 みづ】にても [爾曹 c1 なんぢら] に【飲 a1
 のま】する [者,c1 もの] は【我 a1 われ】まことに [爾曹,c1 なんぢら] に [告 c1 つげ] ん [其,c1
 その] 【人 a1 ひと】は【賞 b1 報むくい】を [失 c1 うしな] はざる [也,e1 なり]

0942 また [凡 c1 おほよ] そ【我 a1 われ】を【信,a2 しん】ずる【小ちひさーき b1 少ちひさ
 (い)] [子 c1 もの] の【一人,a1 ひとり】を【礙つまずーか a1 つまづ (か)] する [者,c1 も
 の] はその【首 a1 くび】に【磨 a1 ひきうす】を [懸 c1 かけ] られて【海 a1 うみ】【d3 の中
 なか】に [投 c1 なげ] [入 c1 いれ] られん【方かた a5 はう】その【人,a1 ひと】の [爲 c1 た
 め] になほ [善 c1 よか] るべし

0943 [若,c1 もし] [爾,c1 なんぢ] の【一手 a1 かたて】なんぢを【礙 a1 つまづ】かさば [之,c1
 これ] を【斷 a1 きり】され【両手 a7 りやうて】ありて【地獄 a2 ぢごく】すなはち【滅 b1 消
 きえ】ざる【火,a1 ひ】に [往ゆか (ん) c1 ゆく] よりは【殘缺 a1 かたは】にて【永生'b1 生
 命いのち] に [入 c1 いる] は [爾 c1 なんぢ] の [爲,c1 ため] に [善よき c1 よい] こと [也
 なり,c3 である]

0944 [彼處かしこ c3 そこ] に【入 a1 いる】ものの【蟲 a1 うじ】つきず【火 a1 ひ】【きえ d1
 消】ず

0945 [若 c1 もし] なんぢの【一足 a1 かたあし】なんぢを [礙 c1 つまづ] かさば [之,c1 こ
 れ] を【斷 a1 きり】され【兩足 a7 りやうあし】ありて【地獄 a2 ぢごく】すなはち [滅 c1 き
 え] ざる【火 a1 ひ】に [投 c1 なげ] [入 c1 いれ] られんよりは【跛 a1 あしなへ】にて【永
 生'b1 生命いのち] に [入 c1 いる] は [爾,c1 なんぢ] の [爲,c1 ため] に [善よき (なり) ,c1
 よい]

0946 [彼處かしこ c3 そこ] に [入 c1 いる] ものの【蟲 a1 うじ】つきず【火 a1 ひ】きえず

0947 もし [爾 c1 なんぢ] の【一眼 a1 かため】なんぢを [礙 c1 つまづ] かさば [之,c1 こ
 れ] を【抉 b1 抜ぬき】いだせ【兩眼りやうがん a7 りやうめ <漢→混>】ありて【地獄 a2 ぢごく】
 の【火 a1 ひ】に [投 c1 なげ] [入 c1 いれ] られんよりは【一眼 a1 かため】にて【神 a1 かみ】

の【國 a1 くに】に【入 c1 いる】は【爾,c1 なんぢ】の【爲,c1 ため】に【善 c1 よき】なり

0948 【彼處かしこ c3 そこ】に【入 a1 いる】ものの【蟲 a1 うじ】つきず【火,a1 ひ】きえず

0949 【蓋そは c3 なぜなれば】すべての【人,a1 ひと】は【鹽 a1 しほ】をつくる【如 e1 ごと】
く【火 a1 ひ】を【以もて c1 もつて】せられ【凡 c1 すべて】の【祭物'b1 供物そなへもの】は
【鹽 a1 しほ】をもて【鹽 a1 しほ】つけらる

0950 【鹽 a1 しほ】は【善よき c1 よい】ものなり【然され(ど) c3 が】【鹽 a1 しほ】もし【其,c1 その】
【味あぢ a1 あじ】を【失 c1 うしな】はば【何なに(を)もて c3 どうして】【之これ,c3 それ】
に【味 a1 あぢ】を【加 c1 つけ】【んや d3 ることが出来でき(やうか)】【爾,b1 汝なんぢ】
【曹,a1 ら】【心 a1 ころ】の【中 c1 うち】に【鹽 a1 しほ】を【有 a1 たも】て【又,c1 また】
たがひに【睦むつ(み) a1 むつ+ま(しくして)】【和 a1 やはら】ぐべし

第十章

1001 イエス【此 c1 ここ】を【去さり b3 立たつ(て)】ヨルダンの【外 b1 向むかふ】を【經
へ c3 とほつ】てユダヤの【境 a1 さかひ】の【内 c1 うち】に【來きたり c3 おいでなされ】し
に【多 c1 おほく】の【人々,a1 ひとびと】また【彼 e1 かれ】に【集 a1 あつま】りければ【恆
つね b3 例いつも】の【如 c1 ごと】く【彼等かれら b3 その人々ひとびと】に【教誨'e1 教をし
へ】を【爲なし(たまへり) c1 なされました】

1002 パリサイの【人,c1 ひと】【來き-たり a1'き】て【彼かれ c3 イエス】を【試 a1 ころそ
み】【問 a1 とひ】けるは【人 a1 ひと】その【妻 a1 つま】を【出いだ(すは) a1'だ+し(て
も)】【可よき c1 よい】か

1003 【答 c1 こたへ】て【曰いひ,c3 おふせられ】けるはモーセは【爾曹 c1 なんぢら】に【何
なに a1 なん】と【命めい(ぜ) c6 いひつけ】し【乎や c3 か】

1004 【彼等 e1 かれら】【曰いひ,c3 まをし】けるはモーセは【離縁状 a2 りゑんじやう】を【書
かき a1 かい(て)】【與あた(へ) c3 やつ】て【之,e1 これ】を【出いだ a1'だ】すことを【許
ゆる(せり) a1 ゆる+し(ました)】

1005 イエス【答,c1 こた】へて【彼等,e1 かれら】に【曰いひ c3 おふせられ】けるはモーセ【爾
曹 c1 なんぢら】の【心,a1 ころ】【つれなき d1 不情つれない】に【困より c1 よつ】て【此,c1
この】【命 b1 律法おきて】を【爲なし b3 立たて】たる【也なり,c3 のである】

1006 【然され(ど) c3 しかし】【開闢かいびやく(の) a6 よのひらけ(る)】はじめ【神,a1
かみ】【人 a1 ひと】を【男女なんによ a6 をとこ(と)をんな】に【造 a1 つく】り【給たま(へ
り) c3 なされた】

1007 【是 c1 この】【故 c1 ゆゑ】に【人,a1 ひと】はその【父母 a1 ちちはは】を【離 c1 はな
れ】その【妻 a1 つま】に【合あひ a1 あつ】て

1008 【二人 a1 ふたり】のもの【一體 a2 ひとつ】と【成 a1 なる】べし【然 c1 され】ば【二 a1
ふた-つ】【には非あら(ず) c3 ではなく】【一體 a2 ひとつ】なり

1009 [是,c1 この] [故,c1 ゆゑ] に【神,a1 かみ】の【耦 a1 そは】せ [給 c1 たま] へる [者,c1 もの] は【人 a1 ひと】これを【離 a1 はな】すべからず

○

1010 【室 b1 家いへ】に [在あり c3 をつ] て【弟子 a2 でし】 [等 c1 たち] また [此 c1 この] [事 c1 こと] を【問,a1 とひ】ければ

1011 イエス [彼等 e1 かれら] に [曰いひ,c3 おふせられ] けるは [凡 c1 おほよ] そ [其,c1 その] 【妻 a1 つま】を【出いだ a1'だ】して【他 a1 ほか】の【婦 a1 をんな】を【娶 a1 めと+る】 [者,c1 もの] は [其,c1 その] 【妻 a1 つま】に【對 a2 たい】して【姦淫 a2 かんいん】を [行 c1 おこな] ふなり

1012 また【婦 a1 をんな】もし [其,c1 その] 【夫 a1 をつと】を【出いだ a1'だ】して【他 a1 ほか】に【嫁とつ (が) a1 とつ+ぐ (なら)】ば [此この,c3 その] 【婦 a1 をんな】も【姦淫,a2 かんいん】を [行,c1 おこな] ふなり

○

1013 イエスに【撫 b1 捫さはら】れんがため [人々,e1 ひとびと] 【孩提 a1 をさなご】を [携つれ c1 つれて] [來きたり c3 まゐり] ければ【弟子 a2 でし】 [等 c1 たち] その [携つれ c1 つれて] [來きた (れる) c1'きた] [者,c1 もの] を【責 b1 禁いまし】めたり

1014 イエス [之これ,c3 それ] を【見み b5 御覽ごらん (なされ)】て【怒 a1 いかり】を [含 c1 ふくみ] かれらに [曰いひ c3 おふせられ] けるは【孩提 a1 をさなご】を [我,c1 われ] に【來 a1 きたーら】せよ [彼等かれら c3 それ] を【禁いましーむ a1 いまし (め)】る [勿なか (れ) c3 な] 【神,a1 かみ】の【國,a1 くに】に【居 a1 をる】ものは [斯かく c3 こ] の [如ごと (き) c3 やうな] [者,c1 もの] なり

1015 [誠 c1 まこと] に【我 a1 われ】なんぢらに【告 a1 つげ】ん [凡 c1 おほよ] そ【孩提 a1 をさなご】の [如ごと (く) c3 やう] に【神,a1 かみ】の【國,a1 くに】を [承 c1 うけ] ざる [者,c1 もの] は [之,c1 これ] に【入 a1 いーる】ことを【得え (ざる) ,b3 出來でき (ぬ)】 [也,e1 なり]

1016 [即すなは (ち) c3 そうおふせられて] 【彼等かれら,b3 その孩提をさなご】を【抱いだき a3 だい】て【手,a1 て】をその【上 a1 うへ】に【按 a1 のせ】これを【祝 a2 しく】せり

○

1017 イエス【途 a1 みち】に【出いで a1'お出で (か)】けるに【一人 a1 ひとり】【d3 の人ひと】はしり【來きーた (り) a1'き】て【跪 a1 ひざまづ】き【問,a1 とひ】けるは【善よき a1 よい】【師し b4 先生せんせい】よ【我われ b3 私わたくし】【かぎり d1 限】なき【生命 a1 いのち】を【嗣 a1 つぐ】ために【何 a1 なに】【d3 事ごと】を [行なす (べき) c3 したらよろしうござりませう] [乎 c1 か]

1018 イエス [彼 e1 かれ] に [曰いひ,c3 おふせられ] けるは【何なん (ぞ) a3 なぜ】 [我 c1 われ] を【善よき a1 よい】と [稱 c1 いふ] や【一人,a1 ひとり】の [外 c1 ほか] に【善よき a1

よい】〔者 c1 もの〕はなし〔即 c1 すなは〕ち【神,a1 かみ】なり

1019 【誠 a1 いましめ】は〔爾,c1 なんぢ〕が【識 b1 知しる】ところなり【姦淫 a2 かんいん】する〔勿 c1 なか〕れ【殺 a1 ころす】なかれ〔盜 e1 ぬすむ〕なかれ【妄 b1 偽いつはり】の【証 a1 證あかし】を【立 a1 たつ】る〔勿 c1 なか〕れ【拐騙 a1 あざむきとる】なかれ【爾 b1 汝なんぢ】の【父 a1 ちち】と【母 a1 はは】を【敬 a1 うやま】へ

1020 〔答,c1 こたへ〕て〔曰いひ c3 まをし〕けるは【師し b4 先生せんせい】よ〔是 c1 これ〕みな【我わ (が) b3 私はたくし (の)】【幼 a1 いとけな+き】より【守まも (れる) a1 まも+り (ました)】もの〔也,e1 なり〕

1021 イエス〔彼かれ,c3 そのもの〕を【見 a1 み】て【愛 a1 いつくし】み〔曰いひ,c3 おふせられ〕けるは〔爾,c1 なんぢ〕なほ【一 a1 ひとつ】を【虧かく b3 足たら (ぬ)】【ゆき d1 行ゆい】て【其,c1 その】【所有 a1 もちもの】を【うり d1 賣うつ (て)】【貧まづしき a1 まづしい】【者 a1 もの】に【施 a1 ほどこ】せ〔然 c1 さら〕ば【天,a2 てん】に〔於 c1 おい〕て【財'd1 貨財たから】あらん〔而しか c3 そう〕して【來き-た (り) a1'き (て)】【十字架,a2 じふじか】を〔操とり c1 とつ〕て【我 a1 われ】に【從 a1 したが】へ

1022 〔彼かれ c3 かのもの〕この【言 a1 ことば】に〔因より c1 よつ〕て【哀 a1 かなし】み【憂うれ-へ a1 うれ (ひ)】て【去 a1 さり】ぬ〔彼 e1 かれ〕は【大,a1 おほい】なる【産業さんげふ b4 身代しんだい】を〔有もて (る) c1 もつて〕【d3 居をつ (た)】〔者,e1 もの〕なればなり

1023 イエス【環視 a1 みまは-し】てその【弟子 a2 でし】に〔曰いひ,c3 おふせられ〕けるは【財 a1 たから】を〔有 c1 もて〕る〔者,c1 もの〕の【神,a1 かみ】の【國,a1 くに】に【入 a1 い-る】は〔如何いか (に) c3 なんと〕【難 a1 かた-い】かな

1024 【弟子 a2 でし】この【言 a1 ことば】を〔駭 c1 おどろ〕けりイエス〔復 c1 また〕こたへて〔彼等 e1 かれら〕に〔曰いひ c3 おふせられ〕けるは【小子 a1 こども】よ【財 a1 たから】を【恃 a1 たの】む〔者,c1 もの〕の【神,a1 かみ】の【國,a1 くに】に【入 a1 い-る】は【如何いか (に) 'e3 何なん (と)】【難 a1 かた-い】かな

1025 【富 a1 とめ-る】〔者 c1 もの〕の【神,a1 かみ】の【國,a1 くに】に【入 a1 い-る】よりは【駱駝 a2 らくだ】の【針 a1 はり】の【孔 a1 あな】を【穿 b1 通とほ】るは〔却 c1 かへつ〕て【易 a1 やす】し

1026 【弟子 a2 でし】だち【甚いた a3 ひど】く〔駭 c1 おどろ〕き〔互 c1 たがひ〕に【曰いひ,b3 申まをし】けるは〔然 c1 さら〕ば【誰たれ (か) a1 だれ (が)】【救 a1 すくひ※】を〔受うく c3 れる※〕べき〔乎や c3 か〕〈※救すくは (れる) ことができませうか〉

1027 イエス【彼等かれら b5 お弟子でし (たち)】を〔見 c1 み〕て〔曰いひ,c3 おふせられ〕けるは〔是 c1 これ〕【人,a1 ひと】には【能あたは (ざる) b3 出来でき (ぬ)】〔所ところ,c3 こと〕なれど【神,a1 かみ】に〔於 c1 おいて〕は〔然しか (らず) ,c3 さうでない〕【神,a1 かみ】は【能あたは (ざる) b3 お出来でき (なさらぬ)】〔所ところ,c3 こと〕なければ〔也,e1

なり]

1028 [“是ここ (に) 於おい (て)” c3 そこで] ペテロ [彼 e1 かれ] に [曰いひ,c3 まをし] けるは【我儕われら,b3 私共わたくしども】【一切いつさい a6 すべて】を [舍 c1 すて] て [爾なんぢ,c3 あなた] に【従 a1 したが】へり

1029 イエス [答 c1 こたへ] て [曰いひ,c3 おふせられ] けるは [誠 c1 まこと] に [爾曹,c1 なんぢら] に【告 a1 つげ】ん【我,a1 われ】と【福音 a2 ふくいん】の [爲,c1 ため] に【家宅'e1 家いへ】あるひは【兄弟 a2 きやうだい】あるひは【姉妹 a2 しまい】あるひは【父 a1 ちち】あるひは【母 a1 はは】あるひは【妻 a1 つま】あるひは【兒女 a1 こども】あるひは【田疇 a1 たはた】を【舍すつ b1 捨すて】る [者,c1 もの] は

1030 この【世 a1 よ】にて【百倍 a2 ひやくばい】を [受 c1 うけ] ざる [者,c1 もの] なし [即 c1 すなは] ち【家宅'e1 家いへ】【兄弟,a2 きやうだい】【姉妹 a2 しまい】【母,a1 はは】【兒女 a1 こども】【田疇 a1 たはた】 [を迫害 e1 くるしみ] と [共,c1 とも] に [受 c1 うけ] また【後 a1 のち】の【世 a1 よ】に【窮 b1 限かぎ一り】なき【生'd1 生命いのち】を [受 c1 うけ] ん

1031 [然され (ど) c3 けれども] [多 c1 おほく] の【先 a1 さき】なる [者,c1 もの] は【後 a1 あと】になり【後 a1 あと】なる [者,c1 もの] は【先 a1 さき】になるべし

○

1032 さて [彼等 e1 かれら] エルサレムに【上 a1 のぼ】る【途間みちすがら'b5 途中とちう】イエス【弟子 a2 でし】に【先 a1 さき一だ】ち [行ゆき c3 おいでなされ] ければ [彼等,c1 かれら] おどろき [且 c1 かつ] おそれて [従 c1 したが] へりイエス【十二,a2,じふに】【d4 人にん】を [伴ともな (ひ) c3 つれ] て【將まさ b3 今いま】に【己 a1 おのれ】【d3 の身み (のうへ)】に【及およば (んとする) a1 およん (でくる)】 [事,c1 こと] を [彼等 e1 かれら] に [告 c1 つげ] [給たま (ひ) c3 おふせられ] けるは

1033 [我儕 c1 われら] エルサレムに [上 c1 のぼ] り【人,a1 ひと】の【子,a1 こ】は【祭司 a2 さいし】の【長 a1 をさ】と【學者 a2 がくしや】 [等 c1 たち] に [付わたさ (れん) c3 ころされ]【彼等かれら,b3 かの人ひと (たち)】これを【死罪 a2 しざい】に [定 c1 さだ] め【異邦人 a2 いはうじん】に [付 c1 わた] し

1034 [又 c1 また] これを【嘲弄ちうろう a2 てうろう】し【鞭 a1 むち一う】ち【唾 a1 つばき】し [且 c1 かつ] これを【殺ころ一さ (ん) a1 ころ (すであらう)】 [斯かく c3 さうし] て【第三日 a1 みつかめ】に【甦 a1 よみがへ】るべし

○

1035 ゼベタイの【子 a1 こ】ヤコブとヨハネ イエスに【來き一た (り) a1'き】て [曰いひ,c3 まをし] けるは【師し b4 先生せんせい】よ【我儕われら (が) ,b3 私共わたくしども (の)】【求もとむ (る) 事,こと b3 願望ねがひ】を [願 e1 ねがは] くは [我儕,e1 われら] に [成なし (たまへ) c3 きいてください]

1036 [彼等,e1 かれら] に [曰いひ,c3 おふせられ] けるは [爾曹 c1 なんぢら] に [我 c1 わ]

- が【何 a1 なに】を [成なさ (ん) c3 する] [事,c1 こと] を【欲 b1 願ねが】ふや
- 1037 [彼等 e1 かれら] いひけるは [爾なんぢ,c3 あなた] 【榮 a1 さかえ】を [得え (ん) c3 おうけなさる] とき [我儕われら c3 わたくしども] の【一人,a1 ひとり】を [其,c1 その] 【右 a1 みぎ】に【一人,a1 ひとり】を [其,c1 その] 【左 a1 ひだり】に【坐ぎ (せしめよ) a6 すはら (せてくださいませ)】
- 1038 イエス [彼等 e1 かれら] に [曰いひ,c3 おふせられ] けるは [爾曹 c1 なんぢら] は【d4 自分じぶん (で)】 [求 c1 ねが] ふ [所ところ,c3 こと] を【知 a1 しら】ず [爾曹,c1 なんぢら] わが【飲 a1 のむ】ところの【杯 a1 さかづき】を [飲 c1 のみ] わが【受うく a1 うけ】る [所,c1 ところ] のバプテスマを [受 c1 うけ] 【得う b3 ることが出来でき】るや
- 1039 [彼等 c1 かれら] いひけるは【能よく (すべし) b3 出来でき (ます)】 イエス [彼等,e1 かれら] に [曰いひ c3 おふせられ] けるは [爾曹,c1 なんぢら] は【實 a2 じつ】に [我 c1 わ] が【飲 a1 のむ】ところの【杯 a1 さかづき】を [飲 c1 のみ] また [我 c1 わ] が【受うく a1 うけ】る [所,c1 ところ] のバプテスマを [受うく c1 うける] ベシ
- 1040 [然され c3 けれ] ど [我 c1 わ] が【右,a1 みぎ】 [左,e1 ひだり] に [坐ぎ (する) c6 すはる] [事,c1 こと] は [我 c1 わ] が【予あた b1 與あと】ふべきに [非あらず c3 でない] ただ【備 a1 そなへ】られたる [者 c1 もの] は [予 c1 あたへ] らるべし
- 1041 【十,a2,じふ】 【人,a2 にん】の【弟子 a2 でし】これを【聞きき a1 きい】てヤコブとヨハネを【憤 a1 いきどほ】れり
- 1042 イエス [彼等 c1 かれら] を [召よび (て) c1 よんで] [曰いひ,c3 おふせられ] けるは【異邦人 a2 いはうじん】の【君 a1 きみ】と【見み-ゆ a1 み (え)】る [者,c1 もの] は [其,c1 その] 【民 a1 たみ】を【治 a1 をさ-め】また【大 a1 おほい】なる [者,c1 もの] どもは [彼等かれら c3 その] の【上 a1 うへ】に【權けん'd4 權威けんみ】を [執とる c3 ふるふ] これ [爾曹,c1 なんぢら] が【知し-る a1 し (つてをる)】ところ [也なり,c3 である]
- 1043 [然され c3 けれ] ど [爾曹,c1 なんぢら] の [中 c1 うち] には [然しか c3 さう] [す可べか (らず) c3 してはならぬ] [爾曹,c1 なんぢら] のうち【大おい a1 おほい】ならんと [欲 c1 おも] ふ [者,c1 もの] は [爾曹,c1 なんぢら] に【役 a1 つかは】るる [者,c1 もの] とならん
- 1044 また [爾曹 c1 なんぢら] のうち【首 a1 かしら】たらんと [欲 c1 おも] ふ [者,c1 もの] は [凡 c1 すべて] の【人,a1 ひと】の【僕 a1 しもべ】とならん
- 1045 [蓋そは c3 なぜなれば] 【人,a1 ひと】の【子,a1 こ】の【來きた (る) a1'きた (の)】も【人,a1 ひと】を [役 c1 つか] ふ [爲,c1 ため] [に非あら (ず) c3 ではなく] [反 c1 かへつ] て【人,a1 ひと】に【役 a1 つか+は】れ [且 c1 また] おほくの【人,a1 ひと】に【代かは-り a1 かは (つて)】その【命'd1 生命いのち】を [予あたへ c3 すて] て【贖 a1 あがなひ】とならん [爲 c1 ため] なり
-
- 1046 [斯かく (て) c3 それから] [彼等 e1 かれら] エリコに [至いた (り) c3 いき] イエス

その【弟子 a2 でし】と [大おほい (なる) ,c7 おほぜいの (和→混)] [群集 e2 ぐんじふ] の【人々,a1 ひとびと】と [共,c1 とも] にエリコを [出いづ c1'おでかけなさ] る [時,c1 とき] テマイの【子 a1 こ】なるバルテマイといふ【警者めしひ a3 めくら】【路,a1 みち※】の【旁かたはら a3 ばた (※路旁みちばた)】に [坐ざ (し) c6 すはつ] て [乞こひ c3 ものをもらつて] ゐけるが

1047 ナザレのイエスなりと【聞きき a1 きい】て【呼よーばは (り) a1 よ (んで)】 [曰いひ,c3 まをし] けるはダビデの【裔 b1 子こ】イエスよ【我われ b3 私わたくし】を【恤 a1 あはーれ】み [給たま (へ) c3 ください]

1048 [多 c1 おほく] の [人々,c1 ひとびと] これに【緘黙しづまれ'e3 黙だま (れ)】と【戒 b1 禁いまし+め】けれども [愈いよいよ c3 なほなほ] よばはりてダビデの【裔 b1 子こ】イエスよ【我われ b3 私わたくし】を [恤 c1 あはれ] み [給たま (へ) c3 ください] と [曰いひ,c3 まをし] ければ

1049 イエス【立 a1 たち】 [止とま c1 どま] りて [彼かれ c3 かのもの] を [召 c1 よべ] と【命 a2 めい】じければ【人々,a1 ひとびと】 [警者めしひ c3 めくら] を [召よび (て) c1 よんで] [彼,e1 かれ] に [曰いひ,c3 まをし] けるは【心,こころ (を) 安やす (んぜよ) 'a5 安心あんしん (して) (逆順)】 [起たて c1 たちなさい] イエス【爾なんぢ,b3 お前まへ】を [召よぶ c1 およびなさる]

1050 [警者めしひ c3 めくら] その【表衣 a1 うはぎ】を [棄 c1 すて] 【たち d1 立たつ】てイエスに [來きた c3 まゐ] れり

1051 イエス [答 c1 こたへ] て [彼 e1 かれ] に [曰いひ,c3 おふせられ] けるは [爾 c1 なんぢ] 【われ d1 私】に【何 a1 なに】を [爲せら (れん) c3 してもらひ] [と欲ねが (ふや) c3 たいか] [警者めしひ c3 めくら] いひけるは【主 a2 しゆ】よ【d3 目め (が)】【見みーえ a1 み (える)】 [なん事こと (を) ,c3 やうに] [欲ねが (ふ) c3 なりたうござります]

1052 イエス [彼 e1 かれ] に [曰いひ,c3 おふせられ] けるは【往 b1 行ゆけ】なんぢの【信仰 a2 しんかう】なんぢを【救 a1 すく】へり [直ただち c3 すぐ] に [彼かれ c3 かのもの] 【みゆる d1 見み (える)】 [ことを得え,c3 やうになつて] イエスに【従したが (ひ) a1 したが (つ)】て【路 b1 途みち】を [行ゆけ (り) c1 いきました]

第十一章

1101 かれら【橄欖山 a2 かんらんざん】のベテパゲとベタニヤに [至いた (り) c3 ゆき] エルサレムに [近 c1 ちかづ] ける [時,c1 とき] イエス [二人 c1 ふたり] の【弟子 a2 でし】を [遣 c1 つかは] さんとして

1102 [彼等 e1 かれら] に [曰いひ c3 おふせられ] けるは [爾曹,c1 なんぢら] 【對面 b1 向むかふ】の【村 a1 むら】に [往 c1 ゆけ] かしこに【入いーら a1'はい (ら)】ば [頓 c1 やが] て【人,a1 ひと】の [未いま c3 ま] だ【乗 a1 のら】ざる [所,e1 ところ] の【繫 a1 つな】げ

る【驢馬 a2 ろば】の【子 a1 こ】を[見 c1 みる]べし[其 c1 それ]を【解とき a1 とい】て
【牽ひき a1 ひい(て)】[來きた(れ) c1'こい]

1103 もし【誰たれ a1 だれ】か[爾曹 c1 なんぢら]に【何なに(ゆゑ) c3 なぜ】[然しか c3
そう]する[乎や c3 か]といふ[者 c1 もの]あらば【主,a2 しゆ】の【d4 御ご】【用 a2 よう】
なりと[曰 c1 いへ]さらば[直ただち c3 すぐ]に[其 c1 それ]を[此 c1 ここ]に[遺おく
(る) c3 つかはず]べし

1104 【彼等かれら b3 二人ふたり】【ゆき d1'行いつ】て[門 e1 もん]の【外 a1 そと】の【岐
路 a1 ちまた】に[繫 c1 つな]げる【驢馬 a2 ろば】の【子 a1 こ】を[見 c1 み]て[之これ,c3
それ]を【解とき(ければ) a1 とく(と)】

1105 [其處 c1 そこ]に【立たて(る) a1 たつ(てをる)】【人々,a1 ひとびと】のうち【或 a1
ある】[人 c1 もの]かれらに【曰いひ b3 申まを(し)】けるは[此 c1 この]【驢馬 a2 ろば】
の【子 a1 こ】を【解とき a1 とい】て[如何いかに c3 だう]する[乎や c3 か]

1106 【弟子 a2 でし】イエスの[命めい(ぜし) c6 おいひつけなされた] [如ごと(く) c3 と
ほりに] [曰いひ(しかば) ,c3 まをしましたれば] [遂 e1 つひ]に[許 c1 ゆるし]たり

1107 【弟子,a2 でし】【驢馬 a2 ろば】の【子 a1 こ】をイエスに【牽ひき a1 ひい(て)】きたり
て[已おの(が) c1 おのれの]【衣ころも'd3 衣服きもの】を[其,c1 その] [上 c1 うへ]に
[置 c1 おき]ければイエスこれに【乗のれ(り) a1 お乗のり(なされました)】

1108 【人々,a1 ひとびと】おほくは[其,c1 その]【衣ころも'd3 衣服きもの】を[路上 e1 みち]
に【布 a1 しーき】あるひは【樹 a1 き】の【枝 a1 えだ】を【伐きり a1 きつ】て【路上 b1 途
みち】に[布 c1 しき]

1109 かつ【前 a1 まへ】にゆき【後 a1 あと】に[従 c1 したが]ふ[人々,c1 ひとびと]【呼 a1
よばーは】り[曰いひ,c3 まをし]けるはホザナよ【主 a2 しゆ】の【名 a1 な】に[託 c1 より]
て[來 c1 きた]る[者,c1 もの]は【福 a1 さいはひ】なり

1110 【主,a2 しゆ】の【名,a1 な】に[託 c1 より]て[來 c1 きた]る[我儕 c1 われら]の【父 a1
ちち】なるダビデの【國 a1 くに】は[福,c1 さいはひ]なり【至 a1 いと】【上 b1 高たかーき】
[處 c1 ところ]にホザナよ

○

1111 イエス エルサレムに[至いた(り) c3 おいでなされて]【聖殿'b1 神殿みや】に[入り
り,c1'はいつ]て【悉ことごと(く) b3 遺のこ(らず)】みまはし[時 e1 とき]すでに【暮 a1
くれ】【d3 方がた】に[及および c3 なり]ければ【十二,a2,じふに】【d3 人にん】と[偕 c1 と
も]にベタニヤに[出いで c1'おいでに] [往ゆけ(り) c3 なりました]

○

1112 [明 c1 あくる]【日 a1 ひ】かれらベタニヤより【出いで(し) a1'で(た)】[時 c1 とき]
イエス【饑うゑ(たり) b3 飢ひも(じくおなりなさいました)】

1113 [遙 c1 はるか]に【葉 a1 は】ある【無花果 a1 いちじく】の【樹 a1 き】を【見み b5 御

覽ごらん (なされ)】てその【樹 a1 き】に【何 c1 なに】か【有あら (ん) c1 あらう】とて【來きたり c3 おいでなされ】しに【葉 a1 は】の【他 c1 ほか】なにも【見 c1 みえ】ざりき【是 c1 これ】【無花果,a1 いちじく】【樹,e1】の【時,c1 とき】【に非あらざ (れば) c3 でないから】【也なり,c3 でござります】

1114 イエスこの【樹 a1 き】に【對むかひ c1 むかつ】て【今 a1 いま】よりのち【永久 c1 いくつまで】も【爾,c1 なんぢ】の【果 b1 實み】を【食くら (ふ) a3 く+ふ】【人ひと,c3 もの】あらざれといふ【弟子 a2 でし】これを【聞きけ (り) c1 ききました】

○

1115 【彼等 e1 かれら】エルサレムに【至いた c3 まゐ】りイエス【殿'd1 神殿みや】に【入り,c1'はいつ】てその【中 c1 なか】にをる【買賣'a1 賣買うりかひ (逆順)】する【者,c1 もの】を【殿'd1 神殿みや】より【逐 c1 おひ】【出いだ c1'だ】し【兌銀 a7 りやうがへ】する【者 c1 もの】の【案 a2 だい】【鴿 a1 はと】を【鬻 c1 うる】【者 c1 もの】の【椅子 a1 こしかけ】を【倒 c1 たふ】し

1116 かつ【器具 a1 うつはもの】を【以も c1 もつ】て【殿 c1 みや】を【過 b1 通とほ】ることを【許 c1 ゆる】さず

1117 また【彼等かれら,b3 この人ひと (たち)】に【諭 b1 教をしへ】て【曰いひ,c3 おふせられ】けるは【我 c1 わが】【室 b1 家いへ】は【萬國 a2 ばんこく】の【人,a1 ひと】の【祈禱'e1 祈いのり】の【室 b1 家いへ】と【稱 c1 となへ】らるべしと【録 c1 しる】されたる【に非あらざ (や) c3 ではないか】【然 c1 しか】るに【爾曹 c1 なんぢら】は【之,c1 これ】を【盜賊ぬすひと a1 ぬすびと】の【巢 a1 す】となせり

1118 【學者 a2 がくしや】と【祭司 a2 さいし】の【長 a1 をさ】これを【聞きき c1 きい】て【如何いかに (してか) c3 どうかして】イエスを【喪 c1 ほろぼ】さんと【謀 c1 はかり】しが【彼,e1 かれ】を【懼 c1 おそれ】たり【蓋そは b3 その譯わけ (は)】【人々,c1 ひとびと】みな【其,c1 その】【教 a1 をしへ】に【駭 c1 おどろ】きたれ【ば也なり c3 からでござります】

○

1119 【日 a1 ひ】くれてイエス【城邑 b1 都みやこ】を【出いで a1'で (て)】【行ゆ c3 おいでなさり】けり

1120 【翌 b1 明あくーる】【朝 a1 あさ】かれら【無花果 c1 いちじく】の【樹 a1 き】を【過すぐ c3 とふ】る【時とき,c3 と】その【根 a1 ね】より【盡 c1 ことごと】く【枯 a1 かーれ】たるを【見 c1 み】る

1121 ペテロ【憶 c1 おもひ】【出いで c1'だし】てイエスに【曰いひ,c3 まをし】けるはラビ【見み (よ) b5 御覽ごらん (なさい)】【詛のろひ a1 のろい】し【所,c1 ところ】の【無花果樹 c1 いちじく】は【枯 a1 かれ】たり

1122 イエス【答 c1 こたへ】て【彼等,e1 かれら】に【曰いひ,c3 おふせられ】けるは【神,a1 かみ】を【信 a2 しん】ぜよ

1123 [誠 c1 まこと] に [我 e1 われ] なんぢらに [告 c1 つげ] ん【誰たれ a1 だれ】にても [其,c1 その]【心 a1 ころ】に【疑 a1 うたが】ふ [事,e1 こと] なく [其 c1 その] いふ [所,e1 ところ] の [言ことば c3 こと] は【必 a1 かなーら】ず [成 c1 なる] ベしと【信 a2 しん】じ [此,c1 この]【山 a1 やま】に [移 c1 うつり] て【海 a1 うみ】に【入いーれ a1'はい (れ)】といはば [其,c1 その] [言こと c3 ことば] の [如ごと (く) c3 とほりに] [成 c1 なる] ベし

1124 [是 c1 この] [故ゆへ c1 ゆゑ] に [我 c1 われ] なんぢらに [告 c1 つげ] ん [凡 c1 おほよ] そ【祈禱いのーり (の) 'e1 祈いの (る) <品詞転換 N→V>】 [時,c1 とき] その【求 b1 願ねが】ふ [所,e1 ところ] のものは【必 a1 かなーら】ず [得う (べし) c1'える] と【信,a2 しん】ぜば [必 c1 かなら] ず [得う (べし) c1'える] であらう]

1125 [又,c1 また] なんぢら【立ち a1 たつ】て [祈禱 c1 いのり] する [時,c1 とき] もし [人,c1 ひと] を【憾うらーむ b1 恨うら (らむ) <「ら」衍字>】こと [有 c1 あら] ば [之,c1 これ] を [免 c1 ゆる] せ [蓋そは c3 そのわけは]【天,a2 てん】に [在 c1 いま] す [爾曹,c1 なんぢら] の【父 a1 ちち】に [爾曹,c1 なんぢら] も [亦,e1 また] その [過 c1 あやまち] を [免 c1 ゆる] されん [爲 c1 ため] なり

1126 もし [爾曹,c1 なんぢら] [免 c1 ゆる] さずば【天,a2 てん】に [在 c1 いま] す [爾曹,c1 なんぢら] の【父 a1 ちち】も [亦 e1 また] なんぢらの [過,c1 あやまち] を [免,c1 ゆる] し [給 c1 たま] はじ

○

1127 [彼等 e1 かれら] またエルサレムに [至いた c3 まゐ] りイエス【殿 a1 みや】を [行あるけ c1 あるきなさ] るとき【祭司 a2 さいし】の【長 a1 をさ】【學者,a2 がくしや】 [および長老等 e1 としよりども] きたりて

1128 [彼 e1 かれ] に [曰いひ,c3 まをし] けるは [何なに c1 なん] の【權威 a2 けんゐ】を [以も c1 もつ] て [此,c1 この] [事 c1 こと] を [行なす c3 する] や【誰た a3 だれ】が [此,c1 この] [事,c1 こと] を [行なす c3 する] べき [爲 c1 ため] に [爾 c1 なんぢ] に [此,c1 この]【權威 a2 けんゐ】を [與 c1 あたへ] じや

1129 イエス [答 c1 こた] へて [彼等,e1 かれら] に [曰いひ,c3 おふせられ] けるは【我 a1 われ】も【一言'b1 一事ひとこと】なんぢらに [問 c1 とは] ん【我 a1 われ】に [答 c1 こたへ] よ [然さら c3 なら] ば【我 a1 われ】なんぢらに [何 c1 なに] の【權威 a2 けんゐ】を [以も c1 もつ] て [之,c1 これ] を [行 c1 なす] といふ [事,c1 こと] を【告つぐ (べし) a1 つげ (やう)】

1130 ヨハネのバプテスマは【天 a2 てん】よりか【人 a1 ひと】よりか [我 c1 われ] に [答 c1 こたへ] よ

1131【彼等かれら b3 この人々ひとびと】たがひに【論 a2 ろん】じ [曰いひ,c3 まをし] けるは [若 c1 も] し【天,a2 てん】よりと [云 c1 いは] ば [然 c1 さら] ば [何故 c1 なにゆゑ]【かれ d3 この人ひと】を【信 a2 しん】ぜざるかと [曰いは (ん) c1 いふ] であらう]

1132 もし【人 a1 ひと】よりと [云 c1 いは] ば [彼等 e1 かれら] 【民,a1 たみ】を [懼 c1 おそれ] たる [也,e1 なり] そは【民たみ,b3 人々ひとびと】みなヨハネを【預言者 a2 よげんしや】と [爲せし c3 いたしました] [に因よる c3 からでござります]

1133 [遂つみ (に) c3 どうとう] [答,c1 こたへ] て【知 a1 しーら】ずと [曰いふ c3 まをしました] イエス [答,c1 こたへ] て [曰いひ,c3 おふせられ] けるは [我 c1 われ] も [何 c1 なに] の【權威 a2 けんみ】を [以も c1 もつ] て [之,c1 これ] を [行 c1 なす] か [爾曹,c1 なんぢら] に【語 a1 かた+ら】じ

第十二章

1201 イエス【譬 a1 たとへ】をもて [彼等 e1 かれら] に [語かた c3 おはなしなさ] れり【或,a1 ある】【人,a1 ひと】【葡萄園 a7 ぶどうばたけ】を [樹 c1 つく] り【籬 a1 まがき】を [環 c1 めぐら] し【酒樽 a1 さかぶね】をほり【塔 a1 ものみ】をたて【農夫のうふ,a4 ひやくしやう】に [租與 c1 かし] て [他 c1 ほか] の【國 a1 くに】へ [往ゆき (し) c1'いつた] が

1202 【期 b1 時とき】いたりければ [葡萄園 c7 ぶどうばたけ] の【果 b1 實み】を [收取うけとら (ん) c1 うけとる] [爲,c1 ため] に【僕 a1 しもべ】を【農夫のうふ a4 ひやくしやう】の [所 e1 もと] に [遣 c1 つかは] しけるに

1203 [農夫のうふ c4 ひやくしやう] [等 c1 ども] これを [執 c1 とら] へ【打撲うちたた (き) a1 うちたた+い] て [徒 c1 むなし] く [返 c1 かへら] しめたり

1204 また [他 c1 ほか] の【僕 a1 しもべ】を [彼等 c1 かれら] に [遣 c1 つかは] ししに【農夫のうふ a4 ひやくしやう】 [等 c1 ども] これを【石 a1 いし】にてうち【首かうべ b3 頭あたま】に【傷 a1 きず】つけ [辱 c1 はづか] しめて [返かへら (しむ) c1 かへした]

1205 [又 c1 また]【ほか d1 他】の [者 c1 もの] を [遣 c1 つかは] ししに [之これ,c3 それ] をも【殺 a1 ころ】せり [又,c1 また] ほかに [多 c1 おほ] く [遣 c1 つかは] ししに [或 e1 あるひ] は【撲うち b1 打うつ (たり)】あるひは【殺 a1 ころ】しぬ

1206 [爰 c1 ここ] に [一人 c1 ひとり] の【愛子 a2 あいし】ありけるが [此 c1 この]【わが d1 我】【子,a1 こ】は【敬 a1 うやま】ふならんと [曰いひ c1 いつ] て [遂 e1 つひ] に [其,c1 その]【子 a1 こ】を [遣 c1 つかは] ししに

1207 【農夫のうふ a4 ひやくしやう】 [等ら c3 ども] たがひに [曰,c1 いひ] けるは [此こ c3 これ] は【嗣子 a1 あとつぎ】なり [率いで c3 さあ] これを【殺 a1 ころ】さん [然さら c3 そうすれ] ば【産業さんげふ b4 身代しんだい】は [我儕 c1 われら] の [者 c1 もの] とならん

1208 [乃 e1 すなは] ち [執 c1 とら] へて [之これ,c3 それ] を [殺 c1 ころ] し【葡萄園 a7 ぶどうばたけ】の【外 a1 そと】に [棄 c1 すて] たり

1209 [然 c1 しか] らば [葡萄園 c7 ぶどうばたけ] の【主人 a1 あるじ】なにを [爲なす c3 する] べきか【d3 必かならず】 [彼 e1 かれ]【きたり d1'来き】て【農夫のうふ a4 ひやくしやう】 [等 c1 ども] を [打 c1 うち] [滅 c1 ほろぼ] し [葡萄園,c7 ぶどうばたけ] を【他 a1 ほ

か】の【人 a1 ひと】に【託 c1 あた】ふべし

1210 【工匠 a1 いへつくり】の【棄 c1 すて】たる【石 a1 いし】は【屋 b1 家いへ】の【隅 c1 すみ】の【首石 a1 おやいし】と【成 c1 なれ】り

1211 これ【主 a2 しゆ】の【成 c1 なし】たまへる【事,c1 こと】にして【我儕 c1 われら】の【目 a1 め】に【奇 a1 あやし】とする【所,c1 ところ】なりと【録 c1 しる】されしを【未い ま c3 ま】だ【讀 a1 よま】ざる【乎 c1 か】

1212 【彼等,c1 かれら】この【譬 c1 たとへ】は【己 a1 おのれ】【等 e1 ら】を【指 e1 さし】て【語 e1 かた】れりと【知しり c1 しつて】イエスを【執 c1 とらへ】んとせしかども【衆人 c1 ひとびと】を【懼 c1 おそれ】てイエスを【去さり c3 はなれて】【ゆけり d1 行ゆき (ました)】
○

1213 【彼等 c1 かれら】イエスを【其,c1 その】【言 a1 ことば】に【由より c1 よつ】て【陥 c1 おとし】いれんとしてパリサイの【人 c1 ひと】とヘロデの【黨 c1 ともがら】の【中,c1 うち】より【數人 a2 すにん】を【遣 c1 つかは】せり

1214 【遣 c1 つかは】されし【者 c1 もの】【等 c1 ども】イエスの【所もと c3 ところ】に【來き一た (り) a1'き (て)】【曰いひ,c3 まをし】けるは【師し b4 先生せんせい】よ【爾なんぢ,c3 あなた】は【眞 c1 まこと】なる【者,e1 もの】なり【又,e1 また】【誰たれ a1 だれ】にも【偏 a1 かた一よ】らざる【事,c1 こと】を【我儕われら b3 私共わたくしども】は【知る b5 存ぞん (じております)】そは【貌 a1 かたち】に【依より c1 よつ】て【人,c1 ひと】を【取 a1 とら】ず【誠 a1 まこと】を【以も c1 もつ】て【神,a1 かみ】の【道 a1 みち】を【教 c1 をしふ】ればなり【貢 a1 みつぎ】をカイザルに【納をさむ a1 をさめ】るは【宜よき a3 よろ (しう)】や【否いな c3 ござりませんか】われら【納をさむ (べき) a1 をさめ (ませう)】か【納 a1 をさめ】【ざる可べき c3 ますまい】か

1215 イエスその【實 c1 まこと】ならざるを【知しり c1 しつ】て【彼等,e1 かれら】に【曰いひ,c3 おふせられ】けるは【何なん (ぞ) c3 なぜ】【我 c1 われ】を【試こころむ a1 こころみ】るやデナリを【携もち c1 もつて】【來きた (り) c1'き】て【我,c1 われ】に【觀 b1 見み一せ】よ

1216 かれら【携もち c1 もつて】【來きた c3 まゐ】りければイエス【彼等 e1 かれら】に【曰いひ,c3 おふせられ】けるは【此,c1 この】【像 a1 かたち】と【號 a1 しるし】は【誰たれ a1 だれ】か【答 c1 こたへ】てカイザルなりと【曰いひ c3 まをした】

1217 イエス【曰いひ,c3 おふせられ】けるはカイザルの【物 c1 もの】はカイザルに【歸 c1 かへ】し【又 e1 また】【神,a1 かみ】の【物,c1 もの】は【神,a1 かみ】に【歸 c1 かへ】すべし【彼等 c1 かれら】これを【奇あやし (とせり) c3 おどろきました】

○

1218 【復生 a1 よみがへり】なしと【曰 c1 いひ】なせるサドカイの【人 c1 ひと】きたりてイエスに【問 c1 とひ】けるは

1219 【師し b4 先生せんせい】よ [我儕われら,c3 わたくしども] にモーセが【書かき a1 かい (て)】[遺おけ (る) c1 おきました]には【人,a1 ひと】の【兄弟 a2 きやうだい】もし【子 a1 こ】なくして【妻 a1 つま】を [留 c1 のこ]し【死 a1 しーな】ばその【兄弟,a2 きやうだい】この [妻 c1 つま]を [娶 c1 めとり]て【兄弟,a2 きやうだい】の【裔 a1 あと】を [立 c1 たつ]べしと

1220 [爰 c1 ここ]に【七,a2 しち】【人,a2 にん】の【兄弟 a2 きやうだい】ありしが【長子 b1 兄あに】【妻,a1 つま】をめとり【子 a1 こ】なくして【死 a1 しに】

1221 【第二だいに'b6 二人ふたり (め)】の [者,c1 もの]これを [娶 c1 めとり]また【子 a1 こ】なくして【死 a1 しに】

1222 【第三たいさん'b4 三人さんにん (め)】もまた [然しか (す) c3 そのとほり]【七,a2 しち】【人,a2 にん】【みな d1'皆みんな】[之,c1 これ]を [娶 c1 めとり]たれど【子 a1 こ】なく【終つひ a3 しまい】には [此この,c3 その]【婦 a1 をんな】も【死しね (り) a1 しに (ました)】

1223 【復生 a1 よみがへり】の [時 c1 とき]かれら [甦 c1 よみがへ]らば [此この,c3 その]【婦 a1 をんな】は【誰たれ a1 だれ】の [妻 c1 つま]と [爲 c1 なる]べきか [蓋そは c3 なげなれば]【七,a2 しち】【人,a2 にん】おなじく [之,c1 これ]を [娶 c1 めとり]たれば [也,c1 なり]

1224 イエス [答 c1 こたへ]て [彼等,e1 かれら]に [曰いひ,c3 おふせられ]けるは [爾曹 c1 なんぢら]は【聖書 a2 せいしよ】をも【神,a1 かみ】の【能 b1 力ちから】をも [知 c1 しら]ざる [に因より (て) c3 から]【謬 b1 誤あやま】れるならず [乎や c3 か]

1225 それ [死 e2 し]より [甦 c1 よみがへ]る [時,c1 とき]は【娶めとら a3 よめとり (もせ)】ず【嫁とつ (が) a3 よめいり (もせ)】ず【天,a2 てん】にある【使者'e1 使つかひ】[等 c1 たち]の [如ごと (し) c3 やうである]

1226 【死しに (し) a1 しん (だ)】[者,c1 もの]の [甦 c1 よみがへ]る [事,c1 こと]に [就つき c1 つい]てはモーセの【書しよ a6 ふみ】【棘中 a1 しば】の【篇 b1 巻まき】に【神,a1 かみ】かれに [語 c1 かたり]て [我,c1 われ]はアブラハムの【神 a1 かみ】イサクの【神,a1 かみ】ヤコブの【神,a1 かみ】なりと [曰 c1 いひ]たまひしを [爾曹,e1 なんぢら] [讀 c1 よま]ざる [乎 c1 か]

1227 【神,a1 かみ】は【死しに (し) a1 しん (だ)】[者,c1 もの]の【神,a1 かみ】[に非あら (ず) c3 ではない]【生いけ (る) a1 いき+た】[者,c1 もの]の【神 a1 かみ】なり [爾,c1 なんぢ] [大 c1 おほい]に [謬 c1 あやま]れり

○

1228 【學者,a2 がくしや】の [一人 c1 ひとり]かれらの【議論 a2 ぎろん】を [聞きき c1 きい]てイエスの [善 c1 よく]これに [應 c1 こたへ]しを [知 c1 しり]きたり [彼 e1 かれ]に【問 a1 とひ】けるは [諸すべてての <「て」 衍字> c1 すべての]【誠 a1 いましめ】のうち

【何いづ (れ) b3 孰どれ】【首 a1 かしら】なる [乎や c3 か]

1229 イエス〔彼 e1 かれ〕に〔答,c1 こたへ〕けるは〔諸 c1 すべての〕【誠 a1 いましめ】の〔首 c1 かしら〕はイスラエルよ〔聽 c1 き〕け【主 a2 しゆ】なる〔我儕,c1 われら〕の【神,a1 かみ】は〔即,c1 すなは〕ち【一 a1 ひとつ】の【主,a2 しゆ】なり

1230 なんぢ【心,a1 ころ】を〔盡 c1 つく〕し【精神 a2 せいしん】を〔盡,c1 つく〕し【意 a1 ころばせ】を〔盡,c1 つく〕し【力 a1 ちから】を〔盡,c1 つく〕し【主 a2 しゆ】なる〔爾 c1 なんぢ〕の【神,a1 かみ】を【愛 a2 あい】すべし〔是,c1 これ〕【誠 a1 いましめ】の〔首,c1 かしら〕なり

1231 【第二 a2 だいに】も〔亦 c1 また〕これに〔同 c1 おな〕じ【己 a1 おのれ】の〔如,c1 ごと〕く〔爾,c1 なんぢ〕の【隣 a1 となり】を【愛,a2 あい】すべし〔斯 c1 これ〕より〔大,c1 おほい〕なる〔誠 c1 いましめ〕なし

1232 【學者 a2 がくしや】イエスに【曰いひ,b3 申まを (し)】けるは【善 a1 よい】かな【師 し b4 先生せんせい】よ〔爾なんぢ,c3 あなた〕【神 a1 かみ】は〔即,c1 すなは〕ち【一 a1 ひとつ】にして〔他 c1 ほか〕に【神,a1 かみ】なしと〔曰いひ,c3 おふせられ〕しは〔誠 c1 まこと〕なり

1233 また【心 a1 ころ】を〔盡 c1 つく〕し【智慧 a2 ちゑ】を〔盡,c1 つく〕し【精神 a2 せいしん】を〔盡,c1 つく〕し【力 a1 ちから】を〔盡 c1 つく〕して〔之,c1 これ〕を【愛 a2 あい】し〔又,c1 また〕おのれの〔如 c1 ごと〕く【隣 a1 となり】を〔愛,c2 あい〕するは〔諸 c1 すべて〕の【燔祭 a2 はんさい】と【禮物'b1 供物そなへもの】よりも〔愈 c1 まさ〕るなり

1234 イエス〔彼 e1 かれ〕が〔道理ことわり c3 わけ〕を〔知しれ (る) c3 わかつた〕〔答,c1 こたへ〕を〔見み c5 ごらんなされ〕て〔之,e1 これ〕に〔曰いひ c3 おふせられ〕けるは〔爾,c1 なんぢ〕【神 a1 かみ】の【國 a1 くに】より【遠 a1 とほ】からず〔此 c1 この〕のち〔敢 e1 あへ〕てイエスに【問とふ a1 とひ (える)】〔者 c1 もの〕なかりき

○

1235 イエス【殿 a1 みや】に〔在あり c1 あつ〕て【教誨'e1 教をしへ】を〔爲 c1 なせ〕る〔時,c1 とき〕かれらに〔答 c1 こたへ〕て〔曰いひ,c3 おふせられ〕けるは〔何なん (ぞ) c3 なぜ〕【學者 a2 がくしや】はキリストをダビデの【裔 b1 子こ】といふ〔乎や c3 か〕

1236 〔夫それ〕ダビデ【聖靈 a2 せいれい】に【感 a2 かん】じて【自 a1 みづかーら】いふ【主,a2 しゆ】わが【主,a2 しゆ】に〔曰 c1 いひ〕けるは〔我 c1 われ〕なんぢの【敵 a2 てき】を〔爾,c1 なんぢ〕の【足 a1 あし】の【下 a1 した】に〔置 c1 おく〕まで〔我 c1 わが〕【手 a1 て】の【右 a1 みぎ】に【坐 a2 ぎ】せよと

1237 〔如此 c1 かく〕ダビデ〔自 c1 みづか〕ら〔彼 c1 かれ〕を【主,a2 しゆ】と〔稱 c1 となへ〕たり〔然 c1 され〕ば〔如何いか (で) c3 どうして〕〔其,c1 その〕【裔 b1 子こ】ならんや〔多 c1 おほく〕の【人々,a1 ひとびと】〔喜 c1 よろこ〕びてイエスに〔聞 c1 きく〕ことを〔爲 e1 なせ〕り

○

1238 イエス [教 c1 をしへ] をなせる [時,c1 とき] かれらに [曰いひ,c3 おふせられ] けるは
【長 a1 なが】き【衣服ころも a3 きもの】を [衣 c1 き] であるき【市上 a1 ちまた】にて [人,c1
ひと] の【問安 a1 あいさつ】

1239 【會堂 a2 くわいだう】の【高坐,a2 かうざ】 [筵席 c1 ふるまひ] の【上座 a7 かみざ】を
[好 c1 このみ]

1240 また [嫠婦 c1 やもめ] の【家 a1 いへ】を【呑 b1 飲のみ】いつはりて【長 a1 なが】き
【祈 a1 いのり】をする【學者 a2 がくしや】を [謹防 c1 つつしめ] よ【彼等かれら b3 この人
ひと (たち)】の [罪つみ c5 ばつ] せらるること [尤 c1 もつと] も [重おも c3 きび] し

○

1241 イエス【賽錢 a2 さいせん※】の【箱はこ a1 ばこ (※賽錢箱さいせんばこ)】に [對むか
ひ c1 むかつ] て【坐ざ (し) a6 すは (つて)】【人々,a1 ひとびと】の【錢 a1 ぜに】を【箱 a1
はこ】に [入る c1 いれ] るを【見み,b5 御覽ごらん】たまひしに [多 c1 おほく] の【富 a1
とめーる】 [者もの c3 ひとびと] は【多おほ (く) b5 澤山たくさん】 [投 c1 なげ] [入 c1 い
れ] たり

1242 [一人,c1 ひとり] の【貧 a1 まづし】き【嫠婦 a1 やもめ】きたりてレプタ [二 c1 ふた
つ] を [投 c1 なげ] [入 (る) c1 いれました] [此 c3 これ] は【四 a1 よ】【厘 a2 りん】
ほどに [直 c1 あた] れり

1243 イエスその【弟子 a2 でし】を [召よび (て) c1 よんで] [彼等 e1 かれら] に [曰いひ,c3
あふせられ] けるは [誠 c1 まこと] に [我 c1 われ] なんぢらに [告 c1 つげ] ん【箱 a1 はこ】
に [投 c1 なげ] [入 c1 いれ] し [凡 c1 すべて] の [人々,c1 ひとびと] よりも [此,c1 この]
[貧 c1 まづし] き【嫠婦やもめ'e3 婦をんな】は [多 c1 おほ] く [投 c1 なげ] [入 c1 いれ]
たり

1244 そは【彼等かれら b3 あの人ひと (たち)】は [皆 e1 みな] その【餘 a1 あま+れ] る [所,c1
ところ] を [以 e1 も] て【入 a1 いーれ] この【婦 a1 をんな】はその【不足ともしーき b1 乏
とぼし (い)】ところより [其 c1 その] すべての [所有 e1 もちもの] すなはち【全業ぜんげ
ふ b4 身代しんだい】を [盡 c1 ことごと] く【入 a1 いれ] たれば [也なり c3 からである]

第十三章

1301 イエス【聖殿'b1 神殿みや】より [出いで (ければ) c1'おでかけなきと] [一人,c1 ひと
り] の【弟子 a2 でし】かれに [曰いひ,c3 まをし] けるは【師し b4 先生せんせい】よ【視み
(たまへ) b5 ご覽らん (なさい)】 [此,c1 この] 【石 a1 いし】この【殿宇 b1 家いへ】いかに
【盛 a1 さか] んならず [乎や c3 か]

1302 イエス [答 c1 こたへ] て [曰いひ,c3 おふせられ] けるは [爾曹 c1 なんぢら] この【大,a1
おほい] なる【殿宇 b1 家いへ】を [見 c1 みる] か【一 a1 ひーとつ】の【石 a1 いし】も【石,a1

- いし】の【上 a1 うへ】に【圯 c1 くづさ】れずしては【遺のこら (じ) a1 のこる (まい)】
- 1303 イエス【橄欖山 a2 かんらんざん】にて【殿'd1 神殿みや】に【對 c1 むか】ひ【坐ざ (し) a6 お坐すは (り)】【給たまひ c3 なされ】しにペテロ ヤコブ ヨハネ アンデレ【竊 c1 ひそか】に【問とひ (けるは) a1 とふ (てまをしますには)】
- 1304 【何いづれ (の) 時とき c3 いつ】この【事 c1 こと】あるや【又,c1 また】すべて【此 c1 この】【事 c1 こと】の【成あら (ん) c1 ある】【時,c1 とき】は【如何いか (なる) c3 どういふ】【兆 b1 休徴しるし】あるや【我儕われら c3 わたくしども】に【告つけ (たまへ) b3 お知らせら (せください)】
- 1305 イエス【答,c1 こたへ】て【彼等 e1 かれら】に【曰いひ,c3 おふせられ】けるは【人,a1 ひと】に【欺 a1 あざむ】かれざるやう【慎 c1 つつし】めよ
- 1306 【蓋そは c3 なぜなれば】おほくの【人 c1 ひと】わが【名 a1 な】を【冒をかし c3 いはつて】【來きた (り) c1 きて】【我 a1 われ】はキリストなりと【曰いひ,c1 いつ】て【多 c1 おほく】の【人,a1 ひと】を【欺 c1 あざむ】くべし
- 1307 【爾曹,c1 なんぢら】【戰 a1 いくさ】と【戰 a1 いくさ】の【風聲 a1 うはさ】を【聞 c1 きく】とき【懼 c1 おそ】るる【勿なか (れ) c3 な】【是等 c1 これら】の【事,c1 こと】はみな【有 c1 ある】べきなり【然しかれ c3 けれ】ども【末期 b1 終をはり】は【未いま c3 ま】だ【至いた (らず) c3 こぬ】
- 1308 【民,a1 たみ】は【起おこり c1 おこつ】て【民,a1 たみ】をせめ【國 a1 くに】は【國,a1 くに】を【攻 c1 せめ】また【隨在 c1 ところどころ】に【地震 a2 ぢしん】あり【饑饉 a2 ききん】【變亂みだれ b5 騒動そうどう】あり【是等 c1 これら】は【苦難なやみ'b3 困難くるしみ】の【始 c1 はじめ】なり
- 1309 【爾曹 c1 なんぢら】みづから【慎 c1 つつし】めよ【蓋そは c3 なぜなれば】なんぢら【集議所しふぎしよ a2 しうぎじよ】に【付 c1 わた】され【又,c1 また】【會堂 a2 くわいだう】にて【撻 c1 むちう】たれ【且,a1 かつ】【證 a1 あかし】を【爲なさ (ん) c3 する】ため【我 c1 わが】【事 c1 こと】に【因より c1 よつ】て【侯 b1 幸つかさ】および【王 a2 わう】の【前 c1 まへ】に【曳 c1 ひき】【立たて (らる) c3 いだされる】べし
- 1310 【而しか c3 そう】して【福音 a2 ふくいん】はまづ【萬民 a2 ばんみん】に【宣 c1 のべ】【傳 c1 つた】へざるを【得えず c3 ならぬ】
- 1311 【人,e1 ひと】なんぢらを【曳 c1 ひき】【解 c1 わた】さば【以前 c1 まへかた】より【何 a1 なに】を【言 c1 いは】んと【慮はかり b3 考かんが (へ)】また【思おもひ煩わづら b7 慮きづか (和→混)】ふ【勿なか (れ) c3 な】【惟 c1 ただ】なんぢら【其,c1 その】【とき d1 時】【賜 c1 たま】ふ【所,c1 ところ】の【言こと c3 ことば】を【曰 c1 いふ】べし【蓋そは c3 なぜなれば】ものいふ【者,c1 もの】は【爾曹 c1 なんぢら】に【非あら (ず) c3 ではなく】【聖靈 a2 せいれい】なり
- 1312 【兄弟,a2 きやうだい】は【兄弟,a2 きやうだい】を【死 a2 し】に【付 c1 わた】し【父,a1

- ちち】は【子,a1 こ】を【付 c1 わたし】[亦,c1 また]【子 a1 こ】はその【父母 a1 ちちはは】に【逆 c1 さから】ひて【之,c1 これ】を【死 a1 しいな】しめ
- 1313 【又 c1 また】なんぢらは【我 c1 わが】【名 a1 な】に【縁より c1 よつ】て【凡 c1 すべて】の【人,c1 ひと】に【憎 a1 にくま】るべし【然され c3 けれ】ど【終 a1 をはり】まで【忍 a1 しの】ぶ【者,c1 もの】は【救 c1 すくは】るることを【得え (ん) c3 できるであらう】
- 1314 【預言者 a2 よげんしや】ダニエルが【言いひ (し) a1 いた】【所,c1 ところ】の【殘暴 a1 あらす】にくむ【可 c1 べき】ものの【立 a1 たつ】べからざる【所 c1 ところ】に【立 a1 たつ】を【見 c1 み】ば【讀者 c1 よむもの】よく【思 c1 おもふ】べし【其,c1 その】【時,c1 とき】ユダヤにをる【者,c1 もの】は【山,a1 やま】に【避 c1 のが】れよ
- 1315 【屋上やのうへ a3 やね (のうへ)】にをる【者 c1 もの】は【室 b1 家いへ】に【下 c1 くだ】る【勿なか (れ) ,c3 な】【又,c1 また】【物 a1 もの】を【取とら (んとて) c1 とりに】【其,c1 その】【家 a1 いへ】に【入 a1 いる】なかれ
- 1316 【田 a1 た】にをる【者 c1 もの】は【其 c1 その】【衣服ころも a3 きもの】を【取とら (んとて) c1 とりに】【歸 c1 かへ】る【勿なか (れ) c3 な】
- 1317 【其,c1 その】【日 a1 ひ】には【孕 a1 はらめ】る【者 c1 もの】と【乳ち a3 ちち】を【哺 c1 のま】する【婦 a1 をんな】は【禍 c1 わざはひ】なる【哉 e1 かな】
- 1318 なんぢら【冬 a1 ふゆ】【にぐ d1 遁にげ】るることを【免まぬか c3 のが】れん【爲ため c3 やう】に【祈 a1 いの】れ
- 1319 【其,c1 その】【日,a1 ひ】に【患難 c1 なやみ】あらん【此 c1 かく】の【如 c1 ごと】き【患難 c1 なやみ】は【神,a1 かみ】の【物 c1 もの】を【創造 c1 つくりはじめ】たまひし【開關かいびやく b6 世よ (の) 始はじめ】より【今 a1 いま】に【至 c1 いた】るまで【有 c1 あり】ざりき【亦,c1 また】【後 a1 のち】にも【有 c1 あり】じ
- 1320 もし【主 a2 しゆ】その【日 a1 ひ】を【減少 c1 すくなく】し【給 c1 たまは】ずば【一人 a1 ひとり】だに【救 c1 すくは】るる【者,c1 もの】なし【然され c3 けれ】ど【主,a2 しゆ】の【選えら—び a1 えら (み)】たまへる【所,c1 ところ】の【選えらば c1 えらま】れし【者,c1 もの】の【爲 c1 ため】に【其,c1 その】【日 a1 ひ】を【減少 c1 すくなく】し【給 c1 たま】ふべし
- 1321 【其,c1 その】【時,c1 とき】もしキリスト【此 c1 ここ】にあり【彼 c1 かしこ】に【在 c1 あり】と【爾曹,e1 なんぢら】にいふ【者 c1 もの】あるとも【信 a2 しん】ずる【勿なか (れ) c3 な】
- 1322 そは【偽 a1 にせ】キリスト【偽,a1 にせ】【預言者よげんしや a2 よげんじや】おこりて【休徴 a1 しるし】と【奇ふしぎ—なる b2 不思議ふしぎ (な)】【能 b1 行わざ】を【行 c1 おこな】ひ【選 e1 えらば】れたる【者,e1 もの】をも【欺 c1 あざむ】くことを【得え b3 出来でき (れ)】ば【欺 c1 あざむ】くべければ【也 e1 なり】
- 1323 なんぢら【慎 a1 つつし—め】よ【我,c1 われ】【預あらか (じめ) c3 まへもつて】【爾曹,c1

なんぢら] に【盡ことごと (く) b3 悉のこらず】 [之,c1 これ] を [告 c1 つぐ]

1324 [厥 c1 その] [時 c1 とき] この【患難なやみ a5 くわんなん】ののち【日 a1 ひ】は [晦 c1 くら] く【月 a1 つき】は [光 c1 ひかり] を【失 a1 うしな】ひ

1325 【天,a2 てん】の【星 a1 ほし】はおち【天,a2 てん】の【勢 a1 いきほ】ひ [震 c1 ふる] ふべし

1326 [其 c1 その] とき [人々,c1 ひとひと] は【人,a1 ひと】の【子,a1 こ】の [大,c1 おほい] なる【權威 a2 けんゐ】と【榮光 a2 えいくわう】を [以も c1 もつ] て【雲 a1 くも】の [中 c1 うち] に [現 c1 あらは] れ【來きた (る) a1'く+る】を [見 c1 み] ん

1327 また [其 c1 その] とき【人,a1 ひと】の【子,a1 こ】その【使者'e1 使つかひ】 [等 c1 たち] を [遣 c1 つかは] して【地 a2 ち】の [極 c1 はて] より【天 a2 てん】の [極 c1 はて] まで【四方 a2 しほう】より [其,c1 その] [選 c1 えらば] れし [者,c1 もの] を [集 c1 あつ] むべし

1328 [夫 e1 それ] なんぢら【無花果樹'e1 無花果いちじく】に [由より c1 よつ] て【譬 a1 たとへ】を [學 c1 まなべ] その【枝 a1 えだ】すでに [柔 c1 やはら] かにして【葉 a1 は】めぐめば【夏 a1 なつ】の [近ちかき c1 ちかくなつたの] を [知 c1 しる]

1329 [“此かく (の) 如ごと (く)” c3 そのやうに] [爾曹 c1 なんぢら] も [凡 c1 すべ] て [是等 c1 これら] の [事,c1 こと] を [見み c1 みるなら] ば【時 a1 とき】ちかく【門口かどぐち a1 かとぐち】に [至いた (る) c3 きた] と [知 c1 しれ]

1330 われ [誠 c1 まこと] に [爾曹,c1 なんぢら] に [告 c1 つげ] ん [是等 c1 これら] の [事,c1 こと] 【ことごと d1 悉】く [成 c1 なる] までは [此,c1 この] 【民 a1 たみ】は【逝 a1 うせ】ざるべし

1331 【天地 a2 てんち】は [廢うせ (ん) c3 なくなる] [然され (ど) c3 とも] [我 c1 わが] 【言 a1 ことば】は [廢うせ (じ) c3 なくならぬ]

1332 [其,c1 その] 【日 a1 ひ】その【時 a1 とき】を [知 c1 しる] [者 c1 もの] は [惟 c1 ただ] わが【父 a1 ちち】のみなり【天 a2 てん】にある【使者'e1 使つかひ】も【子 a1 こ】も [誰たれ c1 だれ] も【知 a1 しる】 [者 c1 もの] なし

○

1333 [此,c1 この] 【日 a1 ひ】 [いづれの時とき c3 いつ] きたる [乎 c1 か] を [知 c1 しら] ざれば [爾曹 c1 なんぢら] 【つつしみて d1 慎つつしん (で)】 【目 a1 め】を [醒 c1 さま] し【祈禱いのーり (せよ) 'e1 祈いの (れ)】

1334 それ【人,a1 ひと】の【子,a1 こ】は【遠行 b1 旅立たびだち】せんとして [其,c1 その] 【權 a2 けん】を [僕 c1 しもべ] [等 c1 ども] に [委ゆだ (ね) c3 まかせ] [各 c1 おのおの] に【爲 a1 なす】べき [事,c1 こと] を [任 c1 さづ] け [又,c1 また] 【闇者 a1 かどもり】に [怠 c1 おこた] らず【守 a1 まも】れと [命めい (じ) c6 いひつけ] て【家 a1 いへ】をさる【人 a1 ひと】の [如ごと (し) ,c3 やうなものである]

1335 [是この c3 それ] [故 c1 ゆゑ] に [爾曹,c1 なんぢら] も [怠 c1 おこた] らずして【守 a1 まも】れ [蓋 e1 そは]【家,a1 いへ】の【主人 a1 あるじ】あるひは【夕ゆふべ b3 宵よい】あるひは【夜半 a1 よなか】あるひは【鶏 a1 にはとり】【鳴 a1 なく】[時 c1 ころ]あるひは【早晨 a1 よあけ】に [歸 c1 かへ] るかを [知 c1 しら] ざれば [也,e1 なり]

1336 [恐 c1 おそら] くは【不意おもはざる (の) b3 思おもひ (もよらぬ)】[時 c1 とき] きたりて [爾曹,c1 なんぢら] が【眠ねむ一れ (る) b1 寝ねむ (つ)】【d3 て居をる】を [見 c1 み] ん

1337 われ [怠 c1 おこた] らずして [守 c1 まも] れと [爾曹,c1 なんぢら] に [告つぐ c1 つけ] るは [即 c1 すなは] ち [凡 c1 すべて] の [人,c1 ひと] に [告つぐ c1 つけ] るなり

第十四章

1401 さて【逾越 a1 すぎこし】[即,c1 すなは] ち【除酵節 a1 たねいれぬばんのいはひ】の【二日 a1 ふつか】[前 c1 まへ] に【祭司 a2 さいし】の【長 a1 をさ】と【學者 a2 がくしや】だち [詭計 c1 たばかり※] を [以 e1 も※] 〈※たばかり〉てイエスを [執 c1 とら] へ [殺 c1 ころ] さんとし

1402 [曰いひ c3 まをし] けるは【祭 a1 まつり】の【日 a1 ひ】には [爲なす (べからず) c3 せぬがよい] [恐 e1 おそら] くは【民 a1 たみ】の [中 c1 うち] に【亂 a2 らん】おこらん
○

1403 イエス ベタニヤの【癩病 a2 らいびやう】シモンの【家 a1 いへ】にて【食しよく'd4 食事しよくじ】し [居る c3 ておいで] たまへる [時,c1 とき] ある【婦,a1 をんな】【蠟石 a2 ろふせき】の [盒 c1 うつは] に【價 a1 あたひ】[貴 c1 たか] きナルドの【香膏'e1 膏あぶら】を [盛り c3 いれ] て [携もち c1 もつて] [來きた (り) c1 きて] [其,c1 その] [盒 c1 うつは] を [裂 c1 やぶ] りイエスの【頭かうべ a3 かしら】に [膏 c1 あぶら] を [沃 c1 そそぎ] たり

1404 [或 c1 ある]【人々,a1 ひとびと】[互 c1 たがひ] に【“怒いかり (を) 含ふくみ” b3 “腹はら (を) 立たつ (て)”】いひけるは [此,c1 この] [膏 c1 あぶら] を [糜 c1 つひや] すは [何故なにゆゑ c3 どういふわけ] ぞや

1405 [之,c1 これ] を [鬻うら c1 うるなら] ば【三百 a2 さんびやく】[有奇 c1 あまり] のデナリを [得 e1 え] て【貧者まづしきもの'b5 貧乏人びんぼうにん】に [施 c1 ほどこ] すことを [得え (ん) ,c3 できる] と [此この,c3 その]【婦 a1 をんな】を [言 c1 いひ] [咎 c1 とが] む

1406 イエス [曰いひ,c3 おふせられ] けるは [彼かれ c3 それ] に【係かかは (る) a3 かま (ふ)】[勿なか (れ) ,c3 な]【何なん (ぞ) a3 なぜ】[此,c1 この]【婦,a1 をんな】を [擾 c1 なやま] すや [我 c1 われ] に【善よき a1 よい】[事 c1 こと] を [行おこな (へる) c3 した] [也なり,c3 のである]

1407 【貧者まづしきもの^{b5} 貧乏人びんぼうにん】は [常つね (に) c3 いつも] [爾曹,c1 なんぢら] と [偕 c1 とも] に [在 c1 あれ] ば [爾曹,e1 なんぢら] [意 c1 ころ] に [隨 c1 まか] せて [彼等かれら c3 それ] を [濟たすく (る) b3 救すく (ふ)] ことを [得う c3 できる] べし [我 c1 われ] は [常つね (に) ,c3 いつでも] [爾曹,c1 なんぢら] と [偕 c1 とも] に 【在あら (ず) b3 居をら (ぬ)】

1408 この【婦,a1 をんな】は【力 a1 ちから】 [を盡つく (して) c5 いっぱい] [作なせ (り) c3 して] [蓋 e1 そは] 【あらかじめ d3 前まへ (もつて)】 [我,c1 われ] を【葬はうむ a1 ほうむ】る [爲,c1 ため] わが【身 a1 み】に [膏 c1 あぶら] を【沃そそぎ (しなり) a1 そそい (だの である)】

1409 [我 c1 われ] まことに [爾曹 c1 なんぢら] に [告 c1 つげ] ん【天 a1 あめ】の【下 a1 した】いづくにても [此,c1 この]【福音 a2 ふくいん】を【宣 a1 のべ】 [傳 c1 つたへ] らるる [處,c1 ところ] には [此,c1 この]【婦 a1 をんな】の [行なし (し) c3 した] [事,c1 こと] も [亦,e1 また] その【記念 a1 かたみ】の [爲 c1 ため] に [言 c1 いひ] [傳 c1 つたへ] らるべし

1410 さて【十二,a2,じふに】【d4 人にん】の [一人 c1 ひとり] なるイスカリヲテのユダ イエスを [付 c1 わた] さんとて【祭司 a2 さいし】の【長 a1 をさ】に [往ゆき c3 まあり] しに

1411 【彼等かれら b3 この人ひと (たち)】これを [聞きき c1 きい] て [悦 c1 よろこ] び【銀子ぎんす b6 金かね】を [予 c1 あたへ] んと【約やく'd4 約束やくそく】せしかばユダはイエスを [付 c1 わた] さんと【機 a1 をり】を【窺うかが (へ) a3 ねらつ】【り d3 て居をり (ました)】

○

1412 [除酵節たねいれぬぱんのいはひ c1 たねいれぬパンのいはひ]の [首 c1 はじめ]の【日 a1 ひ】すなはち【逾越 a1 すぎこし】の【羔,a1 こひつじ】を [殺 c1 ころ] すべき【日,a1 ひ】【弟子 a2 でし】イエスに [曰いひ,c3 まをし] けるは【逾越 a1 すぎこし】の【食しよく'd6 食物たべもの】を【何處いつかた a3 どこ】へ [往ゆき c1'いつ] て [我儕,e1 われら]【備そな (ふべき) a1 そなへ (ませう)】 [乎 c1 か]

1413 イエス [二人 c1 ふたり] の【弟子 a2 でし】を [遣 c1 つかは] さんとして [之,e1 これ] に [曰いひ,c3 おふせられ] けるは【京城 b1 都みやこ】に【往 b1 行ゆけ】さらば【水 a1 みづ】を [盛 c1 いれ] たる【瓶 a1 かめ】を [挈もて c1 もつてゐ] る【人,a1 ひと】に [遇 c1 あふ] べし [之これ,c3 それ] に【従 a1 したが】【へ d3 つて行ゆけ】

1414 その [入いる c1'はいる] ところの [家 e1 いへ] の【主人 a1 あるじ】に【師し b4 先生せんせい】いふ [我われ,c3 わが]【弟子 a2 でし】と [偕 c1 とも] に【逾越 a1 すぎこし】を [食しよく (す) c6 たべる] べき【客 a2 きやく】【房 a7 ざしき】は [安いづこ,c3 どこ] に [在 c1 ある] やと [曰 c1 いへ]

1415 [然さす (れ) c3 そういふなら] ば [彼かれ,c3 そのもの]【陳設 b1 備そなへ】たる [大

おほい (なる) c1 おほきい【樓 a2 にかい】【房 a7 ざしき】を [爾曹,c1 なんぢら] に【示みす a3 しめ (す)】べし [我儕 c1 われら] の [爲,c1 ため] に [其處 c1 そこ] に【備そなへ a1 そなへ (をせ)】よ

1416 【弟子 a2 でし】ゆきて【京城 b1 都みやこ】に [入いり (しに) c1'はいると] イエスの [曰いひ,c3 おふせられ] たまへる [如ごと (く) c3 とふり] [遇 c1 あひ] しかば [逾越 c1 すぎこし] の [備 c1 そなへ] をなせり

○

1417 【日 a1 ひ】[暮 c1 くれ] てイエス【十二,a2,じふに】の【弟子 a2 でし】と [偕,c1 とも] に [來きた c3 おいでなさ] れり

1418 かれら【席せき b4 座ざ】に [就 c1 つい] て【食しよく'd4 食事しよくじ】する [時,c1 とき] イエス [曰いひ c3 おふせられ] けるは [誠 c1 まこと] に【我 a1 われ】なんぢらに【告 a1 つけ】ん [我 c1 われ] と [偕 c1 とも] に【食,a2 しよく】する [爾曹 c1 なんぢら] のうち【一人 a1 ひとり】【われ d1 我】を【賣 a1 わた+す】べし

1419 【彼等かれら,b5 弟子でし (たち)】【憂うれへ b5 心配しんばい (し)】て [各々,c1 おのおの] イエスに [言いひ出いで c3 まうし] けるは【我われ b3 私わたくし】なる [乎 c1 か] また [他 c1 ほか] の [一人,c1 ひとり] も [曰いひ,c3 まをし] けるは【我われ b3 私わたくし】なる [乎 c1 か]

1420 イエス [答 c1 こたへ] て [曰いひ,c3 おふせられ] けるは【十二,a2,じふに】の [中 c1 うち] の [一人,c1 ひとり] われと [共 c1 とも] に【手 a1 て】を [盂 c1 さら] に [着つく,c1 つけ] る [者,c1 もの] [是これ c3 それ] なり

1421 【人,a1 ひと】の【子,a1 こ】は [己 c1 おのれ] に [就 c1 つい] て [録 c1 しる] されたる [如ごと (く) c3 とほり]【逝ゆか (ん) b1 行ゆく】[然され (ど) c3 が]【人,a1 ひと】の【子,a1 こ】を [賣 c1 わた] す [者,c1 もの] は [禍 a1 わざはひ] なる [哉 e1 かな] その【人,a1 ひと】は【生 a1 うま-れ】ざりしならば【幸 b1 福さいはひ】[なりし爲なら (ん) c3 であつたらう]

1422 かれら【食しよく (する) ,a6 たべ (る)】[時,c1 とき] イエス パンを [取とり c1 とつ] て【祝 a2 しく】し [之これ,c3 それ] を [擘さき c1 さいて]【かれら d5 お弟子でし (たち)】に [予 c1 あたへ] て [曰いひ,c3 おふせられ] けるは [取とり c1 とつ] て [食くら (へ) ,c3 たべよ] [此,c1 これ] は [我 c1 わが]【身み a3 からだ】なり

1423 また【杯 a1 さかづき】を [取とり,c1 とつ] て【謝 a2 しゃ】し [彼等 e1 かれら] に [予 c1 あたへ] ければ [皆 c1 みな] この【杯 a1 さかづき】より【飲のめ (り) a1 のみ (ました)】

1424 イエス [曰いひ,c3 おふせられ] けるは [此 c1 これ] は【新約 a2 しんやく】の [我 c1 わが]【血 a1 ち】にして [衆 c1 おほく] の [人,c1 ひと] の [爲,c1 ため] に【流 a1 なが+す】[所,e1 ところ] のもの [也なり,c3 である]

1425 【我 a1 われ】まことに [爾曹,c1 なんぢら] に [告 c1 つけ] ん [今,c1 いま] よりのち

【新 a1 あたら+しき】ものを【神,a1 かみ】の【國,a1 くに】にて〔飲のま (ん) c1 のむ〕【日 a1 ひ】までは【葡萄 a2 ぶどう】にて〔製つくれ (る) c1 つくつた〕ものを【飲のま (じ) a1 のむ (まい)】

○

1426 かれら【歌 a1 うた】を〔詠うたひ c1 うたつ〕て【橄欖山 a2 かんらんざん】に〔往ゆけ (り) c3 まゐりました〕

1427 イエス〔彼等 e1 かれら〕に〔曰いひ,c3 おふせられ〕けるは【今夜こよひ a5 こんや】なんぢら〔皆 c1 みな〕われに〔就 c1 つい〕て【礙 a1 つまづ】かん【蓋そは b3 何なぜ (なれば)】われ【牧者 a1 かふもの】を〔撃 c1 うた〕ん〔其,c1 その〕とき【綿羊 a2 めんよう】〔散 c1 ちる〕べしと〔録 c1 しる〕されたれば〔也,e1 なり〕

1428 〔然され c3 けれ〕ど〔我 c1 われ〕【よみがへ (り) d1 甦よみがへ (つ)】て〔後のち c3 から〕なんぢら〔に先さきだ (ち) c1 よりさきに〕ガリラヤに【往ゆーく (べし) b1 行ゆ (かう)】

1429 ペテロ イエスに〔曰いひ,c3 まをし〕けるは〔假令 c1 たとひ〕みな【礙 a1 つまづ】くとも【我われ b3 私わたくし】は【然しか (らず) b3 礙つまづき (ません)】

1430 イエス〔彼 e1 かれ〕に〔曰いひ,c3 おふせられ〕けるは【我 a1 われ】まことに【爾 b1 汝なんぢ】に〔告,c1 つげ〕ん【今日けふ a1 けう】【この d5 今こん※】【夜よ a5 や※】〈※この夜よ→今夜こんや〉【鶏,a1 にはとり】【二次 a1 ふたたび】〔鳴なく (まへ) c1 なかぬうち〕に〔爾,c1 なんぢ〕【三次 a1 みたび】われを〔知 c1 しら〕ずと〔曰いは (ん) c1 いふだらう〕

1431 〔彼かれ c3 ペテロ〕また〔力言 c1 くりかへし〕いひけるは【我われ b3 私わたくし】は〔爾なんぢ,c3 あなた〕と〔偕 c1 とも〕に【死しぬ (る) a1 しぬ】とも〔爾なんぢ,c3 あなた〕を〔知 c1 しら〕ずと〔曰いは (じ) c3 まをしません〕【弟子 a2 でし】みな〔如此かく c3 そう〕いへり

1432 〔斯かく (て) c3 それから〕〔彼等 e1 かれら〕ゲツセマネといふ〔所 c1 ところ〕に〔至いた c3 まゐ〕りイエスその【弟子 a2 でし】に〔曰いひ,c3 おふせられ〕けるは【祈 a1 いの+る】〔間 c1 あひだ〕ここに【坐ざ (せ) a6 すは (つて)】【よ d3 居を (れ)】

1433 〔遂 c1 つひ〕にペテロ ヤコブ ヨハネを〔伴ともな (ひ) c3 つれて〕ゆき〔甚はなはだ (し) c3 ひど〕く【憂 a1 うれ】へ【哀 b1 悲かなしーみ】を〔催 c1 もよふ〕し

1434 〔彼等,e1 かれら〕に〔曰いひ c3 おふせられ〕けるは〔我 c1 わが〕【心 a1 こころ】いたく〔憂うれへ c1 うれひ〕て【死しぬ (る) ,a1 しぬ】ばかりなり〔爾曹 c1 なんぢら〕ここに〔待まち c1 まつ〕て【目 a1 め】を〔醒 c1 さま〕し【居 a1 をーれ】

1435 イエス〔少 c1 すこ〕し〔進すすみ c1 すすんで〕〔行 e1 ゆき (て)〕【地 a2 ち】に【ふ d1 伏】し【祈 a1 いの】り〔曰 e1 いひ〕けるは〔若 c1 もし〕【かな d1 適】はば〔此,c1 この〕【時 a1 とき】を【去 a1 さら】しめ〔給 c1 たま〕へ

1436 また〔曰いひ c3 おふせられ〕けるはアバ【父 a1 ちち】よ〔爾なんぢ,c3 あなた〕に〔於 c1

おい] ては [凡 c1 すべて] の [事,c1 こと] [能あは c3 でき] ざるなし [此,c1 この] 【杯 a1 さかづき】を [我 c1 われ] より 【取 a1 とり】たまへ [然 c1 され] ど 【我 a1 わ+が】 [欲 c1 おも] ふ [所,c1 ところ] を [成なさ (ん) c1 なさう] とする [に非あら (ず) c3 ではござりません] [爾なんぢ,c3 あなた] が 【欲おも (ふ) b1 思おも+ひ (たまふ)】 [所,c1 ところ] に [任 c1 まか] せ [給 c1 たま] へ

1437 イエス [來きた (り) c3 おいでなされ] て 【彼等かれら b5 三人さんにん】の 【寝いね a3 ね】たるを 【見み b5 御覽ごらん (なされて)】 ペテロに [曰いひ,c3 おふせられ] けるはシモンなんぢ 【寝いね a3 ね】たるか 【一時 a1 ひととき】も 【目 a1 め】を [醒 c1 さま] し 【居 a1 をーる】こと [能あは c3 でき] ざる [乎 c1 か]

1438 【誘惑 a1 まどひ】に [入 c1 いら] ぬやう 【目,a1 め】を [醒 c1 さま] し かつ 【祈 a1 いのーれ】その 【心神たましひ'e3 心こころ】は [願 c1 ねがふ] なれど 【肉體 a2 にくたい】よわき [也,e1 なり]

1439 [復 c1 また] 【ゆき d1'行いつ】て [同 c1 おなじ] [言ことば c3 こと] を [曰いひ,c1 いふ] て 【祈いの (れり) a1 お祈いの+り (なされました)】

1440 【返かへ (り) b1 歸かへ (つ)】て [復 c1 また] かれらの 【寝いね a3 ね】たるを 【見み b5 御覽ごらん (なさ)】る [此こ c3 これ] は [彼等 e1 かれら] その 【目,a1 め】 [倦 c1 つかれ] たるなりイエスに [何なに c1 なん] と [對 c1 こた※] ふ [可べき (や) c3 まをしやう※] [を知ら (ざりき) c3 がござりませんでした※] 〈※なんともおこたへのまをしやうがござりませんでした〉

1441 【三次みたび a5 さんど】 【きたり d1'來き】て [彼等,e1 かれら] に [曰いひ,c3 おふせられ] けるは [今いま (は) ,c3 もう] [寝いね c3 ね] て [安 c1 やす] め 【充分'b2 十分じふぶん】なり 【時,a1 とき】いたれり 【人,a1 ひと】の 【子,a1 こ】は 【罪人つみびと a1 つみひと】の 【手 a1 て】に [賣 c1 わた] さるる [也,e1 なり]

1442 【起 a1 おき】よ [我儕,e1 われら] 【ゆくべし d1 行ゆか (ふ)】 【我 a1 われ】を 【賣 a1 わた】す [者,c1 もの] 【近 a1 ちかーづ】けり

○

1443 【斯かく a1 かう 〈音便〉】いへる [時とき c3 と] ただちに 【十二 a2,じふに】 【d4,人にん】の [一人 c1 ひとり] なるユダ 【刃 b1 劔つるぎ】と 【棒ぼう a2 ぼう (う) 〈「う」 衍字〉】とを [携もち (たる) c1 もつた] [多 c1 おほく] の 【人々 a1 ひとびと】と [共 c1 とも] に 【祭司 a2 さいし】の 【長 a1 をさ】 【學者,a2 がくしや】および 【長老 a1 としより】の [所もと c3 ところ] より [來きた (る) c3 まゐりました]

1444 イエスを [賣 c1 わたす] [者,c1 もの] 【かれら d3 この人ひと (たち)】に 【號しるし a7 あいづ 〈和→混〉】をなして [曰いひ c3 まをし] けるは [我わ c3 わたし] が 【接吻くちつけ (する) 'b1'口くち (を) 接つける 〈語→句〉】 [者もの,c3 の] は [其 c1 それ] なり [之これ,c3 それ] を 【執 b1 捕とらーへ】て [固しか c1 しつか] と [曳 e1 ひき] [去 c1 つれ] 【よ d3 て

行ゆけ】

1445 [即,c1 すなは] ち【來き一た(り) a1'き(て) ※】【近ちか(よりに) 'd3 間近まちか(く) ※】(※來きた(り) 近ちか(より) →間近まちか(く) 來き(て)) イエスに [近ちか(より) c1 ちかづいて] ラビラビと [曰いひ c1 いつ] て【接吻くちつけ(せり) b1'口くち(をつけました) 〈語→句〉】

1446 [人々,c1 ひとびと] 【手 a1 て】をイエスに [措 c1 かけ] て [執 c1 とら] ふ

1447 【傍かたはら a3 そば】に [立たて(る) c1 たつてみた] [者,e1 もの] の [一人,c1 ひとり] 【刃つるぎ b3 刀かたな】を【拔ぬき a1 ぬい】て [祭司 c2 さいし] の [長 c1 をさ] の [僕 c1 しもべ] を [撃うち c1 うつて] その [耳,c1 みみ] を [削きれ(り) c3 そぎました]

1448 イエス [答,c1 こたへ] て [彼等 e1 かれら] に [曰いひ,c3 おふせられ] けるは【刃つるぎ b3 刀かたな】と【棒 a2 ぼう】とをもち【盜賊 a1 ぬすびと】を [執とらふ c3 と] る [如ごと(く) c3 やうに] して【我 a1 われ】を [執 c1 とらへ] に [來きた(る) c1'きた] [乎 c1 か]

1449 われ【日々ひび,'b5 毎日まいにち】なんぢらと [共 c1 とも] に【殿'd1 神殿みや】にて【教 a1 をしへ】しに [爾曹 c1 なんぢら] われを [執 c1 とらへ] ざりき [然され(ど) c3 しかし] [此こ c3 これ] は【聖書 a2 せいしよ】に [應 c1 かなは] せんが [爲 c1 ため] なり

1450 【弟子 a2 でし】みなイエスを [離 c1 はなれ] て【奔 b1 遁にげ】 [去 e1 さり] ぬ

1451 [一ある c3 ひとりの] 【少わかき a1 わかい】【者 a1 もの】その【身 a1 み】にただ【麻 a1 あさ】の【夜具 a2 やぐ】を [蔽まとひ c3 き] てイエスに [従 c1 したが] ひとりしが【逮捕 a1 とりて】の [者 c1 もの] [等 c1 ども] これを [執 c1 とらへ] ければ

1452 かれ【麻 a1 あさ】の【夜具 a2 やぐ】をすて【裸 a1 はだか】にて [逃のがれ c3 にげ] [去 e1 され] り

○

1453 [衆人 c1 ひとびと] イエスを【祭司 a2 さいし】の [長 c1 をさ] に [携つれ c1 つれて] [往ゆき c3 まわり] けるに【祭司,a2 さいし】の [長,c1 をさ] 【長老 a1 としより】および【學者 a2 がくしや】 [等 c1 たち] ことごとく [彼かれ c3 そ] の [所もと c3 ところ] に [集 c1 あつま] れり

1454 ペテロ【遠 a1 とほ】く [離 c1 はな] れてイエスに [従 c1 したが] ひ【祭司 a2 さいし】の [長 c1 をさ] の【庭 a1 には】の [内 c1 うち] まで【入いり a1'はい(つて)】【僕,a1 しもべ】と [共,c1 とも] に【坐ざ(し) a6 すは(つ)】て【火 a1 ひ】に [燠あたた(まり) c3 あたつて] 【居をれ(り) a1 を(りました)】

1455 【祭司 a2 さいし】の [長 c1 をさ] および【議員ぎゐん'd4 集議員しうぎやく】みなイエスを [殺ころさ(ん) c1 ころそう] として【證あかし'd5 證據しようこ】を [求もとむ(れども) c1 もとめました] [得え(ず) c3 ありません]

1456 [多 c1 おほく] の【人々,a1 ひとびと】イエスに【妄 b1 偽いつはり】の【證あかし'd5

證據しようこ】を【言 c1 いひ】【出いだ (せ) c3 かけ】ども【其,c1 その】【證あかし'd5 證據
しようこ】【あはず d1 合あひ (ません)】

1457 【或 c1 ある】【人々,c1 ひとびと】たちて【妄 c1 いつはり】の【證あかし'd5 證據しよう
こ】を【言 a1 いひ】【出いだ a1'だ】しけるは

1458 かれ【手 a1 て】を【以も c1 もつ】て【作つくーり (たる) b1 造つく (つた)】【此,c1
この】【聖殿'b1 神殿みや】を【毀こぼ (ち) c3 こはして】【三日 a1 みつか】の【間 c1 うち】
に【手 a1 て】を【以も c1 もつ】て【作 c1 つくら】ざる【別 b1 他ほか】の【殿 c1 みや】を
【建 c1 たて】んと【言いひ (し) c1 いったの】を【我儕われら b3 私共わたくしども】は【聞
きけ (り) c1 ききました】

1459 【如此かく c3 と】いひしが【其,c1 その】【證あかし c5 しようこ】また【符あは (ず) b1
合あひ (ません)】

1460 【祭司,a2 さいし】の【長,c1 をさ】【中 a1 なか】に【立ち c1 たつ】てイエスに【問と
ひ c1 とふて】いひけるは【爾,c1 なんぢ】【答こたふ c1 こたへ】る【言 c1 こと】なき【乎,c1
か】この【人々,a1 ひとびと】の【爾,c1 なんぢ】に【立たつ c1 たて】る【證據 a2 しようこ】
は【如何いかに c3 どうである】

1461 イエス【黙然 a2 もくねん】として【何 c1 なに】も【答 c1 こたへ】ざりければ【祭司 a2
さいし】の【長 c1 をさ】また【彼 e1 かれ】に【問とひ c1 とふ】て【曰いひ,c3 まをし】ける
は【爾 c1 なんぢ】は【頌 a1 ほむ】べき【者,c1 もの】の【子,a1 こ】キリストなる【乎 c1 か】

1462 イエス【曰いひ,c3 おふせられ】けるは【然しか (り) b5 左様さやう (である)】【人,a1
ひと】の【子,a1 こ】【大權'e1 権ちから】の【右 a1 みぎ】に【坐 a2 ぎ】し【天,a2 てん】の【雲 a1
くも】の【中 c1 なか】に【現 c1 あらは】れ【來きーた a1'く】るを【爾曹,c1 なんぢら】みる
べし

1463 【“是ここ (に) 於おい (て)” b3 時とき (に)】【祭司 a2 さいし】の【長 c1 をさ】その
【衣ころも'd3 衣服きもの】を【裂さき a1 さい (て)】【曰いひ c3 まをし】けるは【我儕 e1 わ
れら】なんぞ【復 c1 また】ほかに【證據 c2 しようこ】【を求めとめ (んや) c3 がいらうか】

1464 その【褻流 b1 汚けがーし】たる【言こと c3 ことば】は【爾なんぢ b5 御邊ごへん】【曹
ら b3 達たち】も【聞 c1 きけ】る【所,e1 ところ】なり【爾なんぢ b5 御邊ごへん】【曹ら b3 達
たち】【如何 c1 いか】に【意 c1 おも】ふや【彼等,e1 かれら】【擧こぞつ (て) c3 みな】イエ
スを【死 a2 し】に【當 c1 あた】るべき【者,c1 もの】と【擬 c1 さだめ】たり

1465 【或 c1 ある】【者 c1 もの】は【彼かれ c3 イエス】に【唾 a1 つばき】し【又,c1 また】
その【面 b1 顔かほ】を【掩 c1 おほ】ひ【拳 a1 こぶし】にて【撃 c1 たたき】いひけるは【預
言 a2 よげん】せよ【亦,c1 また】【僕 a1 しもべ】【等 c1 ども】も【手 a1 て】の【掌 a1 ひら】
にて【彼かれ c3 イエス】を【批 c1 うて】り

1466 ペテロ【下庭 a1 したには】に【在 c1 をり】しに【祭司 a2 さいし】の【長 c1 をさ】の
ある【婢しもめ a5 けぢよ (げぢよ、げじよ)】きたりて

1467 [其,c1 その]【火 a1 ひ】に [燠あたた (まり) c3 あたつて] [居 c1 をる] を【見 a1 み】
つらつら [彼 e1 かれ] を [視 c1 み] て [曰いひ,c3 まをし] けるは [爾なんぢ,c3 おまへ] も
ナザレのイエスと [偕,c1 とも] に [在あり (し) c3 をつた]

1468 ペテロ [肯うけが (はず) c3 いひけ] して [曰いひ,c3 まをし] けるは [我 e1 われ]【こ
れ d3 その人ひと】を [知 c1 しら] ず [亦 e1 また] なんぢが [言 c1 いふ] ところの [事,c1
こと] を [識さとり c3 わから] [得 e1 え] ざるなり [斯 e1 かく] て【庭門にはくち'b1 庭口
にはぐち】に【出いで (ければ) a1'で (ると)】【鶏 a1 にはとり】【鳴 a1 なき】ぬ

1469 その【婢しもめ b5 下女げぢよ】かれを [見 c1 み] て【傍かたはら a3 そば】に [立たて
(る) c1 たつてをる] [者,c1 もの] に [又,c1 また] いひけるは [此,c1 この]【人,a1 ひと】
もかの【黨 a1 ともがら】の [一人 c1 ひとり] なり

1470 ペテロまた [肯うけが (はず) c3 いひけしましたが] [少頃しばらく c3 すこし] して【傍
かたはら a3 そば】に [立たて (る) c1 たつてをる] [者,c1 もの] またペテロに [曰いひ c3
まをし] けるは [爾なんぢ,c3 おまへ] [誠まこと,c3 たしか] に [彼か,c3 あ] の【黨 a1 とも
がら】の [一人,c1 ひとり] なり【蓋そは b5 その證據しようこ (に)】 [爾なんぢ,c3 おまへ]
はガリラヤ【の人ひと,a1'人びと <句→語>】なり [其その,c3 おまへの]【方言 a1 くなまり】
これに [合 e1 あへ] り

1471 [“是ここ (に) 於おい (て)” c3 すると] ペテロ【誓ちかひ a1 ちかつ】て [我われ c3
わたしは]【神,a1 かみ】の【崇 a1 たたり】を [受うく (るとも) c1 うけても] [爾曹なんぢ
ら c3 おまへたち] が [言 c1 いふ] その【人,a1 ひと】を [我 e1 われ] は【識 b1 知しら】ざ
る [也,e1 なり] と [曰いひ (しが) ,c3 まをしますと]

1472 [此この c3 その] とき【鶏,a1 にはとり】【二次 a1 ふたたび】 [鳴,c1 なき] ければペテ
ロ イエスの【鶏 a1 にはとり】 [二次,c1 ふたたび] なく [前 c1 まへ] に【三次 a1 みたび】 [我,c1
われ] を [識 c1 しら] ずと [曰 c1 いは] んと [言いひ c3 おふせられ] たまひし [事,c1 こと]
を [憶 c1 おもひ] [起いだ c1'だ] し [且 c1 また] これを [思 c1 おもひ] [反 c1 かへ] して
【哭 b1 泣なき】【悲かなし (めり) a1 かなし+み (ました)】

第十五章

1501 【平旦 a1 よあけ】に [及およ (び) c3 なんと] [直ただ (ち) c3 すぐ] に【祭司,a2 さ
いし】の [長,c1 をさ]【長老 a1 としより】【學者,a2 がくしや】たち [凡 c1 すべて] の【議員
ぎゐん'd4 集議員しうぎやく】と [共,c1 とも] に【議はかり b5 相談そうだん (し)】てイエ
スを【繫 a1 しば】り [曳 c1 ひき] [携 c1 つれ] てピラトに [解 c1 わた] せり

1502 ピラト [彼 e1 かれ] に [問 c1 とひ] けるは [爾 c1 なんぢ] はユダヤ [人,c1 びと] の
【王 a2 わう】なるやイエス [答 c1 こたへ] けるは [爾,c1 なんぢ] が [言いへ (る) c1 いふ]
[如ごと (し) c3 とほりである]

1503 【祭司,a2 さいし】の [長 c1 をさ] [多おほくの c3 いろいろの] [端 c1 こと] をもて [彼 e1

かれ] を【**訟うつた (ふ) a1 うつた+へ (ました)**】

1504 ピラト [復 c1 また] イエスに [問,c1 とふ] て [曰いひ,c3 まをし] けるは [何 c1 なに] も【**答 a1 こたへ**】ざるか【**彼等かれら b3 この人々ひとびと**】が [爾,c1 なんぢ] について【**證あかし'd5 證據しようこ**】を [立 c1 たて] しこと [幾何いかば (かり) c3 どれだけ] ぞ [乎や c3 か]

1505 ピラトの【**奇あやし b5 不思議ふしぎ**】と [爲する c3 おもふ] までにイエス [何 c1 なに] をも [答 c1 こたへ] ざりき

1506 [偕 c1 さて] この【**節筵 b1 祭まつり**】には [彼等かれら c3 ユダヤびと] が [求 c1 ねがひ] に [任 c1 まか] せて【**一人,a1 ひとり**】の【**囚人めしうど a7'とがにん (和→混)**】を [赦 c1 ゆる] すの【**例 a2 れい**】なり

1507 [時とき c3 ここ] にバラバと [云いへ (る) c1 いふ] [者,c1 もの] あり [己 c1 おのれ] と [共,c1 とも] に【**謀反 a2 むほん**】せし [黨 c1 ともがら] [と同おなじ (く) ,c3 ともに] [繫 c1 つなが] れ [居み (たりし) c3 をりました] が [彼等かれら c3 このものども] はその【**謀反 a2 むほん**】のとき【**人,a1 ひと**】を【**殺 a1 ころ+し**】し [者 c1 もの] [等 e1 ども] なり

1508 [人々,c1 ひとびと]【**聲 a1 こゑ**】を [揚 c1 あげ] て [呼 c1 よばは] り【**恆例 a1 恆例** いつも+の】 [如ごとく c3 とほりに] せん [事,e1 こと] を [求 c1 ねがへ] り

1509 ピラト [彼等,e1 かれら] に [答 c1 こたへ] て [曰いひ,c3 まをし] けるはユダヤ [人,c1 びと] の【**王 a2 わう**】を [爾曹,c1 なんぢら] に [我 c1 わ] が【**釋 b1 赦ゆる**】さん [事,c1 こと] を [欲のぞ (む) c3 ねがふ] や

1510 [是 e1 これ] ピラト【**祭司 a2 さいし**】の [長 c1 をさ] [等 c1 たち] の【**嫉 a1 ねたみ**】に [因より c1 よつ] てイエスを [解 c1 わた] したりと [知 c1 しれ] ばなり

1511 [祭司,c2 さいし] の [長,c1 をさ]【**民 a1 たみ**】どもにバラバを [釋 c1 ゆる] さん [事,c1 こと] を [求 b1 願ねがへ] と [唆 c1 すす] む

1512 ピラトまた [答 c1 こたへ] て [彼等,e1 かれら] に [曰いひ,c3 まをし] けるは [然 c1 さら] ばユダヤ [人,c1 びと] の【**王 a2 わう**】と [爾曹,c1 なんぢら] が [稱 c1 となふ] る [者,c1 もの] には【**何 a1 なに**】を [我 e1 わ] が [處なさ (ん) c3 する] [事,c1 こと] をなんぢら【**欲 b1 望のぞ+む**】や

1513 [彼等かれら c3 ひとびと] また [叫 c1 さけ] びて [之,c1 これ] を【**十字架,a2 じふじか**】に [釘 c1 つけ] よと [曰いふ c3 まをします]

1514 ピラト [彼等 e1 かれら] に [曰いひ,c3 まをし] けるは [彼かれ c3 あれ]【**なん d1 何**】の【**悪事 a2 あくじ**】を [行なし (しや) c3 したか]【**彼等かれら b3 人々ひとびと**】ますます [叫 c1 さけ] びて [之,c1 これ] を【**十字架,a2 じふじか**】に [釘 c1 つけ] よと [曰いふ c3 まをします]

1515 ピラト【**民 a1 たみ**】の【**權よろこ (びを) b5 氣き (に) ※**】【**取とら (ん) c3 いられやう※**】〈※“權よろこ (びを) 取とら (ん)” → “氣き (に) いられやう”〉としてバラバを [彼

- 等,e1 かれら] に [釋 c1 ゆる] レイエスを [鞭 c1 むちう] ちて [之,e1 これ] を【十字架,a2 じふじか】に [釘 c1 つけ] ん [爲,c1 ため] に [付 c1 わた] せり
- 1516 【兵卒 a2 へいそつ】 [等 c1 ども] これを【公廳 b2 役所やくしよ】に [携つれ c1 つれて] ゆき【全營 a7 くみぢゆう】を [呼 c1 よび] [集 c1 あつ] め
- 1517 [彼,e1 かれ] に【紫 a1 むらさき】の【袍 a1 うはぎ】をきせ【棘 a1 いばら】にて【冕 b1 冠かんむり】を [編あみ (て) c1 あんで] [冠 c1 かむら] しめたり
- 1518 [斯かく c3 そうし] て [曰いひ,c3 まをし] けるはユダヤ [人,c1 びと] の【王,a2 わう】
【安やす (かれ) a1 やす+んじ (たまへ)】
- 1519 また【葦 a1 よし】を [以も c1 もつ] て [其,c1 その]【首かうべ b3 頭かしら】を [撃 c1 たたき] かつ【唾 a1 つばき】し【跪ひざまづ a1 ひざまづ】きて【拜はい (しぬ) a6 をがみ (ました)】
- 1520 【嘲弄 a2 てうろう】し [畢をはり c3 てしまつ] て【紫,a1 むらさき】の【衣ころも a3 きもの】をはぎ [故 c1 もと] の【衣ころも a3 きもの】をきせて【十字架じうじか a2 じふじか】に [釘 c1 つけ] んとて【曳ひき b1 引ひい (て)】 [往ゆき c1'いき] しが
- 1521 アレキサンデルとルフの【父 a1 ちち】なるクレネのシモンと [云いへ (る) c1 いふ] もの【田間 a1 いなか】より [來きた (り) c1'き] て [其,c1 その] [處 c1 ところ] を【經過 とほりかか b1 通とほ (りかか)】りければ【強 a1 しひ】て [之これ,c3 それ] にイエスの【十字架,a2 じふじか】を [負 c1 おは] せたり
- 1522 イエスをゴルゴダ【譯 a1 とけ】ば [即 c1 すなは] ち【髑髏 a1 されかうべ】と [云いへ (る) c1 いふ] [所,c1 ところ] に [携つれ c1 つれて] [來きた (り) c1'きました]
- 1523 【没藥 a2 もつやく】を【酒 a1 さけ】に [和まじへ c3 まぜ] て【飲 a1 のま】せんと [爲し (りしに <「た」脱字か? 「たりしに」>) c1 しましたが] [之これ,c3 それ] を [受 c1 うけ] ざりき
- 1524 イエスを【十字架,a2 じふじか】に [釘 c1 つけ] し【のち d3 後あと】【誰た a3 だれ】が【何 a1 なに】を [取 c1 とら] んと【鬪 a1 くじ】を [拈とり c1 とつ] てその【衣服ころも a3 きもの】を [分わか (てり) c1 わけました]
- 1525 【朝 a1 あさ】の【第九時 a2 だいくじ】にイエスを【十字架,a2 じふじか】に [釘 c1 つけ]
- 1526 その【罪標 a1 すてふだ】をユダヤ【人,a1 びと】の【王 a2 わう】と [書 c1 かき] つく
- 1527 【二人 a1 ふたり】の【盜賊 a1 ぬすびと】かれと [共,c1 とも] に【一人,a1 ひとり】は [其,c1 その]【右 a1 みぎ】【一人,a1 ひとり】は [其,c1 その]【左 a1 ひだり】に【十字架,a2 じふじか】に [釘 c1 つけ] らる
- 1528 これ【聖書 a2 せいしよ】に [彼,c1 かれ] は【罪人 a1 つみびと】と [共 c1 とも] に【算 a1 かぞへ】られたりと [云いひ (し) c3 あるの] に [應 c1 かなへ] り
- 1529 【往來 a1 ゆきき】の [者,c1 もの] イエスを【詔 a1 ののし】り【首 a1 くび】を [搖ふ

り c1 ぶつ] て [曰いひ,c3 まをし] けるは [噫 c1 ああ] 【聖殿'b1 神殿みや】を [毀 c1 こぼち] て [之,c1 これ] を【三日 a1 みつか】に [建たつ c1 たて] る [者,c1 もの] よ

1530 【自己'e1 自みづーから】を【救 a1 すくーひ】て【十字架,a2 じふじか】を [下 c1 おり] よ

1531 【祭司,a2 さいし】の [長,c1 をさ] 【學者 a2 がくしや】 [等ども c1 とも] も [同 c1 おなじ] く【嘲弄 a2 てうろう】して [互 c1 たがひ] に [曰いひ,c3 まをし] けるは【人,a1 ひと】を [救すくひ c1 すくふ] て【自己'e1 自みづから】を [救 c1 すく] ひ【能あたは (ず) b3 出来でき (ぬ)】

1532 イスラエルの【王 a2 わう】キリストは【今 a1 いま】【十字架,a2 じふじか】より [下くだ c1 くだ] るべし [然 c1 さら] ば [我儕,c1 われら] [見 c1 み] て [之,c1 これ] を【信 a2 しん】ぜん [又,c1 また] 【とも d1 偕】に【十字架 a2 じふじか】に [釘 c1 つけ] られたる [者 c1 もの] [等 c1 ども] も [彼かれ,c3 イエス] を [話 c1 ののし] れり

1533 【第十二時 a2 だいじふにじ】より【三時 a2 さんじ】に [至 e1 いた] るまで [徧 c1 あまね] く【地 a2 ち】のうへ [暗 c1 くらく] なりぬ

1534 【第三時,a2 だいさんじ】にイエス [大聲 c1 おほごゑ] に [呼よばは (り) c1'よんで] エリエリマサバクタンと [曰いふ c3 おふせられました] これを [譯 c1 とけ] ば [吾 c1 わが] 【神 a1 かみ】わが【神,a1 かみ】なんぞ [我 c1 われ] を [遺 c1 すて] たまふ [乎 c1 や] と [云 c1 いへ] るなり

1535 [傍かたは (ら) c3 そば] に [立 c1 たち] たる [者,c1 もの] のうち [或 c1 ある] [人 c1 ひと] これを [聞 c1 きき] て [彼かれ,c3 あれ] はエリヤを [呼 c1 よぶ] なりと [曰いふ c3 まをしました]

1536 [一人 c1 ひとり] 【はしり d1 走はし (つて)】 【往ゆき b1'行いつ】て【海緘 a1 うみわた】をとり【醋 a1 す】を [漬 c1 ふくま] せ [之これ,c3 それ] を【葦 a1 よし】に [束 c1 つけ] て [彼かれ,c3 イエス] に [飲 c1 のま] しめ [曰いひ,c3 まをし] けるは【俟 b1 待まで】エリヤ [來きた (り) c1'き] て [彼 e1 かれ] を [救 c1 すく] ふや [否いな c3 どうか] ころむべし

○

1537 イエス [大,おほい (なる) 聲こゑ c1'おほごゑ (句→語)] を【發いだし b1'出だし】て【氣 b1 息いき】【絶たゆ a1 お絶たえ (なされました)】

1538 【殿'd1 神殿みや】の【幔 a1 まく】 【上 a1 うへ】より【下 a1 した】まで [裂 c1 さけ] て【二 a1 ふたつ】と [爲なれ (り) c1 なりました]

1539 イエスに [對むかひ c1 むかつ] て [立たち (たる) c1 たつてをつた] 【百人,a2 ひやくにん】の [長 c1 かしら] かく [呼 c1 よばは] り【氣 b1 息いき】【絶 a1 たえ】しを [見 c1 み] て [曰いひ,c3 まをし] けるは [誠 c1 まこと] に [此,c1 この] 【人 a1 ひと】は【神,a1 かみ】の【子,a1 こ】なり

○

1540 また [遙 c1 はるか] に [望のぞみ c3 みて] みたる【婦 a1 をんな】ありし [其,c1 その]
【中なか a3 うち】に [在をり (し) c1 をつた] [者,c1 もの] はマグダラのマリアおよび [年
少ちひさき c1 ちひさい] ヤコブとヨセの【母 a1 はは】なるマリア [又また,c3 と] サロメな
り

1541 [彼等かれら c3 このひとびと] はイエスのガリラヤに [居る c3 おいで] たまひし [時 c1
とき] これに [従 c1 したが] ひ [事 c1 つかへ] し [者 c1 もの] [等 e1 ども] なり [亦 c1 ま
た] この [他 c1 ほか] にも [彼かれ c3 イエス] と [共,c1 とも] にエルサレムに【上 a1 のぼ
りし [多 c1 おほく] の【婦 a1 をんな】あたりき

○

1542 [是 c1 この]【日 a1 ひ】は [備節 c1 そなへ]【日び a1 ひ】にて【安息日 a2 あんそくに
ち】の [前 c1 まへ] の【日 a1 ひ】なりし [故 c1 ゆゑ]

1543 【日 a1 ひ※】[暮くる (るとき) c1 くれがた※]〈※日ひ (くれがた)、句→語)【尊 b1
貴たふと】き【議員ぎあひん'd4 集議員しうぎやく】なるアリマタヤのヨセフと [云いへ (る) c1
いふ] [者,c1 もの] きたれり [此,c1 この]【人,a1 ひと】は【神 a1 かみ】の【國 a1 くに】を
[慕 c1 のぞめ] る【者もの,b3 人ひと】なり [彼かれ c3 このひと]【はばから d1 憚】ずピラ
トに [往ゆき c1'いつ] てイエスの【屍しかばね b5 死骸しがい】を【求 b1 請こひ】たり

1544 ピラト イエスの [已すで (に) c3 もはや]【死 a1 しぬ】るを【奇あやし (み) b5 不思
議ふしぎ (におもふて)】【百人 a2 ひやくにん】の【長 b1 首かしら】を [呼よび (て) c1 よ
んで] [彼かれ (は) ,c3 その]【死 a1 しに】てより【時 a1 とき】を [經へ (たるや) c3 たつ
たか] [否いな (や) c3 どうか] を [問とひ c1 とふて]

1545 【百人,a2 ひやくにん】の [長,c1 かしら] より【聞きき a1 きい】て【之これ,b3 その時
とき (のたつたこと)】をしり【屍しかばね b5 死骸しがい】をヨセフに [予 c1 あた] ふ

1546 ヨセフ【臬布'e1 布ぬの】を [買 c1 かひ] [求 c1 もと] め [而しか c3 そう] してイエス
を [取 c1 とり] [下 c1 おろ] し [之,e1 これ] をその【臬布'e1 布ぬの】にて [裹 c1 つつ] み
【磐 b1 岩いは】に [鑿ほり (たる) c1 ほつた]【墓 a1 はか】におき【石 a1 いし】を【墓,a1
はか】の【門 a1 もん】に [轉まろば c3 ころば] し [置 c1 おけ] り

1547 マグダラのマリア [及および c3 と] ヨセの【母 a1 はは】なるマリア [其,c1 その]【屍
しかばね b5 死骸しがい】を [葬 c1 おき] し [處 c1 ところ] を [見 c1 み] たり

第十六章

1601 【安息日,a2 あんそくにち】[過 c1 すぎ] てマグダラのマリアとヤコブの【母 a1 はは】
なるマリア [及および c3 と] サロメ【香料かうもつ'b6 香膏にほひあぶら】を【買 a1 かひ】
ととのへイエスに【抹 a1 ぬら】んとて [來きた (れり) c1'きました]

1602 【七日 a1 なぬか】の【首 b1 始はじめ】の【日,a1 ひ】いと【早 a1 はや】く【日 a1 ひ】

の【出いづ(る) a1'で※】[時ころ c1 ごろ※]〈※日ひ(の) 出で(ごろ)〉かれら【墓 a1 はか】に[來きた(り) c1'きて]

1603 [互 c1 たがひ]に[曰いひ,c3 まをし]けるは【誰たれ a1 だれ】か[我儕 e1 われら]の[爲,e1 ため]に【石 a1 いし】を【墓 a1 はか】の【門,a1 もん】より[轉まろば c3 ころば]し[取 c1 とる]もの[有 c1 あら]んか[是 e1 これ]その【石 a1 いし】はなはだ【巨大おほい'e1 大おほき(い)】なれば[也なり,c3 のでござります]

1604 [斯かく c1 かういつ]て[彼等,e1 かれら]【目 a1 め】を[擧 c1 あぐ]れば【石 a1 いし】の[已すで(に) c3 もはや] [轉まろ(び) c3 ころばして]あるを[見 c1 み]る

1605 [墓 c1 はか]に【入いり(しに) ,a1'はい(つて)】【白しろき a1 しろい】【衣ころも a3 きもの】をきたる【少わかき a1 わかい】[者 c1 もの]の【右 a1 みぎ】の[方かた c5 はう]に[坐ぎ(せる) c6 すはつてをる]を[見 c1 み]て[駭 c1 おどろ]き【異あやし(めり) b5 不思議ふしぎ(におもひました)】

1606 【少わかき a1 わかい】[者 c1 もの]かれらに[曰いひ,c3 まをし]けるは[駭 c1 おどろ]き[異 c1 あやし]む[勿なか(れ) ,c3 な][爾曹,c1 なんぢら]は【十字架 a2 じふじか】に[釘 c1 つけ]られしナザレのイエスを[尋 c1 たづ]ぬ[彼かれ,c3 イエス]は【甦 a1 よみがへ】りて【此 a1 ここ】に[居をら(ず) c3 おいでなさらぬ][彼かれ c3 イエス]を[葬 c1 おき]し[處,c1 ところ]を[觀 c1 み]よ

1607 [且かつ c3 また]【ゆき d1 行ゆい】て[其,e1 その]【弟子 a2 でし】とペテロに[告 c1 つけ]よ[彼かれ,c3 イエス]は[爾曹,c1 なんぢら]に[先 c1 さきだ]ちてガリラヤに[往ゆけ(り) c3 おいてなされた][爾曹,c1 なんぢら]かしこにて[彼 e1 かれ]を[見みる c3 おあひまうす]べし[即,e1 すなは]ち[其,e1 その]なんぢらに[言いひ c3 おふせられ]しが[如ごと(し) c3 とほり]

1608 [彼等 c1 かれら]【いで d1'出で】て[墓はか c3 ここ]より【奔 b1 趨はし】れり[且,c1 かつ]【戦慄をののき a3 ふるひ】かつ[駭 c1 おどろ]き[亦,c1 また]【一言'b1 一事ひとこと】をも【人,a1 ひと】に[語 c1 かたら]ざりき[是これ,c3 それ]【懼 a1 おそれ】しが[故ゆゑ c3 から]なり

○

1609 イエス【七日なぬか a1 なのか】の【首 b1 始はじめ】の【日 a1 ひ】よあけごろ【甦 a1 よみがへ】りて[先 c1 まづ]マグダラのマリアに[現 c1 あらは]る【曩 b1 先さき】にイエス[彼かれ c3 このもの]より【七 a1 なな一つ】の【悪鬼 a2 あくき】を[逐 c1 おひ][出いだ c1'だ]せり

1610 イエスと[共 c1 とも]に[在あり(し) c1 あつた][者,c1 もの]の【哭 b1 泣なき】【哀 b1 悲かなし】める[時,c1 とき]に[此,c1 この]【婦 a1 をんな】きたりて[是等 c1 これら]の[事,c1 こと]を[告 c1 つぐ]

1611 【彼等かれら b3 この人ひと(たち)】イエスの[活いき c3 よみがへり]て[此 c1 こ]

の【婦 a1 をんな】に【見 c1 み】え【給たま (ひし) c3 なされた】ことを【聞 c1 きき】しが
【信 a2 しん】ぜざりき

1612 【此 c1 この】【後 c1 のち】かれらの【中 c1 うち】【二人,a1 ふたり】の【者,c1 もの】【郷
村 b1 田間いなか】へ【往ゆき c3 まゐり】けるが【路 c1 みち】を【行ゆく c3 あるく】ときイ
エス【變かはり (たる) a1 かはつ (た)】【貌かたち b3 容すがた】にて【彼等 e1 かれら】に
【現 c1 あらは】る

1613 この【二人 a1 ふたり】の【者 c1 もの】【ゆき d1 行いつ】て【他 c1 ほか】の【弟子 a2
でし】【等 c1 たち】に【告つげ c1 つげた】けれども【亦 c1 また】これを【信 a2 しん】ぜざ
りき

○

1614 【又 c1 また】その【後 c1 のち】【十一,a2,じふいち】の【弟子 a2 でし】の【食しよく'd4
食事しよくじ】しをる【時,c1 とき】に【現 c1 あらは】れて【彼等かれら (が) c3 その】【信
しん'd4 信仰しんかう】なきと【其,c1 その】【心 a1 ころ】の【頑 a1 にぶき】とを【責 c1 い
まし】め【給たま (へり) ,c3 なされました】【※【是 e1 これ】かれらイエスの【魅 e1 よみが
へ】り【給 e1 たまへ】るのち【其 e1 それ】を【見 e1 み】し【者,e1 もの】の【言 e1 いふ】
ところを【信 e2 しん】ぜざりし【故 e1 ゆゑ】なり〈※口語訳はこの一文を欠く〉】

1615 イエス【彼等 e1 かれら】に【曰いひ,c3 おふせられ】けるは【徧 b1 普あまね】く【世界 a2
せかい】を【廻 c1 めぐり】て【凡 c1 すべて】の【人,a1 ひと】に【福音,a2 ふくいん】を【宣 a1
のべ】【傳 a1 つたへ】よ

1616 【信 a2 しん】じてバプテスマを【受 c1 うく】る【者,c1 もの】は【救 a1 すくは】れ【信 a2
しん】ぜざる【者,c1 もの】は【罪 a1 つみ】に【定 c1 さだめ】らるる【也,e1 なり】

1617 【信 a2 しん】ずる【者,c1 もの】には【左 a2 さ】の【如 c1 ごと】き【奇跡 b1 休徴する
し】したがふべし【我 c1 わが】【名 a1 な】に【託より c1 よつ】て【悪鬼 a2 あくき】を【逐 c1
おひ】【出いだ c1 だ】し【異邦ことくに b3 外國ほかぐに】の【方言 c1 ことば】をいひ

1618 また【蛇 a1 へび】を【操 c1 とら】へ【毒 a2 どく】を【飲 a1 のむ】とも【害がい a2 か
い】なく【又,c1 また】【手 a1 て】を【病やまひ a1 やまい】の【者,c1 もの】に【按 c1 つけ】
なば【即,e1 すなは】ち【愈 a1 いえ】ん

○

1619 【斯 c1 かく】て【主,a2 しゆ】は【彼等かれら c3 ひとびと】に【語 c1 かたり】しのち
【天,a2 てん】に【擧 c1 あげ】られ【神,a1 かみ】の【右 a1 みぎ】に【坐 a2 ぎ】しぬ

1620 【弟子 a2 でし】たち【徧 c1 あまね】く【福音 a2 ふくいん】を【宣 a1 のべ】【傳 e1 つ
た】ふ【主,a2 しゆ】も【亦 c1 また】かれらに【力 a1 ちから】を【協 c1 あは】せ【其,c1 そ
の】【從 a1 したが】ふ【所,c1 ところ】の【奇跡 b1 休徴するし】をもて【道みち b3 言ことば】
の【徴 b1 證あかし】と【爲 c1 なし】たまへりアーメン